

富田林市
こどもの権利に関する
アンケート調査
結果報告書
(小学校高学年【小学校4年生～6年生】)



とんだばやし
こどもの
権利条例

令和7年3月
富田林市

目 次

I アンケート調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の対象者・期間・方法・回答状況.....	1
3 報告書の見方	2
4 報告書について	2
5 全体から見える傾向	3
II アンケート調査結果	5
1 回答者の属性（性別・学年）	5
2 「こどもの権利」を知っているか.....	7
3 「こどもの権利」の内容を知っているか.....	10
4 守られていないと思う「こどもの権利」	12
5 こどもの状況（自己肯定感：自分のことがすき・自分らしく生きている）	14
6 自分の考えを伝えることができる.....	16
7 幸福度	18
8 差別について	22
9 困っていること・相談相手	24
10 家庭、学校生活、地域について.....	33
11 こどもの権利をまもる仕組み.....	51
12 こどもの権利を広めるための方法.....	53
III その他回答まとめ	55
IV 調査票（小学校高学年）	62

I アンケート調査概要

I 調査の目的

富田林市では「こどもの権利」を大切にすまちにしていくなために、「こどもの権利条例」の制定をめざしています。

本調査は、市内に住んでいる・通学しているこどもを対象に、こどもの権利の認知度や現在のこどもの状況などを把握し、こどもの声を条例に反映するために実施しました。

調査結果は、以下に活用していきます。

- ・「こどもの権利条例」の制定に向けた基礎資料
- ・ 条例制定後の効果検証のための基礎資料
- ・ 「こども計画[※]」の策定に向けた参考資料

※「こども計画」とはこども基本法に基づき、こども大綱等を勘案し、各法令等に基づくこどもに関する計画等を一体のものとして策定する総合的なこども施策を定める計画のこと。

2 調査の対象者・期間・方法・回答状況

項目	こどもの権利に関する調査
対象者	富田林市内在住・在学の小学校4年生～小学校6年生
期間	令和6年9月24日（火）～10月31日（木）
方法	WEBによる回答

対象者	配布数	有効回収数	有効回収率
小学校4年生	806件	698件	86.6%
小学校5年生	822件	628件	76.4%
小学校6年生	847件	771件	91.0%
不明・無回答		3件	
合計	2,475件	2,100件	84.8%

※協力学校数（小学校17校）

※市立小学校は授業の一環でこどもの権利について事前に動画で学習する取組を行った後、アンケートを実施しました。

3 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、合計値が100.0%にならない場合があります。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていないものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇「その他」「不明・無回答」を除き、回答の高いもの**第1位**・**第2位**・**第3位**に網掛けをしています。
- ◇集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計について、コメント対象外としています。
- ◇「小学校低学年」および「中高生」は別に取りまとめたアンケート調査結果報告書から転載しています。

4 報告書について

【調査の設計】

調査の設問は、「こども1万人意識調査」※や先進市の調査を参考に「こどもの権利に関する条例検討委員会」による助言・意見をもとに作成しました。

※「こども1万人意識調査」とは2023年9月に（公財）日本財団が発表した調査です。一般のこどもたちの声をより広く聴くことで、日本のこども政策にこどもたちの意見を反映することなどをめざし、こどもたちにインターネットによる意識調査を実施されています。（「こどもの権利」に関する意識調査を含む）

【報告書の表記】

2023年4月に「こども家庭庁」が設置され、「こども基本法」が施行されました。こども基本法で使われているこどもの表記が「こども」であることから、本報告書においても「こども」の表記に統一しています。

【性別による集計】

性別による集計は、男女で回答に差がある場合は報告書に掲載しています。

【自由記述の回答】

本調査における自由記述回答の一部は、意見をまとめたものを掲載しています。資料編は原文のまま掲載していますが、明らかな誤字・脱字等は修正等行いました。

【参考について】

参考で掲載している「こども1万人意識調査」は小学校4年生～大学・専門学校生など、M市は小学校4年生～中学校3年生までを調査対象としており、本市における調査年齢区分とは異なります。

5 全体から見える傾向

「こどもの権利を知っている」と回答した小学校高学年は 48.3%

こどもの権利を「知っている」と回答した小学校高学年は 48.3%でした (P8)。中学生は約 30%、高校生は約 20%がこどもの権利を「知っている」と回答しました (P9)。

また、権利の内容の認知度にも差がありました。「さべつされないこと」の認知度は、77.8%であるのに対し、「こどものけんりを学ぶこと」の認知度は 38.2%でした (P10)。

学年が上がるにつれて、こどもの権利の認知度が下がることや、権利の内容の認知度に差があるという課題が分かりました。

さらに、子どもたちにこどもの権利を周知する方法として、小学校高学年が「ポスターを作る」は 60.3%、「学校などで教える」が 50.4%と高い割合となりました (P53)。

「守られていないこどもの権利がある」と回答した小学校高学年は 59.4%

「守られていないこどもの権利がある」と回答した小学校高学年は 59.4%と、過半数のこどもが回答している現状が明らかになりました。

そのなかでも「わる口を言われたり、なかまはずれにされたりしないこと」が 35.9%と最も高くなっています。このほかの様々な権利についても、守られていないと思うとの回答が約 10~20%ありました (P12)。

また、小学校高学年の 33.4%が「人からいやなことをされたり、言われたりしたことで、いやな気持ちやしんどくなったことはある」と回答しました (P22)。

「自分のことが好き」に「そう思う」と回答した小学校高学年は 35.7%

「自分のことが好き」に「そう思う」と回答した小学校高学年は 35.7%でした (P14)。学年別で見ると、小学生では学年が上がるにつれて低下し、小学校 4 年生では 43.1%のところ、小学校 6 年生では 28.3%まで低下しました。中学生は、20%台後半で推移していますが、高校生は学年が上がるごとに高くなり、高校 3 年生では 31.6%となりました (P15 のポイント②)。さらに「自分らしく生きている」も同じ傾向が見られる結果となっています。

また、これらの自己肯定感（「自分のことが好き」・「自分らしく生きている」）は、学年だけでなく、性別によっても回答に差が見られ「男」より「女」や「その他」が低い傾向が見られました (P7)。

「相談できる人がいない」と回答した小学校高学年は 5.0%

「こまっていること、つらいと感じていることがある」と回答した小学校高学年は 41.1%でした。困っていること、つらいと感じていることとしては、「友だちのこと」、「自分のこと（見た目、せいせき、せいかくなど）」、「学校のこと」が 10%を上回りました。さらに、「いじめのこと」は 5.0%、「ぼう力（ぎゃくたいなど）のこと」は 3.7%、「家族の世話や家事をしなないといけないこと」は 2.2%でした (P24)。

また、「相談できる人はいない」と回答した小学校高学年は5.0%でした（P27）。小学校4年生では3.2%、小学校5年生では5.9%、小学校6年生では6.0%と、学年が上がるにつれて「相談できる人はいない」と回答したこどもの割合が増える傾向が見られました（P28）。

およそ40%のこどもたちが困りごとやつらいと感じることを抱えており、こうしたことを相談できる人がいないこどもが一定数いることが分かりました。

自分の意見を大人が大事にしてくれると回答した小学校高学年は、家庭や学校への満足度や幸福度が高い

家庭に「とてもまんぞくしている」と回答した小学校高学年の95.5%が、家庭で自分の意見を大事にしてくれると回答しました（P35）。また、学校生活に「とてもまんぞくしている」と回答した小学校高学年の95.7%が、学校の先生は自分の意見を大事にしてくれると回答しました（P41）。さらに、「とても幸せ」と回答した小学校高学年の96.2%、「幸せ」と回答した小学校高学年の86.3%は、親などが自分の意見を大事にしてくれると回答しました（P18のポイント③）。

大人がこどもの意見を大事にすることで、こどもの家庭や学校生活への満足度、幸福度が高くなる傾向が見られました。

また、市民アンケートの調査結果※では、こどもの権利の認知度が高い大人ほど、こどもの意見を大事に扱っている傾向が見られました。

このことから、大人がこどもの権利を理解し、尊重することで、こどもの家庭や学校生活への満足度、幸福度の向上につながるものがうかがえます。

さらに、こどもの権利を守るためにはどんな仕組みがあるといいと思うかでは、「こどもたちに『こどものけんり』について、もっと学校などで教える」が45.2%、「大人たちに『こどものけんり』について、もっとつたえる」が41.0%でした（P51）。

こどもたちは、こどもだけでなく、大人にも「こどもの権利」について、もっと伝えることを求めています。

※市民アンケートの調査結果は、こどもの権利に関するアンケート調査結果報告書（18歳以上の市民）のP22のことを指しています。

総括（結果を踏まえて）

調査の結果、大人がこどもの権利を理解し、尊重することで、こどもの満足度、幸福度の向上につながるものが分かりました。こどもも大人も「こどもの権利」を理解することが重要です。

そのため、市は富田林版「こどもまんなか社会」の実現に向けて、こどもと大人の双方に、こどもの権利の周知を行い、市全体がこどもの権利を理解・尊重し、すべてのこどもの最善の利益を優先するまちづくりを推進する必要があります。

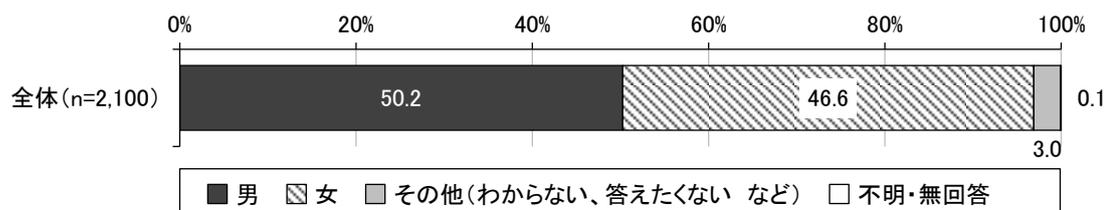
また、困ったときやつらいときに相談相手がないこどもが一定数、存在することが分かりました。こどもが気軽に相談できる体制の構築も求められています。

Ⅱ アンケート調査結果

Ⅰ 回答者の属性（性別・学年）

問1 あなたのせいべつを教えてください。（1つをえらぶ）

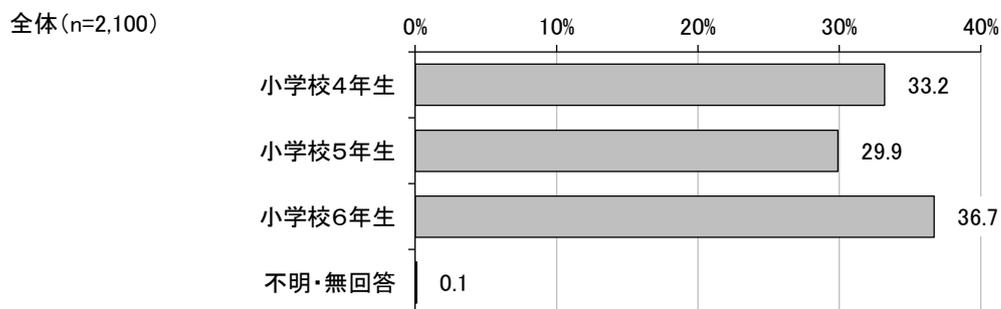
全体では「男」が50.2%と割合が最も高く、次いで「女」が46.6%、「その他（わからない、答えたくない など）」が3.0%となっています。



※その他（わからない、答えたくない など）についての表記は、これ以降「その他」に表記を統一します。

問2 あなたは、何年生か、教えてください。（1つをえらぶ）

全体では「小学校6年生」が36.7%と割合が最も高く、次いで「小学校4年生」が33.2%、「小学校5年生」が29.9%となっています。



「性別を答えたくない子ども」への配慮

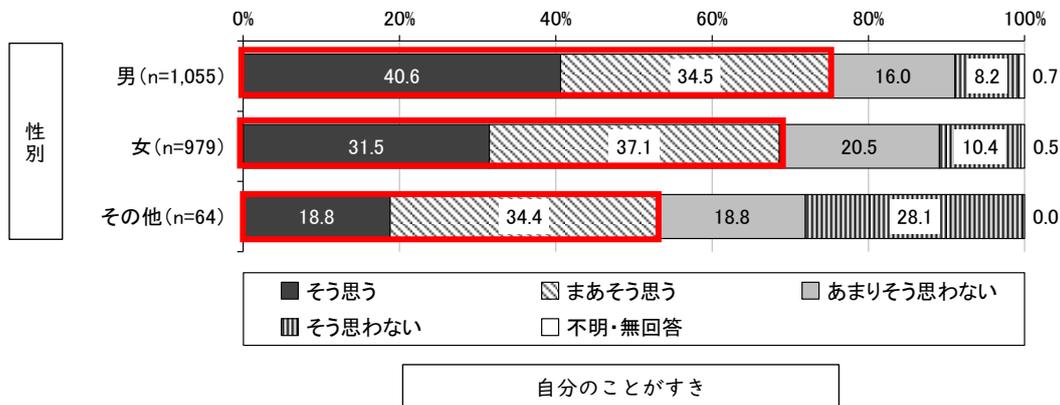


本調査では、「男」「女」のほかに「その他（わからない、答えたくない など）」（以下、その他）という選択肢を「性別を答えたくない子ども」への配慮として設けました。*

調査の結果、「その他」と回答した子どもは、「男」「女」と答えた人よりも自分の考えを相手に伝えることができず、自己肯定感（自分のことが好き・自分らしく生きている）や幸福度、家庭や学校生活、地域への満足度も低いことがわかりました。（資料編P11, 14, 17, 21, 37, 50, 64 にグラフを掲載）

※「性別を答えたくない子ども」は、子どもの権利条約、子ども基本法、さらには「地球上の誰一人として取り残さない」とするSDGsの理念を市政に取り入れた「富田林版SDGs取組方針」を踏まえて選択肢として設けました。

【問6 あなたは、自分のことが好きだと思いますか。】



また「つらいと感じていること」では、「男」が「学校のこと」、「女」が「友達のこと」、「その他」が「自分のこと（見た目、成績、性格など）」の割合が高くなっています。（P25 に掲載）。

【問11 あなたは今、こまっていること、つらいと感じていることはありますか。】

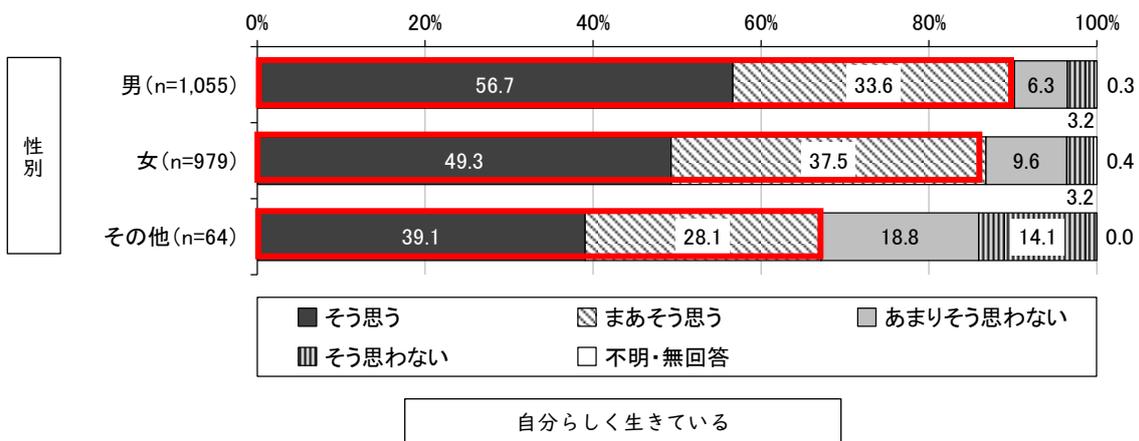
単位：%		学校のこと	学校の先生のこと	友だちのこと	いじめのこと	どう力（ぎやく）たいなこと	家族の世話や家事をしないこと	お金のこと	インターネット、メール	家族のこと	いせき、せいかくなど	自分（見た目、せい）	その他	いいと感じていること、つら	不明・無回答
全体 (n=2,100)		10.8	5.1	13.8	5.0	3.7	2.2	3.9	1.5	6.3	13.0	2.7	50.0	8.9	
性別	男 (n=1,055)	10.1	4.8	9.9	6.0	4.5	2.3	4.9	1.9	5.4	8.2	2.8	52.2	10.4	
	女 (n=979)	11.0	5.1	17.8	3.7	3.0	2.0	2.7	0.9	7.3	17.7	2.2	48.8	7.2	
	その他 (n=64)	17.2	10.9	17.2	7.8	3.1	3.1	4.7	4.7	7.8	21.9	7.8	29.7	9.4	

性別による回答の傾向

本調査では、男女で回答に差が見られた場合は報告書に掲載しています。

調査の結果、自己肯定感（「自分のことが好き」・「自分らしく生きている」）や自分の考えを相手に伝えることができる、学校生活への満足度において、「女」は、「男」よりも低い傾向が見られました。（P6，P16，P38 にグラフを掲載）

【問7 あなたは、自分らしく生きていると思いますか。】



また「人からいやなことをされたり、言われたりしたことで、いやな気持ちやしんどくなったこと」について、「自分の見た目なこと」では「男」が9.8%に対して、「女」が17.6%と高い割合を示しています。（P23 に掲載）。

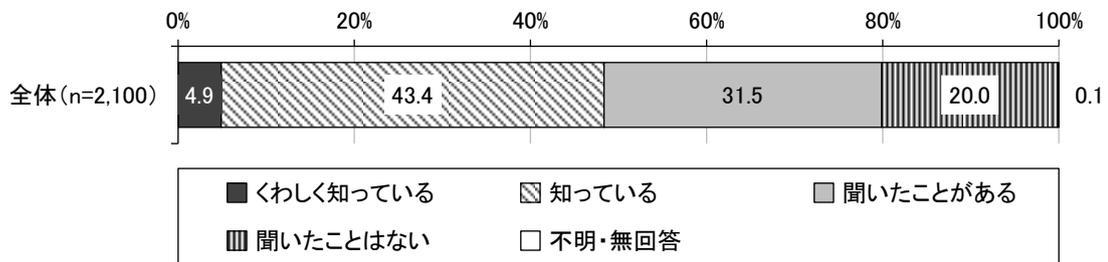
【問10 あなたは、人からいやなことをされたり、言われたりしたことで、いやな気持ちやしんどくなったことはありますか。】

単位：%		こいやな気持ちやしんどくなった	自分の見た目なこと	自分の話し方なこと	せいべつのこと	自分の心や体のこと	自分のせいせきのこと	しょうがいや病気について	わりがあること、お金のこと	住んでいる場所・地いきのこと	その他	答えたくない	不明・無回答	
全体	(n=2,100)	44.6	13.6	8.1	2.1	8.3	6.8	2.4	2.8	1.6	5.0	13.9	8.1	
性別	男性	(n=1,055)	49.1	9.8	8.2	1.2	7.6	5.8	3.0	2.7	1.3	4.1	12.3	9.1
	女性	(n=979)	41.3	17.6	8.4	2.6	8.8	7.8	1.8	2.8	1.6	5.9	14.3	7.2
	その他	(n=64)	21.9	17.2	3.1	10.9	12.5	7.8	0.0	6.3	4.7	4.7	31.3	7.8

2 「こどもの権利」を知っているか

問3 あなたは、「こどものけんり」について知っていますか。(1つをえらぶ)

全体では「知っている」が43.4%と割合が最も高く、次いで「聞いたことがある」が31.5%、「聞いたことはない」が20.0%となっています。

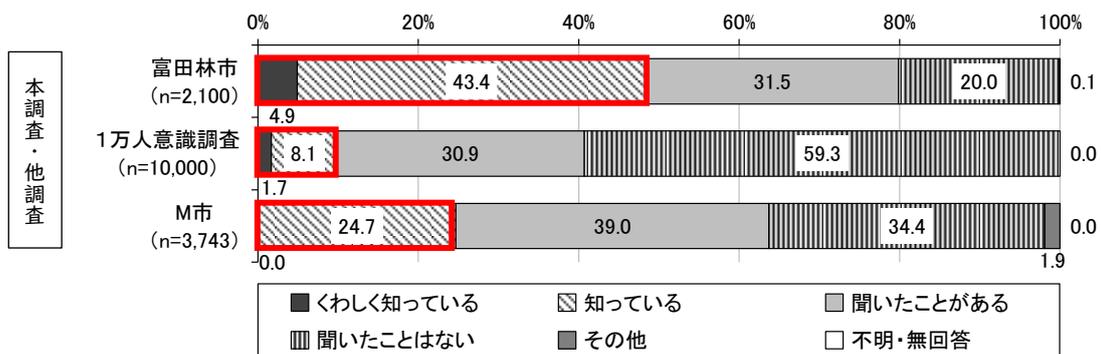


比較

本調査と他調査との比較（こども1万人意識調査、M市）

こどもの権利の認知について、本市では「知っている」（くわしく知っている+知っている）が48.3%と1万人意識調査の9.8%、M市の24.7%よりも20ポイント以上高くなっています。

【問3 あなたは、「こどものけんり」について知っていますか。】

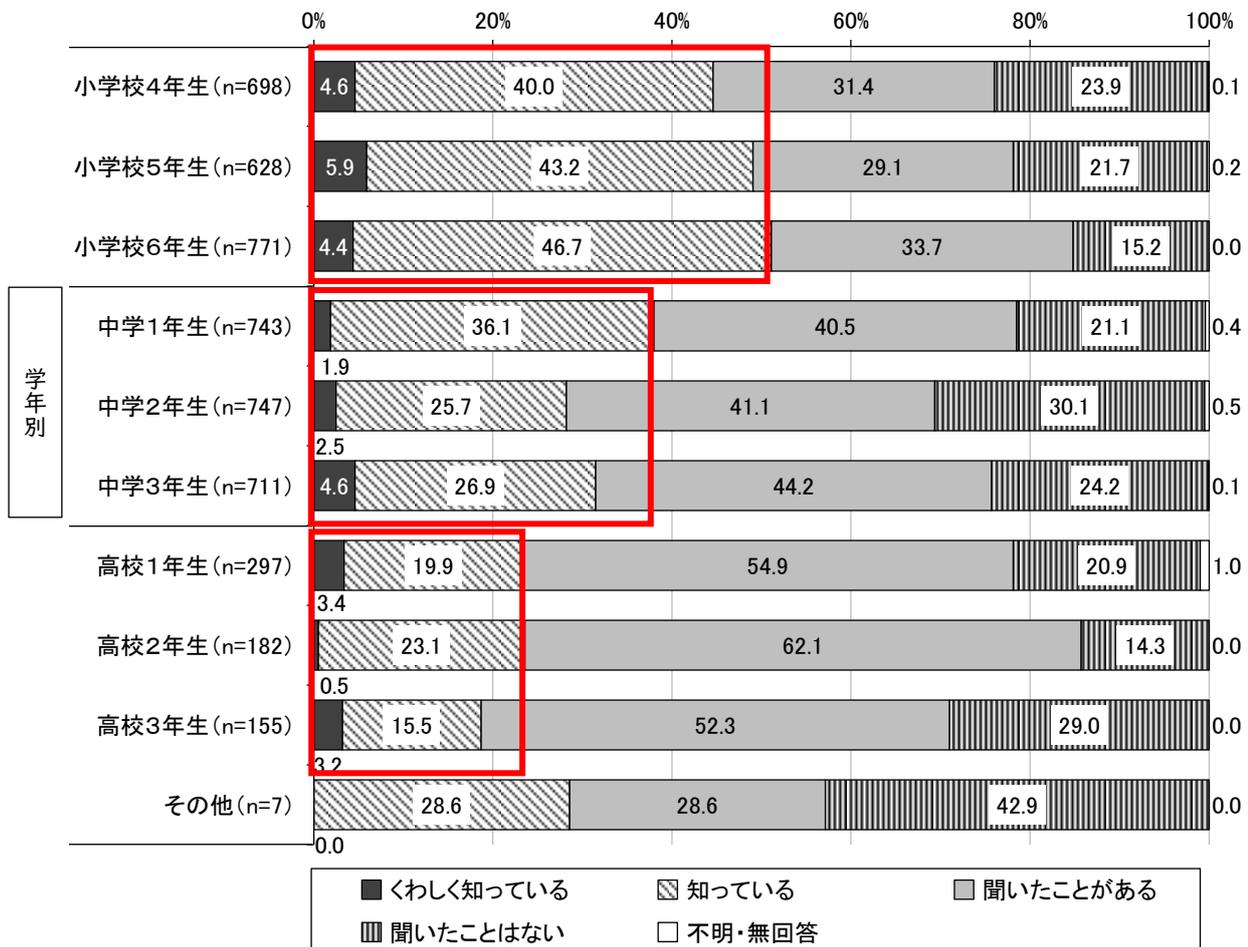


こどもの権利の認知度

問2 学年別×問3 こどもの権利の認知度

学年別で見ると、小学校4～6年生は「知っている」（くわしく知っている+知っている）の割合が最も高く各学年で40%を上回っています。

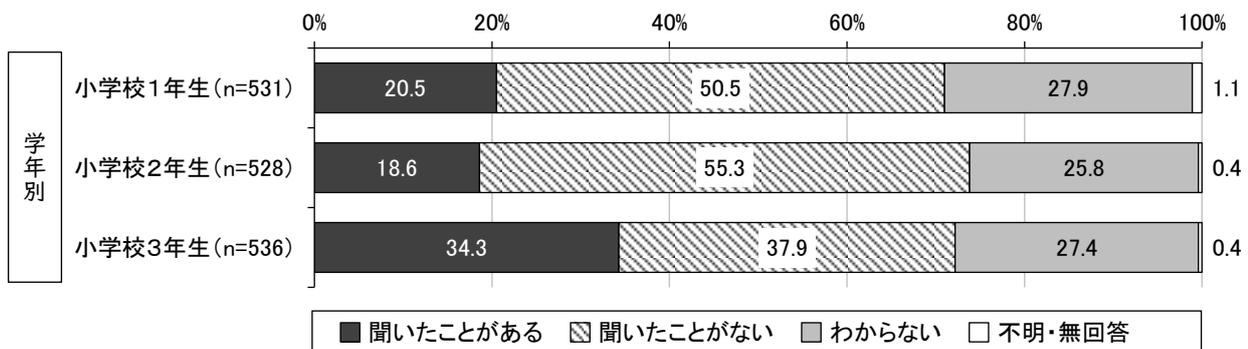
小学校4～6年生、中学生、高校生と上がるにつれて、「知っている」（くわしく知っている+知っている）の割合が低くなっています。



こどもの権利の認知度

小学校低学年

問3 あなたは、これまでに「こどもの権利」という言葉を聞いたことがありますか。（1つを選ぶ）

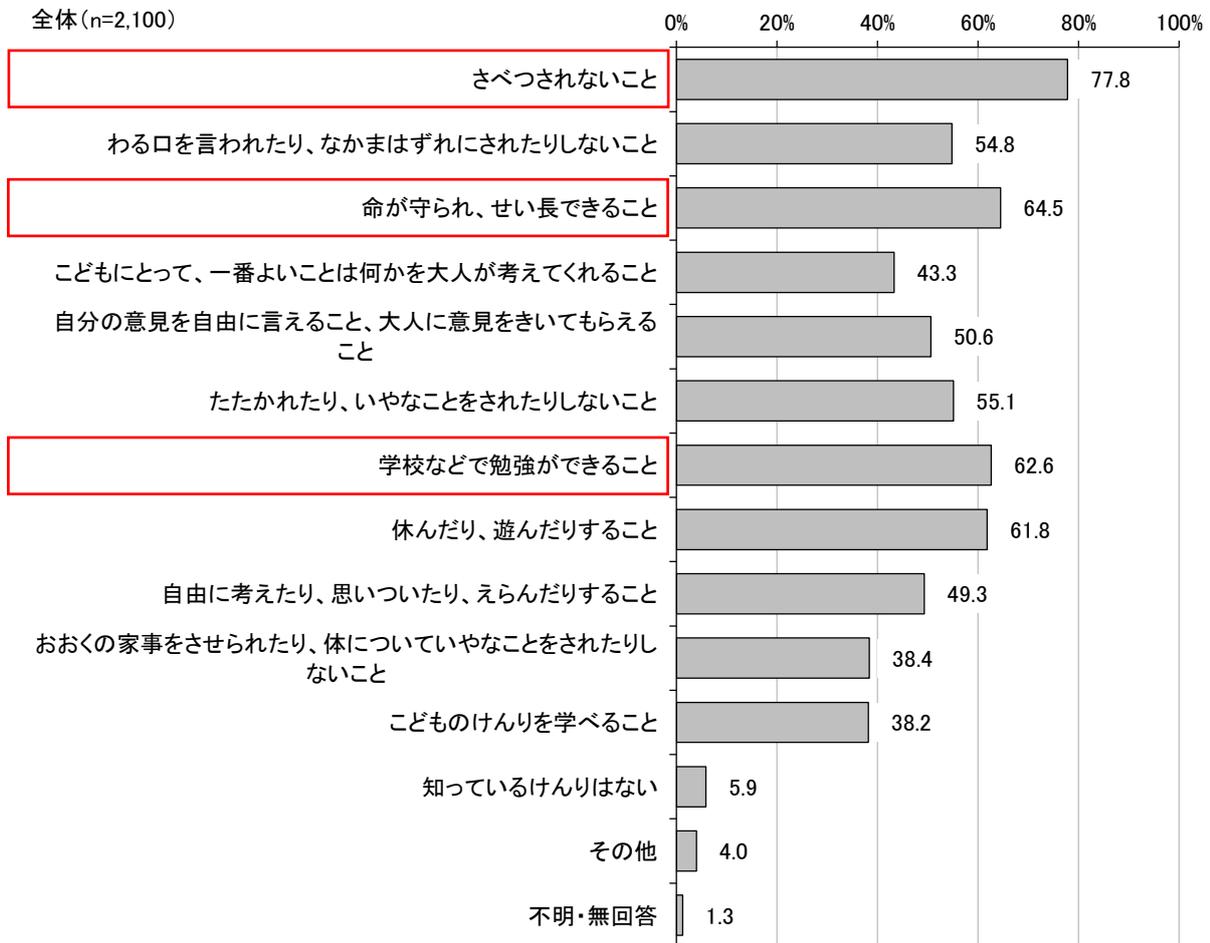


こどもの権利の認知度

3 「こどもの権利」の内容を知っているか

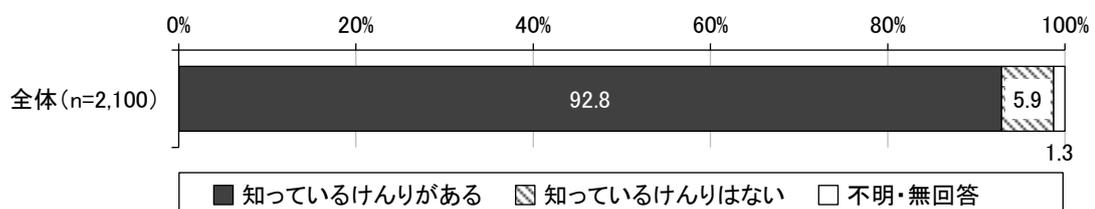
問4 「こどものけんり」には、次のようなものがあります。あなたが知っている「こどものけんり」をえらんでください。(知っているすべてをえらぶ)

全体では「さべつされないこと」が77.8%と割合が最も高く、次いで「命が守られ、せい長できること」が64.5%、「学校などで勉強ができること」が62.6%となっています。



参考

全体として「知っているけんりがある」と回答した人は92.8%、「知っているけんりはない」が5.9%となっています。



問2 学年別×問4「こどもの権利」のどんな権利を知っているか

学年別で見ると小学校4～6年生、中学生は「さべつされないこと」、高校生は「学校などで勉強ができること」の割合が高くなっています。

「休んだり、遊んだりすること」は、小学校4～6年生では約60%と割合が高くなっていますが、中学生、高校生になるにつれて割合が低くなっており、学年により、知っているこどもの権利に差がみられます。

単位：%		さべつされないこと	さわられる口を言われたり、なかまはずれに	命が守られ、せい長できること	こどもが考えてくれること	自分の意見を自由にもらえること	したかたたり、いやなことをされたりしないこと	学校などで勉強ができること	休んだり、遊んだりすること	自由に考えたり、思いついたり、えらんだりすること	おおくの家事をさせられたり、体についでいかなことをされたりしないこと	こどものけんりを学べること	知っているけんりはない	その他	不明・無回答
全体(n=2,100)		77.8	54.8	64.5	43.3	50.6	55.1	62.6	61.8	49.3	38.4	38.2	5.9	4.0	1.3
学年	小学校4年生(n=698)	70.2	50.7	60.7	46.0	50.7	50.4	51.0	56.7	46.3	37.1	35.2	8.0	5.7	2.1
	小学校5年生(n=628)	79.6	57.2	62.1	41.4	49.4	56.8	61.0	63.9	48.7	35.4	38.7	5.4	5.1	1.1
	小学校6年生(n=771)	83.3	56.7	70.0	42.4	51.6	58.1	74.6	64.7	52.8	42.3	40.6	4.2	1.7	0.5
	中学1年生(n=743)	71.3	56.8	62.2	31.9	42.5	54.8	54.0	53.4	47.9	30.8	33.4	11.8	2.2	1.1
	中学2年生(n=747)	64.8	51.8	59.7	29.0	41.6	50.2	52.6	50.3	47.8	30.1	29.9	16.6	0.7	1.7
	中学3年生(n=711)	61.7	45.1	57.2	28.3	39.1	48.5	52.9	43.6	49.9	26.2	27.6	17.6	1.4	2.1
	高校1年生(n=297)	48.8	40.7	53.9	19.5	33.3	38.4	54.2	37.0	43.8	22.2	22.2	21.9	0.3	1.3
	高校2年生(n=182)	46.7	40.1	52.7	19.8	35.2	43.4	61.0	36.8	55.5	22.0	23.6	18.1	0.0	0.0
	高校3年生(n=155)	31.6	28.4	46.5	18.7	27.7	38.7	49.0	29.7	38.7	23.2	19.4	27.1	0.6	0.6
	その他(n=7)	42.9	42.9	42.9	57.1	57.1	42.9	57.1	57.1	57.1	57.1	42.9	0.0	28.6	0.0

小学校低学年

問4 こどもには下にあるようなことが守られる「こどもの権利」があります。あなたが、大切だと思うことを選んでください。（あてはまるすべてを選ぶ）

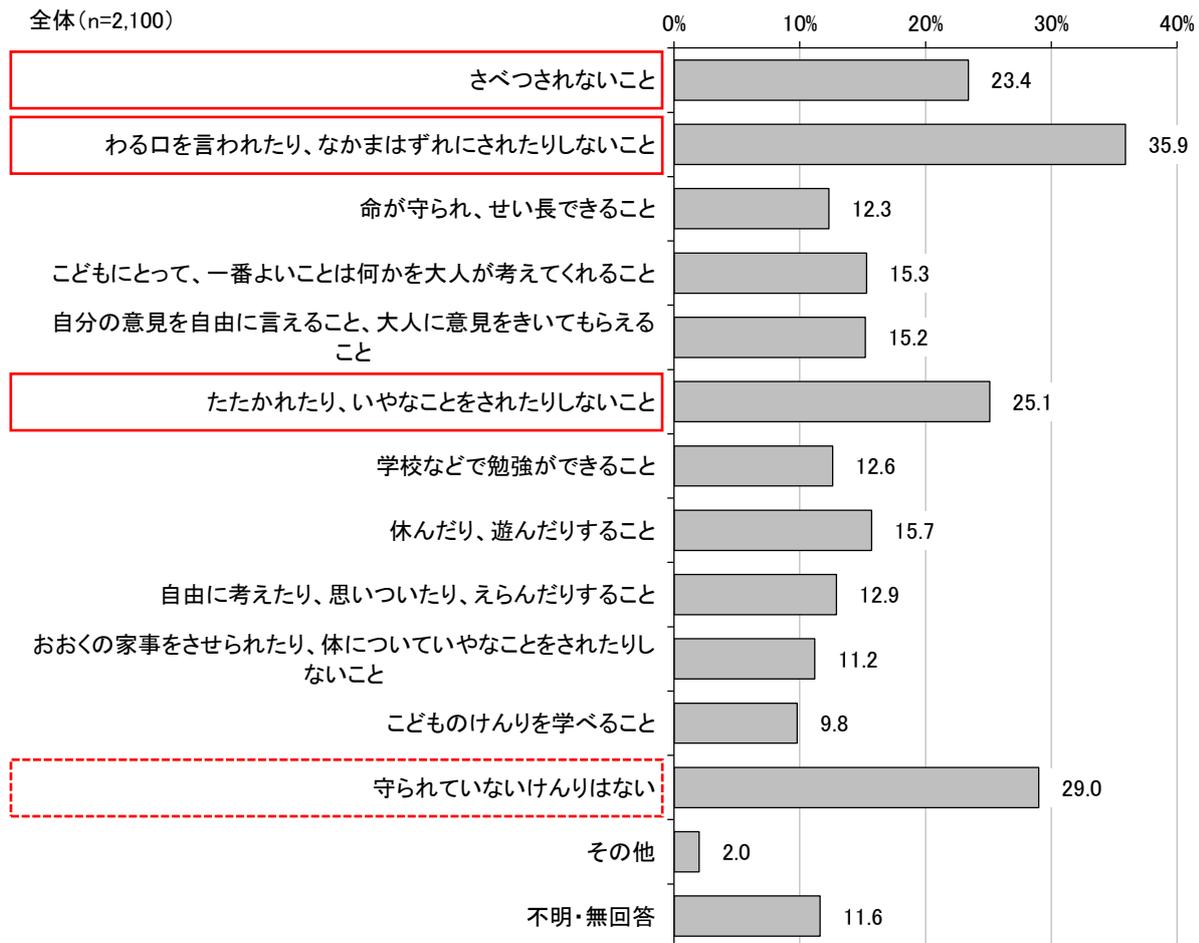
単位：%		悪口を言われないこと	こ自分の気持ちを言えること	ご飯があること	病にみてもらえること	と痛いことをされないこと	遊ぶこと	将来の夢を持つこと	知学校でいるんなことを	この他のこと	特にな	不明・無回答
全体(n=1,606)		65.6	69.9	69.1	67.7	61.2	67.9	69.3	72.9	16.4	2.1	0.9
学年	小学校1年生(n=531)	71.9	71.0	74.0	72.3	68.4	70.8	72.1	78.9	19.8	1.5	1.1
	小学校2年生(n=528)	61.7	66.7	66.7	66.9	56.6	66.1	68.8	70.3	16.1	3.0	0.4
	小学校3年生(n=536)	63.8	72.6	67.2	64.4	59.1	67.5	67.7	70.0	13.4	1.9	0.4

4 守られていないと思う「こどもの権利」

問5 あなたやあなたのまわりで、守られていないことがあると思う「こどものけんり」をえらんでください。(あてはまるすべてをえらぶ)

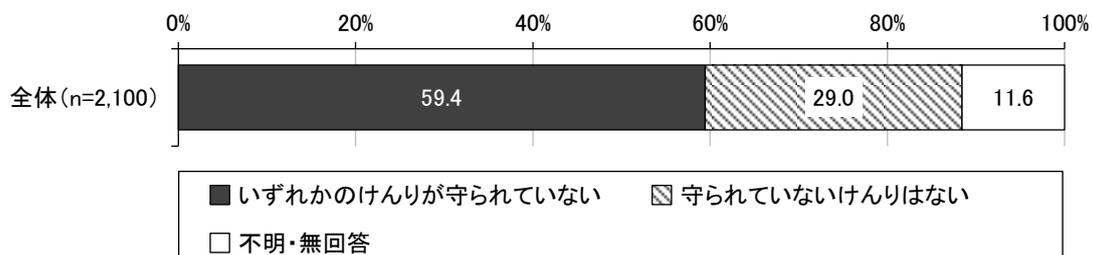
全体では「わる口を言われたり、なかまはずれにされたりしないこと」が35.9%と割合が最も高く、次いで、「たたかれたり、いやなことをされたりしないこと」が25.1%、「さべつされないこと」が23.4%となっています。

また、「守られていないけんりはない」が29.0%となっています。



参考

全体として「いずれかのけんりが守られていない」と回答した人は59.4%、「守られていないけんりはない」が29.0%となっています。



問1 性別、問2 学年別×問5 守られていないと思う「こどもの権利」

性別で見ると、男、女、その他で「わる口を言われたり、なかまはずれにされたりしないこと」が最も高くなっていました。次いで、男、女では「守られていないけんりはない」、その他は「さべつされないこと」が高くなっています。

学年別で見ると、小学校4～6年生、中学生、高校1年生は「わる口を言われたり、なかまはずれにされたりしないこと」、高校2～3年生は「守られていないけんりはない」の割合が最も高くなっています。

すべての学年で「わる口を言われたり、なかまはずれにされたりしないこと」の割合が高くなっています。

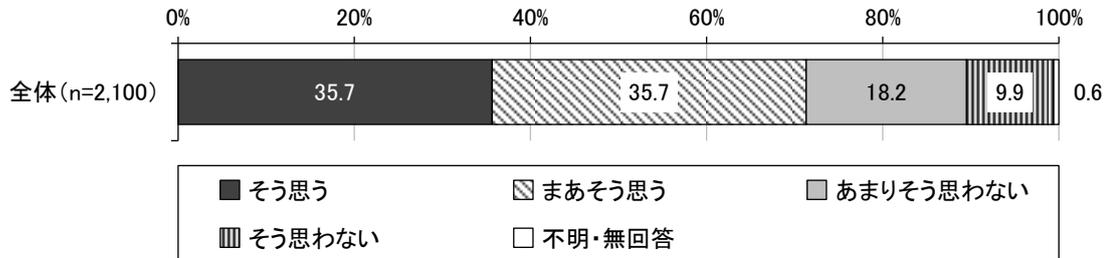
「こどもにとって、一番よいことは何かを大人が考えてくれること」、「自分の意見を自由に言えること、大人に意見をきいてもらえること」は小学校4～6年生・中学1年生は10%台に対して、中学2年生以上は20%台と割合が高くなっています。

単位:%		さべつされないこと	わる口を言われたり、なかまはずれに	命が守られ、せい長できること	こどもにとって、一番よいことは何かを大人が考えてくれること	自分の意見を自由に言えること、大人に意見をきいてもらえること	したかたたり、いやなことをされたりしないこと	学校などで勉強ができること	休んだり、遊んだりすること	自由に考えたり、思いついたり、えらんだりすること	おおくの家事をさせられたり、体についでいやなことをされたりしないこと	こどものけんりを学べること	守られていないけんりはない	その他	不明・無回答
全体(n=2,100)		23.4	35.9	12.3	15.3	15.2	25.1	12.6	15.7	12.9	11.2	9.8	29.0	2.0	11.6
性別	男(n=1,055)	24.4	32.1	13.8	14.5	14.3	23.5	13.2	15.6	13.3	11.0	10.5	30.0	2.4	12.8
	女(n=979)	21.7	39.3	10.9	15.7	15.7	27.1	12.2	15.4	12.6	11.3	9.3	28.2	1.6	10.5
	その他(n=64)	34.4	45.3	9.4	21.9	21.9	23.4	9.4	20.3	10.9	14.1	6.3	25.0	3.1	4.7
学年	小学校4年生(n=698)	20.6	32.1	11.9	13.5	13.5	20.5	12.2	14.9	11.5	11.0	9.7	28.4	3.0	12.9
	小学校5年生(n=628)	24.7	35.7	12.3	14.0	15.4	26.4	11.8	15.6	12.6	11.1	10.4	30.9	1.3	11.1
	小学校6年生(n=771)	24.9	39.4	12.8	18.0	16.6	28.4	13.6	16.5	14.4	11.5	9.5	28.0	1.8	10.5
	中学1年生(n=743)	28.4	46.6	8.2	18.0	16.3	24.5	7.8	13.2	11.8	10.6	6.3	28.0	0.3	6.3
	中学2年生(n=747)	30.9	46.6	10.4	23.6	27.4	23.8	10.8	15.9	14.6	12.3	10.4	27.8	0.5	5.9
	中学3年生(n=711)	22.5	44.0	8.9	24.6	24.3	20.5	7.6	15.6	11.1	11.7	8.0	30.7	0.3	7.0
	高校1年生(n=297)	24.9	35.4	10.8	21.5	23.6	20.9	12.8	17.2	15.2	10.8	9.4	34.3	0.7	5.7
	高校2年生(n=182)	24.2	30.2	9.3	21.4	25.3	13.7	9.3	14.3	11.5	13.2	15.9	34.1	1.1	6.0
	高校3年生(n=155)	16.8	24.5	7.1	24.5	29.0	15.5	9.0	17.4	17.4	9.7	17.4	33.5	0.0	5.8
	その他(n=7)	42.9	57.1	42.9	42.9	57.1	42.9	42.9	42.9	42.9	57.1	42.9	14.3	28.6	0.0

5 こどもの状況（自己肯定感：自分のことがすき・自分らしく生きている）

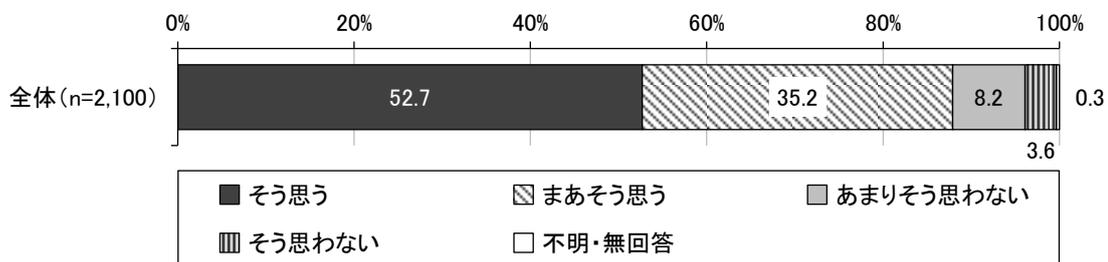
問6 あなたは、自分のことがすきだと思いますか。（1つをえらぶ）

全体では「そう思う」「まあそう思う」が35.7%と割合が最も高く、次いで「あまりそう思わない」が18.2%、「そう思わない」が9.9%となっています。



問7 あなたは、自分らしく生きていると思いますか。（1つをえらぶ）

全体では「そう思う」が52.7%と割合が最も高く、次いで「まあそう思う」が35.2%、「あまりそう思わない」が8.2%となっています。



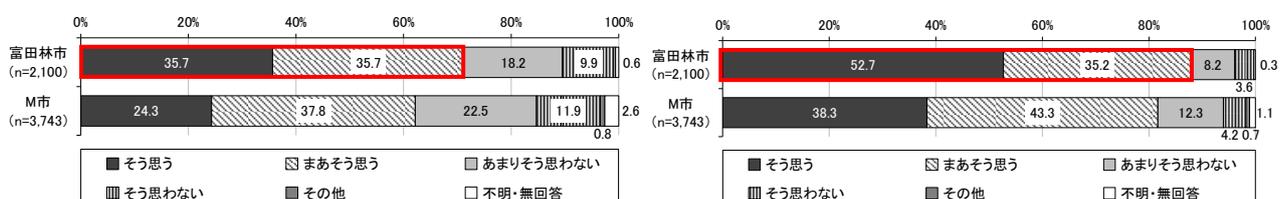
比較

本調査と他調査との比較（M市）

「自分のことがすき」について、本市では「そう思う」（そう思う+まあそう思う）が71.4%と、M市の62.1%よりも9.3ポイントほど割合が高くなっています。また、「自分らしく生きているか」について、本市では、「そう思う」（そう思う+まあそう思う）が87.9%と、M市の81.6%よりも6.3ポイントほど割合が高くなっています。

【問6 あなたは、自分のことがすきだと思いますか。】

【問7 あなたは、自分らしく生きていると思いますか。】



ポイント
②

自分のことが好き・自分らしく生きている（自己肯定感）

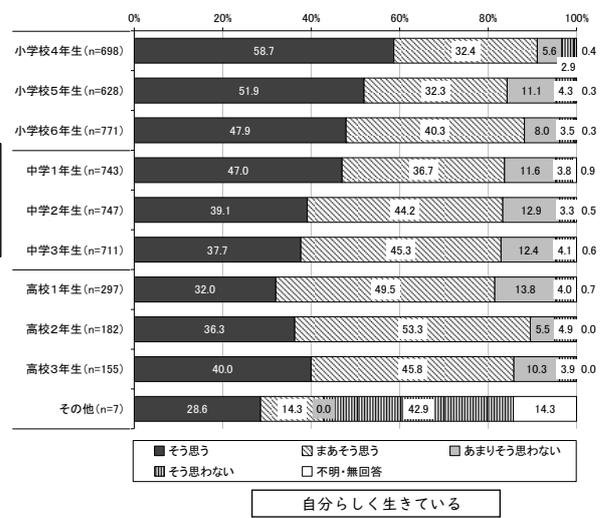
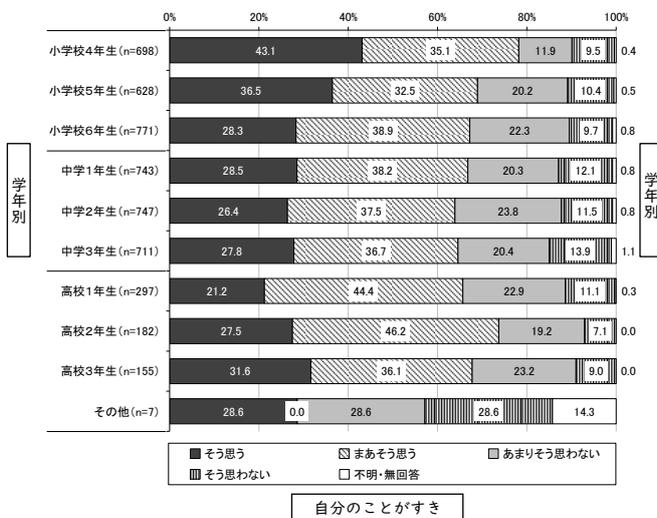


「自分のことが好き」に「そう思う」と回答した人は小学校4年生では43.1%いました。しかし、学年が上がるにつれて低下し、小学校6年生では28.3%まで低下しました。中学生は、20%台後半で推移していますが、高校生は学年が上がるごとに高くなり、高校3年生では31.6%となりました。

「自分らしく生きている」も同じ傾向が見られる結果となっています。

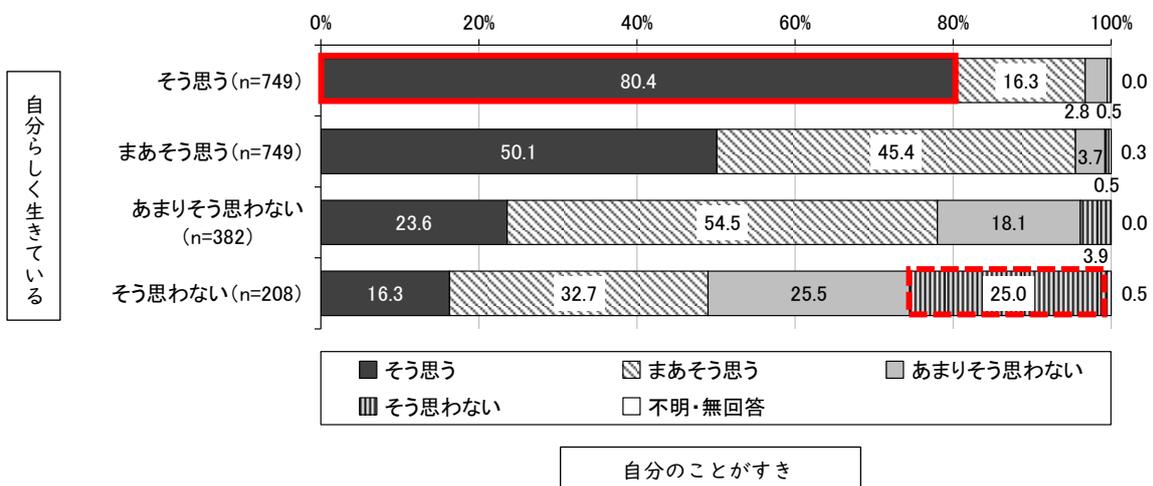
【問6 あなたは、自分のことが好きだと思いますか。】

【問7 あなたは、自分らしく生きていると思いますか。】



「自分らしく生きている」に「そう思う」と回答したこどもの80.4%が「自分のことが好き」に「そう思う」と回答しています。一方で、「自分らしく生きている」に「そう思わない」と回答したこどもの25.0%が「自分のことが好き」に「そう思わない」と回答しています。自分らしく生きていると感じている人ほど、自分のことが好きと答える傾向となりました。

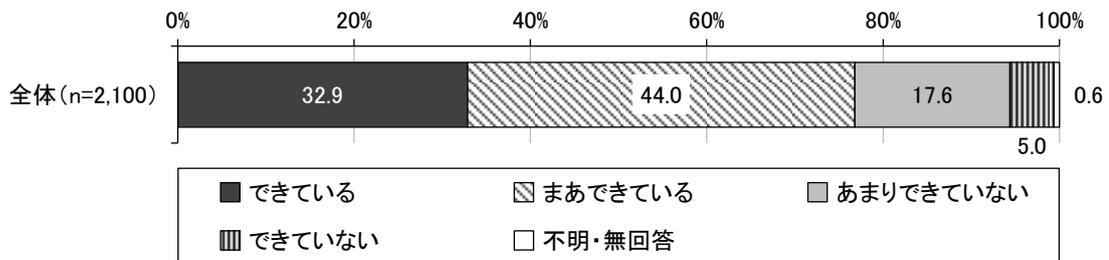
【問6 あなたは、自分のことが好きだと思いますか。 ×問7 あなたは、自分らしく生きていると思いますか。】



6 自分の考えを伝えることができる

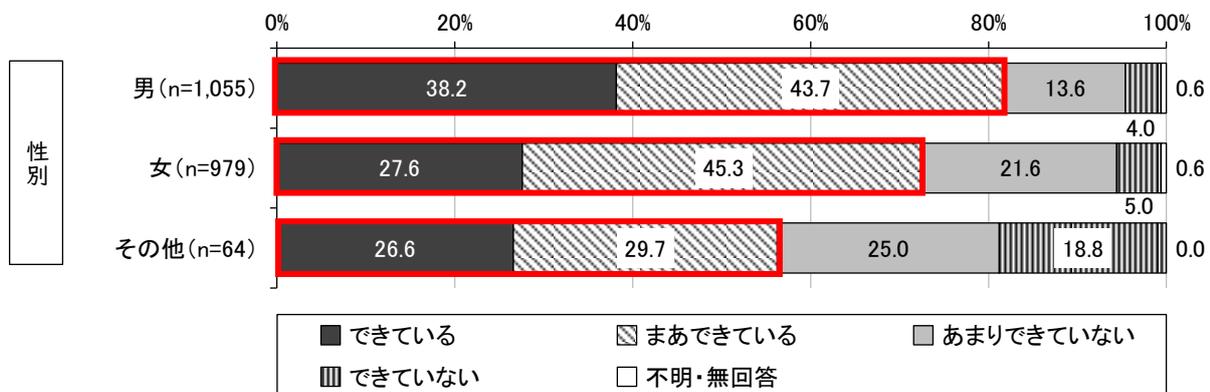
問8 あなたは、自分の気持ちや言いたいことをつたえることができますか。
(1つをえらぶ)

全体では「まあできている」が44.0%と割合が最も高く、次いで「できている」が32.9%、「あまりできていない」が17.6%となっています。



問1 性別×問8 自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができるか

性別で見ると、「男」が自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができるかについて「できている」(できている+まあできている)が81.9%と最も高く、「女」は72.9%と、「男」よりも「女」が9ポイント低くなっています。また、「その他」は56.3%と最も低くなっています。

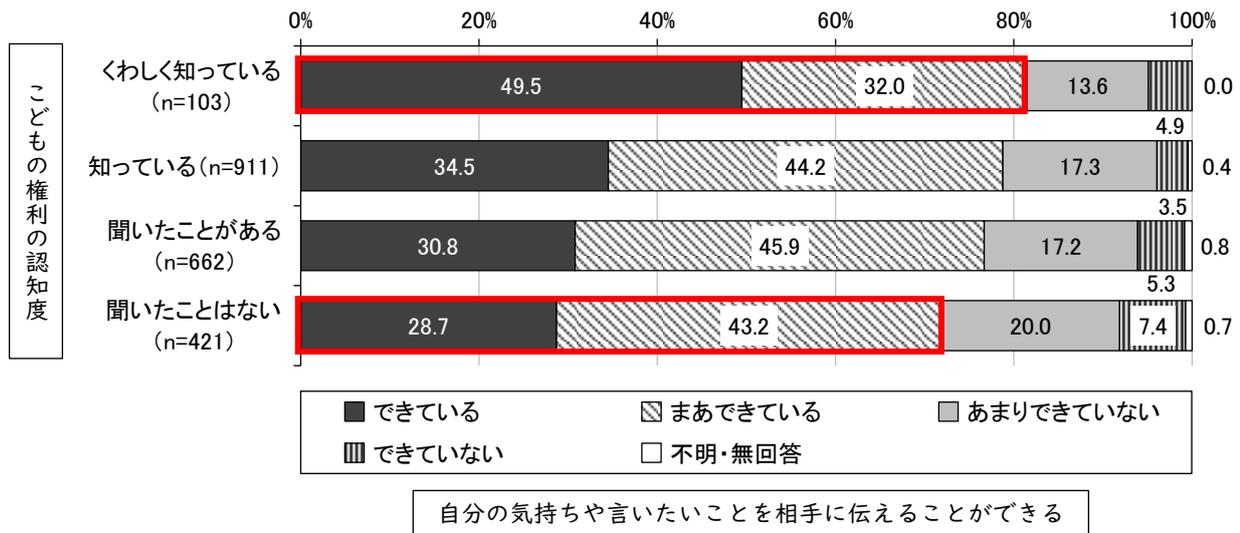


自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができる

問3 こどもの権利の認知度×問8 自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができるか

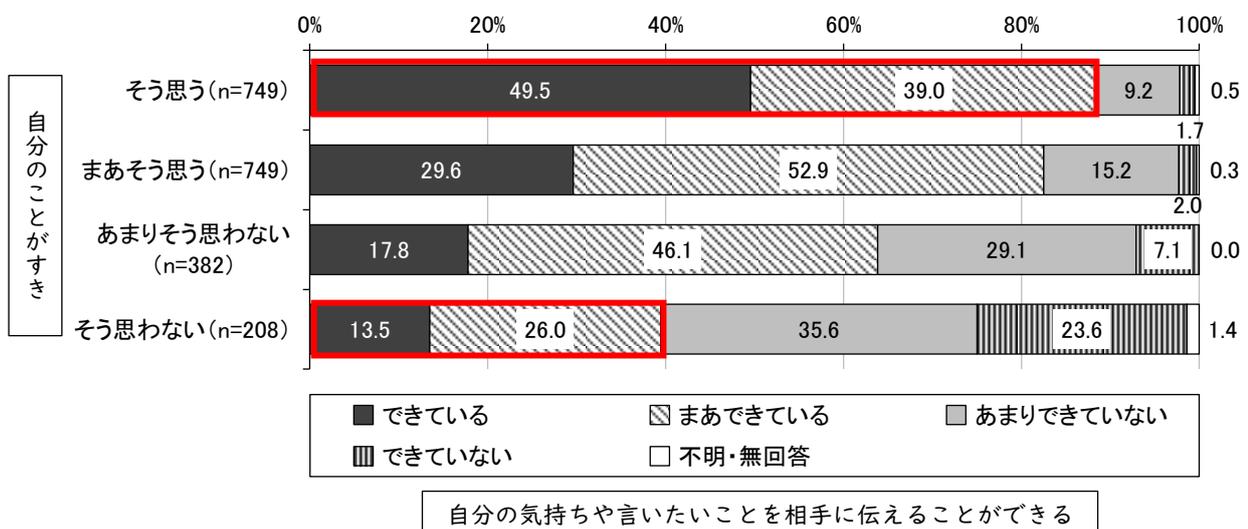
「こどもの権利」を「くわしく知っている」と回答した人は、自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができるかについて「できている」（できている+まあできている）が81.5%と最も高い割合となっています。

「こどもの権利の認知度」が高いほど、自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることが「できている」（できている+まあできている）」の割合が高くなっています。



問6 自分のことが好き×問8 自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができるか

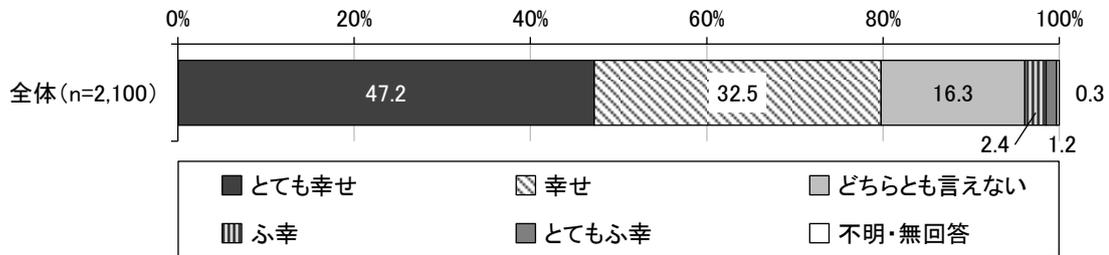
自分のことを好きだと「そう思う」では、自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることが「できている」（できている+まあできている）が88.5%と割合が高くなっており、自分のことを好きかに対して「そう思う」の低下に伴い、自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることが「できている」（できている+まあできている）の割合が低くなっています。



7 幸福度

問9 あなたは今、どのくらい幸せですか。(1つをえらぶ)

全体では「とても幸せ」が47.2%と割合が最も高く、次いで「幸せ」が32.5%、「どちらとも言えない」が16.3%となっています。



ポイント

③

幸福度と満足度について



本調査では、こどもにとって、何が幸福度や満足度につながっているかを明らかにし、次の施策につなげていくために、幸福度や満足度の分析をしました。

調査の結果、幸福度が高いほど、家庭 (P34) や学校 (P40)、地域 (P45) への満足度は高くなっています。

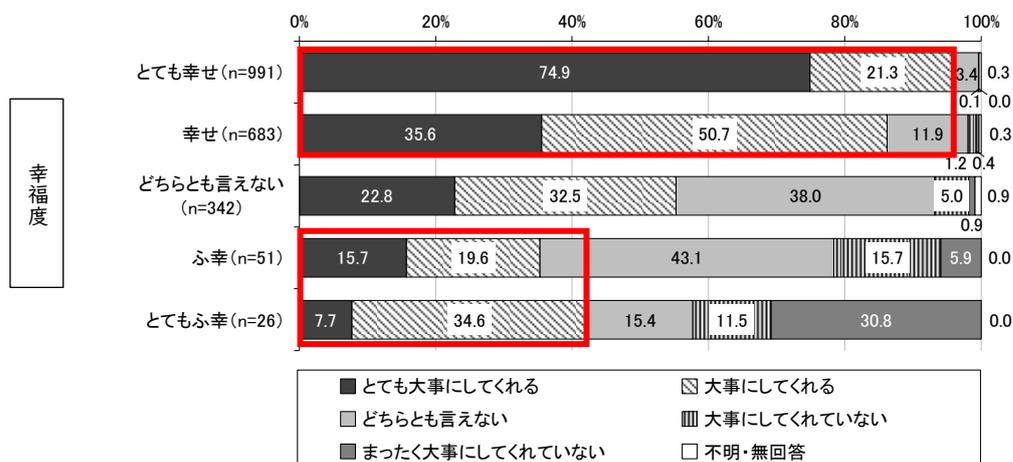
下記のグラフでは、「とても幸せ」や「幸せ」と回答したこどもの約85%が、「問15 あなたの家庭では、あなたのことを決めるとき、あなたの意見を聞いて大事にしてくれていると思いますか。」という質問に対して、「大事にしてくれる」(とても大事にしてくれる+大事にしてくれる)と回答しました。

一方で、「ふ幸」や「とてもふ幸」と回答したこどもの約35%が「大事にしてくれる」(とても大事にしてくれる+大事にしてくれる)と回答しました。

幸福度×学校の先生が意見を大切にしてくれるかのクロス集計の結果でも同じような傾向が見られます。(グラフは資料編 P57 掲載)

親や先生といった「大人」が意見を大事にしてくれることが幸福度の向上につながっていることが分かりました。

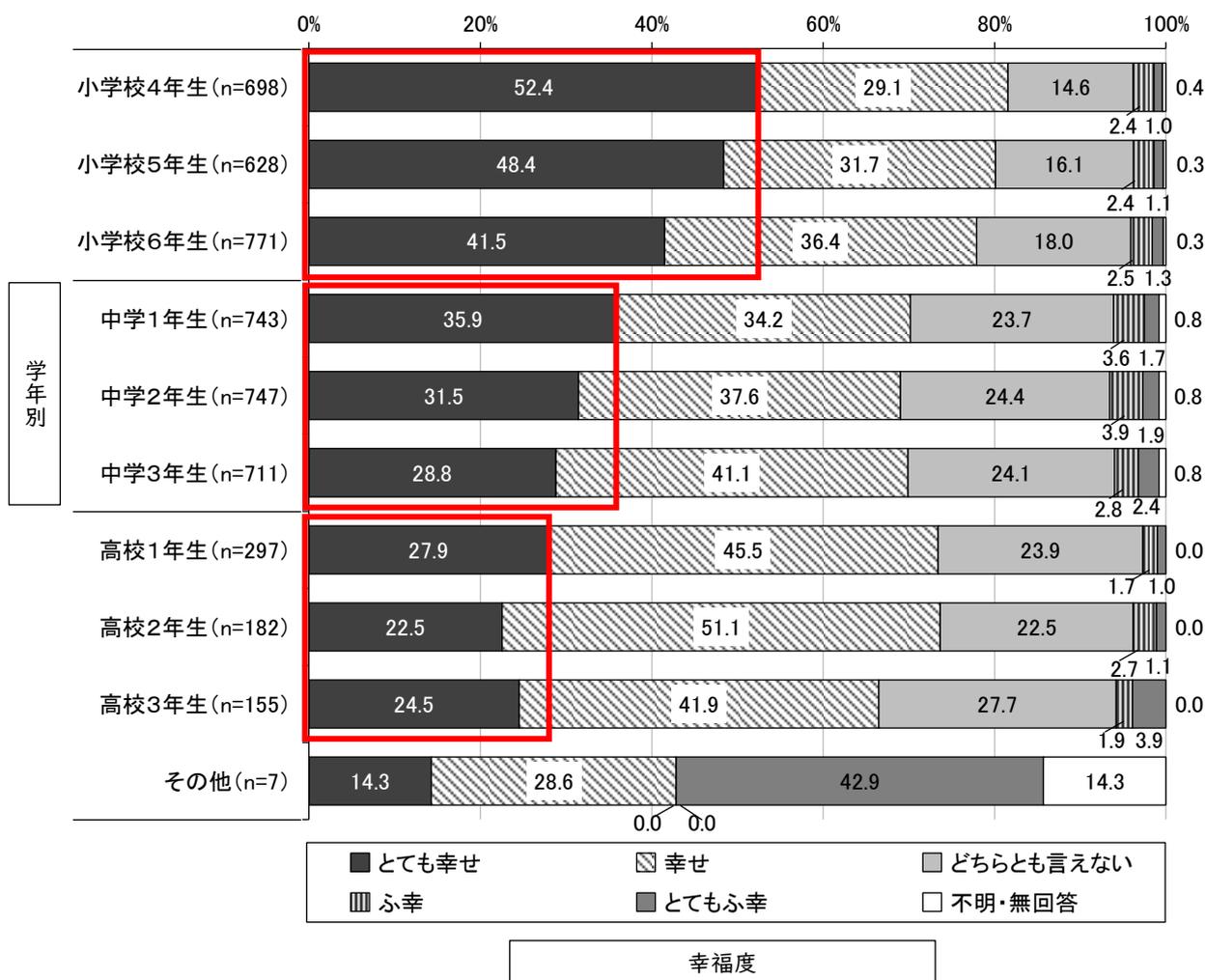
【問9 幸福度×問15 親などから自分の意見を大事にされているか。】



家庭で意見を大事にしてくれる

問2 学年別×問9 今、どのくらい幸せですか（幸福度）

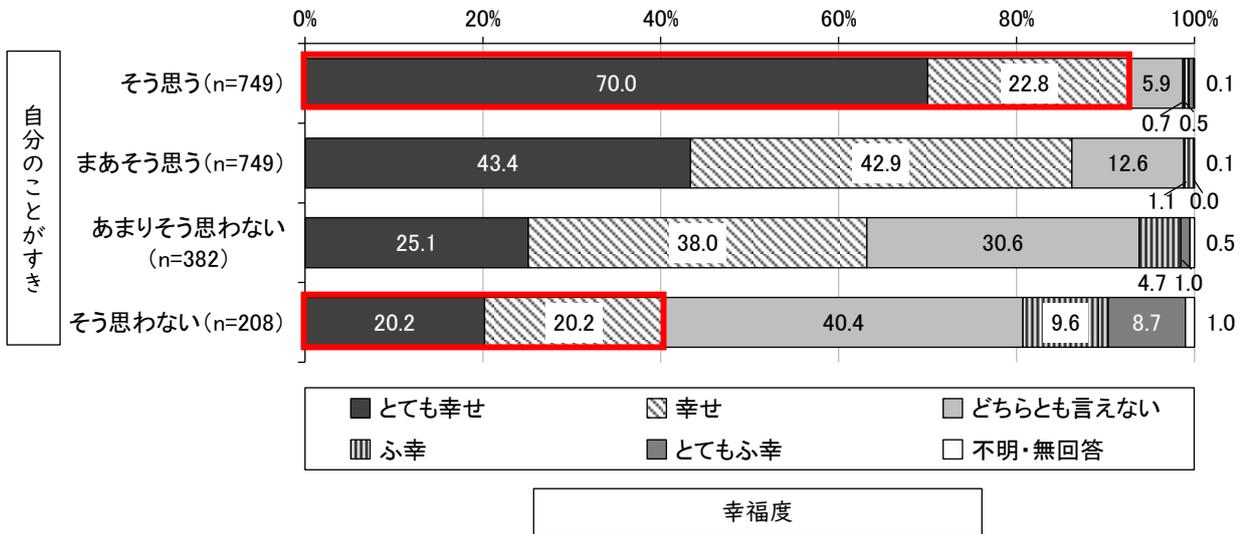
学年別で見ると、小学校4～6年生・中学1年生は「とても幸せ」が、中学2～3年生・高校生は「幸せ」が割合として最も高い傾向となりました。小学生ほど「とても幸せ」の割合が高くなっています。



問6 自分のことがすき×問9 今、どのくらい幸せですか（幸福度）

自分のことをすきだと思っているに対して「そう思う」では、「幸せ」（とても幸せ+幸せ）が92.8%と割合が高くなっています。

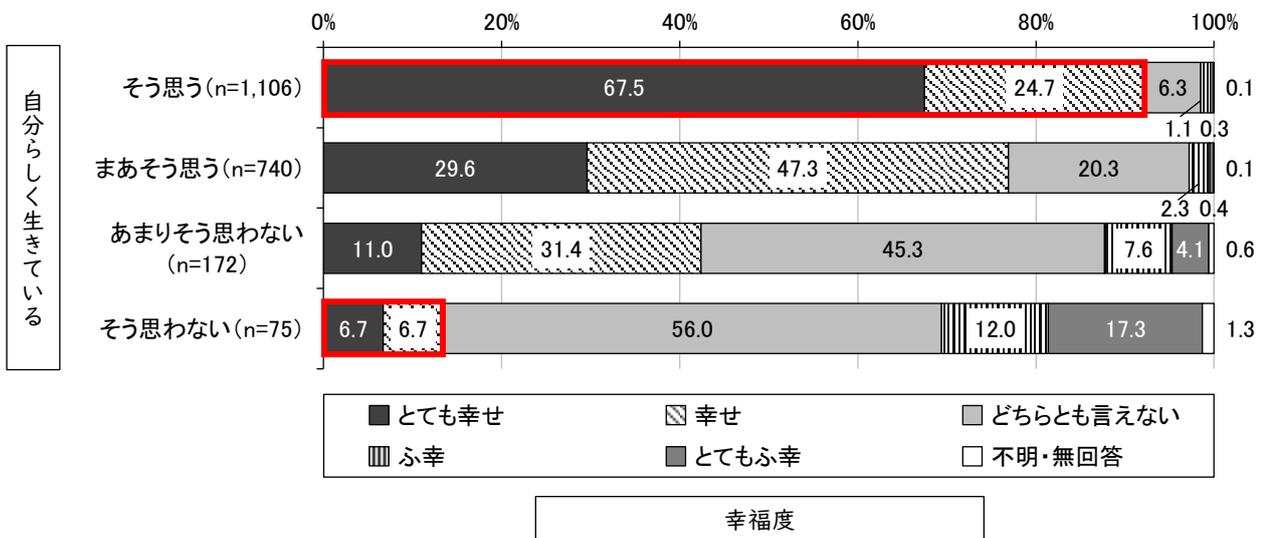
一方で、自分のことをすきだと思っていないほど「どちらとも言えない」の割合が増加し、「幸せ」（とても幸せ+幸せ）が低くなっています。



問7 自分らしく生きていると思う×問9 今、どのくらい幸せですか（幸福度）

自分らしく生きていると思うかに対して「そう思う」では、「幸せ」（とても幸せ+幸せ）が92.2%と高い割合になっています。

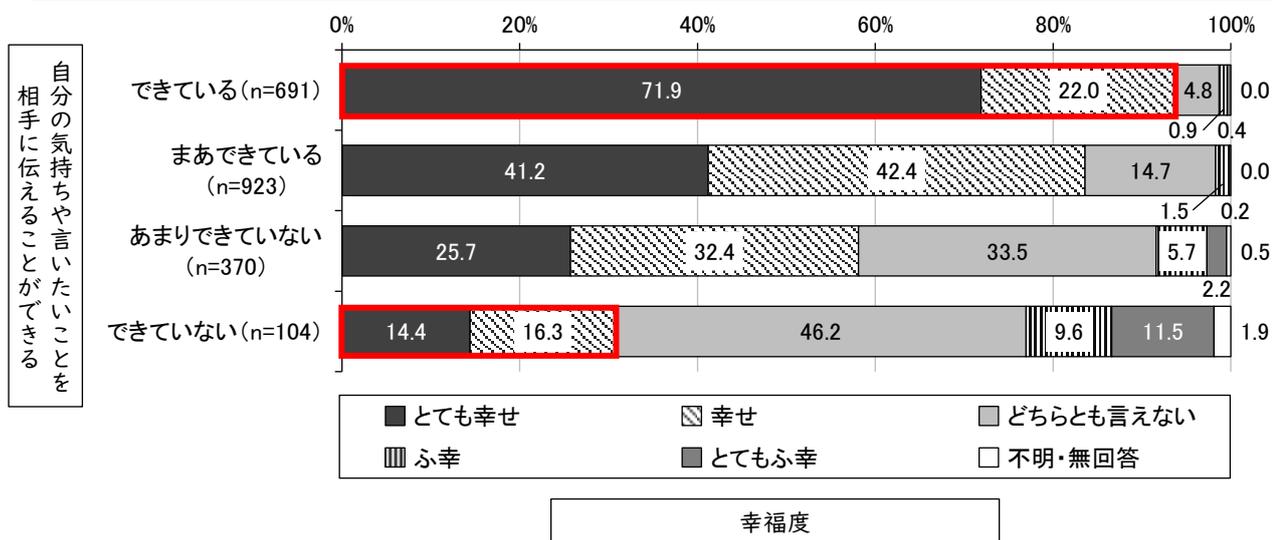
一方で、自分らしく生きていると思っていないほど「どちらとも言えない」の割合が増加し、「幸せ」（とても幸せ+幸せ）が低くなっています。



問8 自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができているか×問9 今、どのくらい幸せですか（幸福度）

自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることが「できている」ほど「幸せ」（とても幸せ+幸せ）が93.9%と高い割合となっています。

一方で、自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることが「できている」と思っていないほど「どちらとも言えない」の割合が増加し、「幸せ」（とても幸せ+幸せ）が低くなっています。

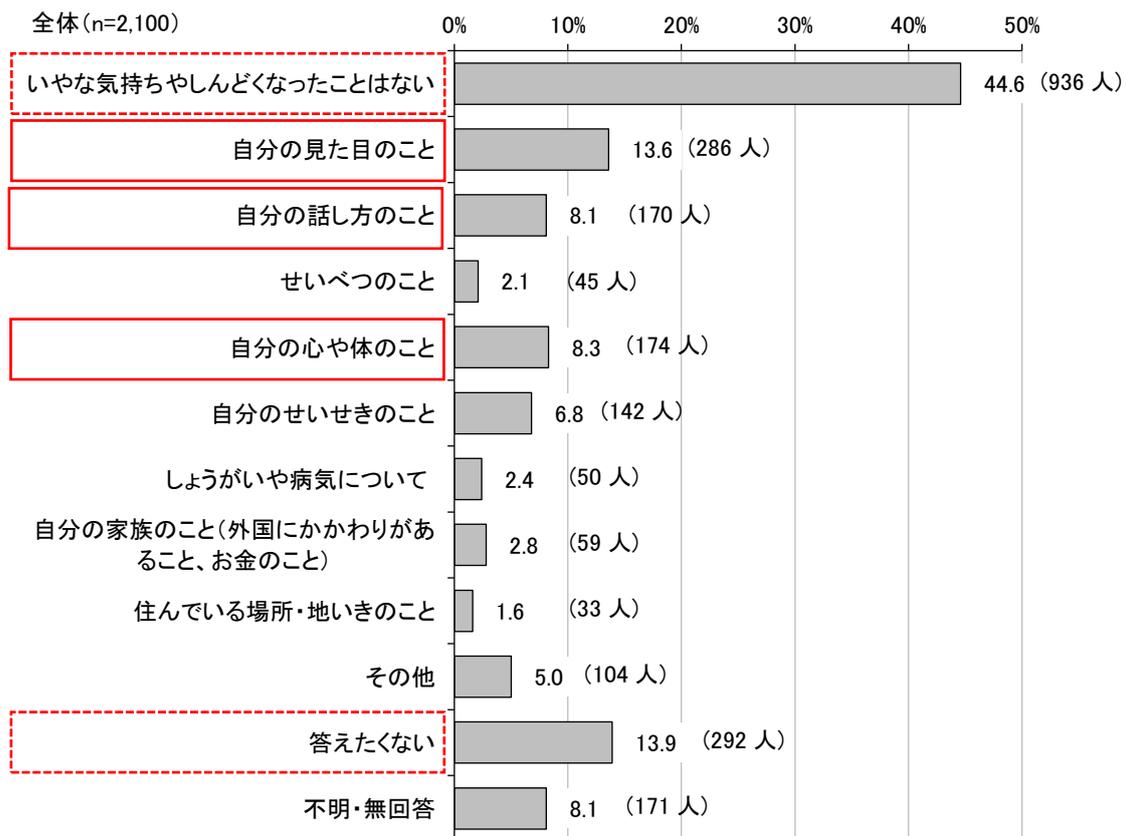


8 差別について

問10 あなたは、人からいやなことをされたり、言われたりしたことで、いやな気持ちやしんどくなったことはありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

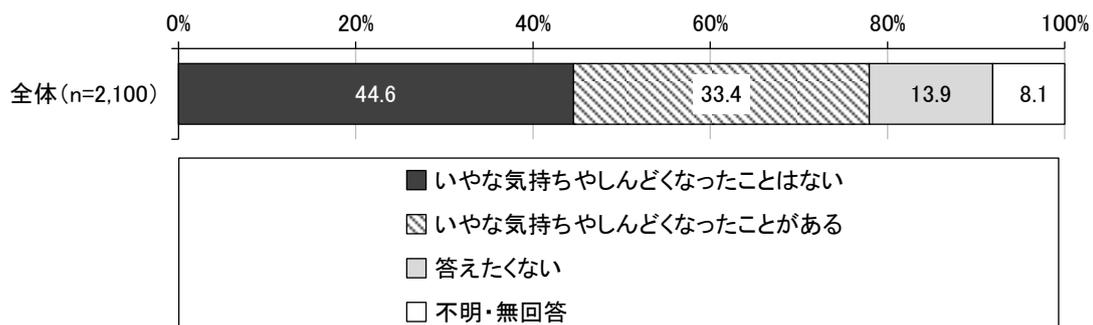
全体では「自分の見た目のこと」が13.6%と割合が最も高く、次いで「自分の心や体のこと」が8.3%、「自分の話し方のこと」が8.1%となっています。

また、「いやな気持ちやしんどくなったことはない」が44.6%、「答えたくない」が13.9%となっています。



参考

全体として「いやな気持ちやしんどくなったことはない」と回答した人は44.6%、「いやな気持ちやしんどくなったことがある」と回答した人は33.4%となっています。



問1 性別、問2 学年別×問10 いやな気持ちやしんどくなったことはある

性別で見ると、男性、女性、その他で順位は異なりますが、同じ選択肢をえらぶ傾向がみられました。

学年別で見ると、すべての学年で「いやな気持ちやしんどくなったことはない」、「自分の見た目のこと」の割合が高く、この他小学校4～6年生、高校1年生は「答えたくない」、中学1年～3年生、高校2～3年生は「自分のせいせきのこと」となっています。

単位:%		こいやな気持ちやしんどくなったことはない	自分の見た目のこと	自分の話し方のこと	せいべつのこと	自分の心や体のこと	自分のせいせきのこと	しょうがいや病気について	自分の家族のこと、お金のこと(外国にか)	住んでいる場所・地いきのこと	その他	答えたくない	不明・無回答
全体(n=2,100)		44.6	13.6	8.1	2.1	8.3	6.8	2.4	2.8	1.6	5.0	13.9	8.1
性別	男(n=1,055)	49.1	9.8	8.2	1.2	7.6	5.8	3.0	2.7	1.3	4.1	12.3	9.1
	女(n=979)	41.3	17.6	8.4	2.6	8.8	7.8	1.8	2.8	1.6	5.9	14.3	7.2
	その他(n=64)	21.9	17.2	3.1	10.9	12.5	7.8	0.0	6.3	4.7	4.7	31.3	7.8
学年	小学校4年生(n=698)	44.4	10.9	8.9	1.9	8.2	6.0	2.6	3.2	2.3	6.2	15.2	8.6
	小学校5年生(n=628)	43.8	14.3	7.3	2.5	7.2	6.4	2.4	2.2	1.9	5.1	15.6	8.4
	小学校6年生(n=771)	45.5	15.6	8.0	2.1	9.3	7.8	2.2	3.0	0.6	3.8	11.2	7.4
	中学1年生(n=743)	51.4	14.4	5.8	2.7	4.6	12.7	2.3	2.8	0.5	3.2	8.7	9.3
	中学2年生(n=747)	51.0	18.9	7.4	2.3	8.6	12.9	1.9	2.3	1.1	2.8	7.9	8.7
	中学3年生(n=711)	55.6	18.3	6.3	2.0	6.6	13.6	2.1	2.4	0.4	1.8	5.9	7.5
	高校1年生(n=297)	62.3	10.8	3.0	0.7	3.7	7.4	0.7	2.7	0.7	1.3	7.7	7.4
	高校2年生(n=182)	55.5	15.9	4.9	1.1	4.4	6.6	2.7	1.1	2.2	2.7	6.0	9.3
	高校3年生(n=155)	67.1	16.1	5.2	1.3	4.5	6.5	2.6	1.9	1.9	1.3	3.9	5.2
	その他(n=7)	57.1	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0

※選択肢「いやな気持ちやしんどくなったことはない」の、中高生調査での選択肢は「差別を受けたことはない」。

ポイント

④

問10と問11の人数表記について



今回、問10「いやな気持ちやしんどくなったことはある」と問11「困っていること、つらいことと感じていること」の単純集計では、割合(%)だけではなく、人数も併記しました。これは割合(%)だけでは分かりづらい実際の人数を記載することで、どのくらいの子どもたちがそのように感じているのかを実感することができるからです。

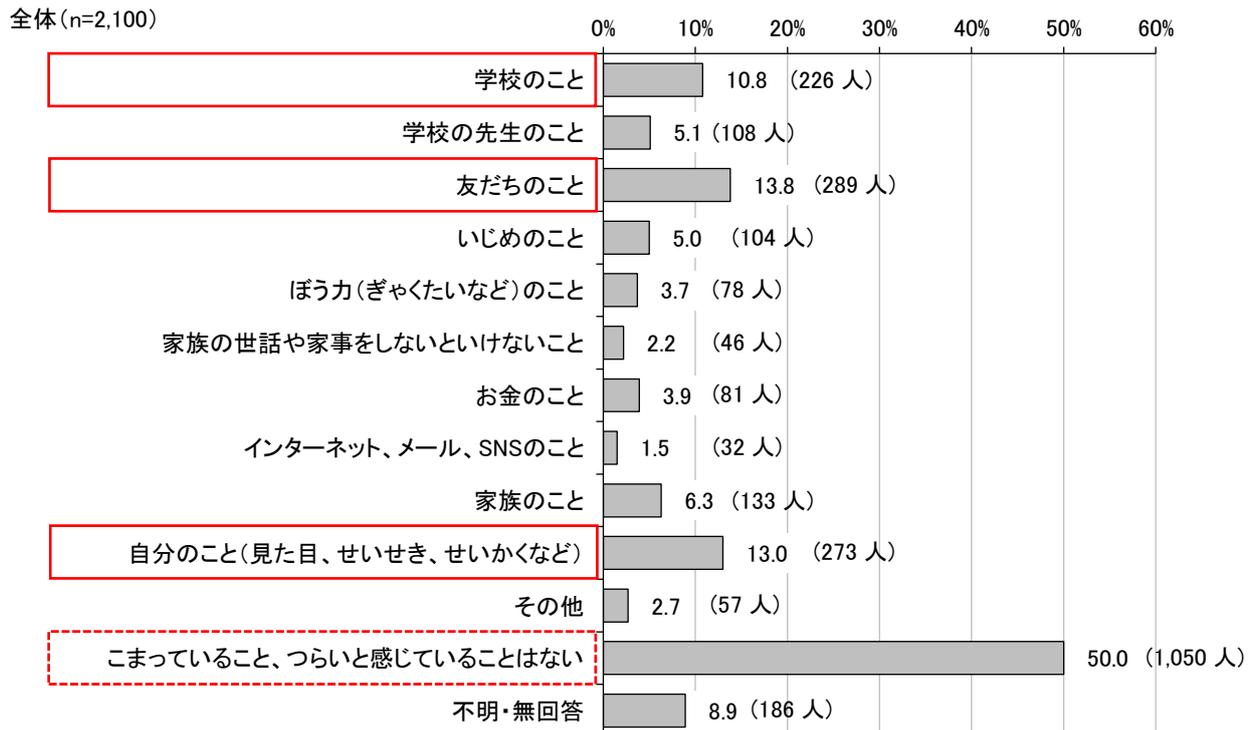
高い割合の課題だけに注目するのではなく、割合が低い課題にも困っている子どもたちがいることを認識し、こうした課題を見逃すことなく、改善につなげていく取組を実施していく必要があります。

9 困っていること・相談相手

問11 あなたは今、こまっていること、つらいと感じていることはありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

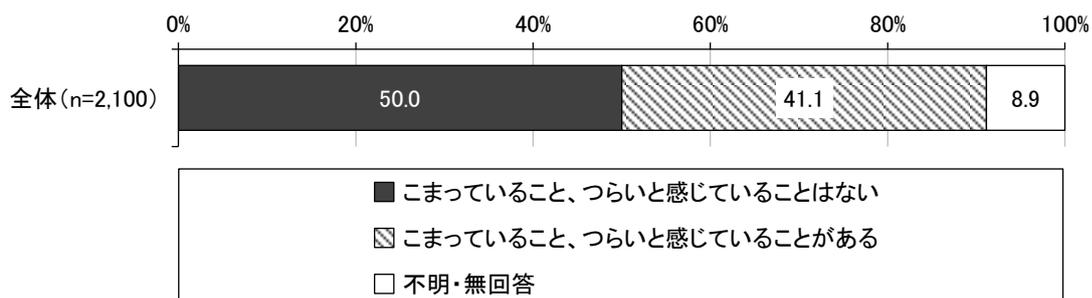
全体では「友だちのこと」が13.8%と割合が最も高く、次いで、「自分のこと(見た目、せいせき、せいかくなど)」が13.0%、「学校のこと」が10.8%となっています。

また、「こまっていること、つらいと感じていることはない」が50.0%と高くなっています。



参考

全体として「こまっていること、つらいと感じていることはない」と回答した人は50.0%、「こまっていること、つらいと感じていることがある」と回答した人は41.1%となっています。



問1 性別、問2 学年別×問11 こまっていること、つらいと感じていること

性別では男、女、その他ともに「こまっていること、つらいと感じていることはない」の割合が最も高くなりました。一方、その他では男、女と比較して、「こまっていること、つらいと感じていることはない」の割合が低くなっており、「自分のこと（見た目、せいせき、せいかくなど）」の割合が高くなっています。

学年別で見ると、全体として「こまっていること、つらいと感じていることはない」の割合が高くなっており、この他、小学校4～6年生は「友だちのこと」、中学生・高校生は「自分のこと（見た目、せいせき、せいかくなど）」が高い割合となっています。

単位：%		学校のこと	学校の先生のこと	友だちのこと	いじめのこと	ぼう力（ぎやく）たいなこと	家族の世話や家事をしないこと	お金のこと	インターネット、メールのこと	家族のこと	自分のこと（見た目、せいせき、せいかくなど）	その他	こまっていること、つらいと感じていること、はな	不明・無回答
全体 (n=2,100)		10.8	5.1	13.8	5.0	3.7	2.2	3.9	1.5	6.3	13.0	2.7	50.0	8.9
性別	男 (n=1,055)	10.1	4.8	9.9	6.0	4.5	2.3	4.9	1.9	5.4	8.2	2.8	52.2	10.4
	女 (n=979)	11.0	5.1	17.8	3.7	3.0	2.0	2.7	0.9	7.3	17.7	2.2	48.8	7.2
	その他 (n=64)	17.2	10.9	17.2	7.8	3.1	3.1	4.7	4.7	7.8	21.9	7.8	29.7	9.4
学年	小学校4年生 (n=698)	10.3	3.2	12.0	6.9	5.0	2.0	4.2	1.1	6.2	11.9	2.1	50.7	8.7
	小学校5年生 (n=628)	10.5	5.1	13.7	4.8	3.7	2.2	3.8	1.8	6.1	13.7	2.5	50.0	8.6
	小学校6年生 (n=771)	11.3	7.0	15.4	3.2	2.6	2.3	3.6	1.7	6.7	13.4	3.4	49.3	9.2
	中学1年生 (n=743)	15.1	5.5	16.3	2.3	2.3	2.4	7.3	1.9	7.4	28.0	3.6	42.7	7.4
	中学2年生 (n=747)	17.5	6.6	17.3	2.5	1.5	1.9	11.0	2.9	8.6	26.1	2.5	39.9	8.6
	中学3年生 (n=711)	16.9	6.8	14.6	2.1	1.5	1.5	7.7	2.7	10.5	34.0	4.4	41.9	5.5
	高校1年生 (n=297)	13.1	2.0	10.1	0.7	0.3	1.3	6.7	1.0	3.7	27.6	2.4	49.5	4.7
	高校2年生 (n=182)	9.3	2.7	11.5	0.0	0.0	1.6	8.2	2.2	6.0	45.6	4.4	32.4	5.5
	高校3年生 (n=155)	13.5	1.3	3.9	1.3	0.6	1.9	12.3	2.6	9.0	29.7	5.2	47.1	3.9
	その他 (n=7)	57.1	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	57.1	14.3	28.6	42.9	28.6	14.3	0.0

小学校低学年

問8 あなたは、今困っていることはありますか。（あてはまるすべてを選ぶ）

単位：%		友だちのこと	家族のこと	勉強のこと	この他のこと	は困っていること	不明・無回答
全体 (n=1,606)		19.4	17.2	20.4	6.2	53.5	2.0
学年	小学校1年生 (n=531)	22.6	27.1	24.3	5.8	44.1	2.4
	小学校2年生 (n=528)	18.6	16.5	23.1	7.2	52.1	1.3
	小学校3年生 (n=536)	17.0	8.0	14.2	5.8	64.9	1.5

困っていること、つらいと感じて「いる」か「いない」か



本調査で、こまっていることやつらいと感じていることはない人は、自己肯定感（自分のことが好き、自分らしく生きている）が高く、自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることがうまくできており、幸福度も高いことが分かりました。

一方で、こまっていることやつらいと感じていることがある人は、多くの設問で「友だちのこと」「学校のこと」「自分のこと（見た目、せいせき、せいかくなど）」と答える割合が高くみられました。

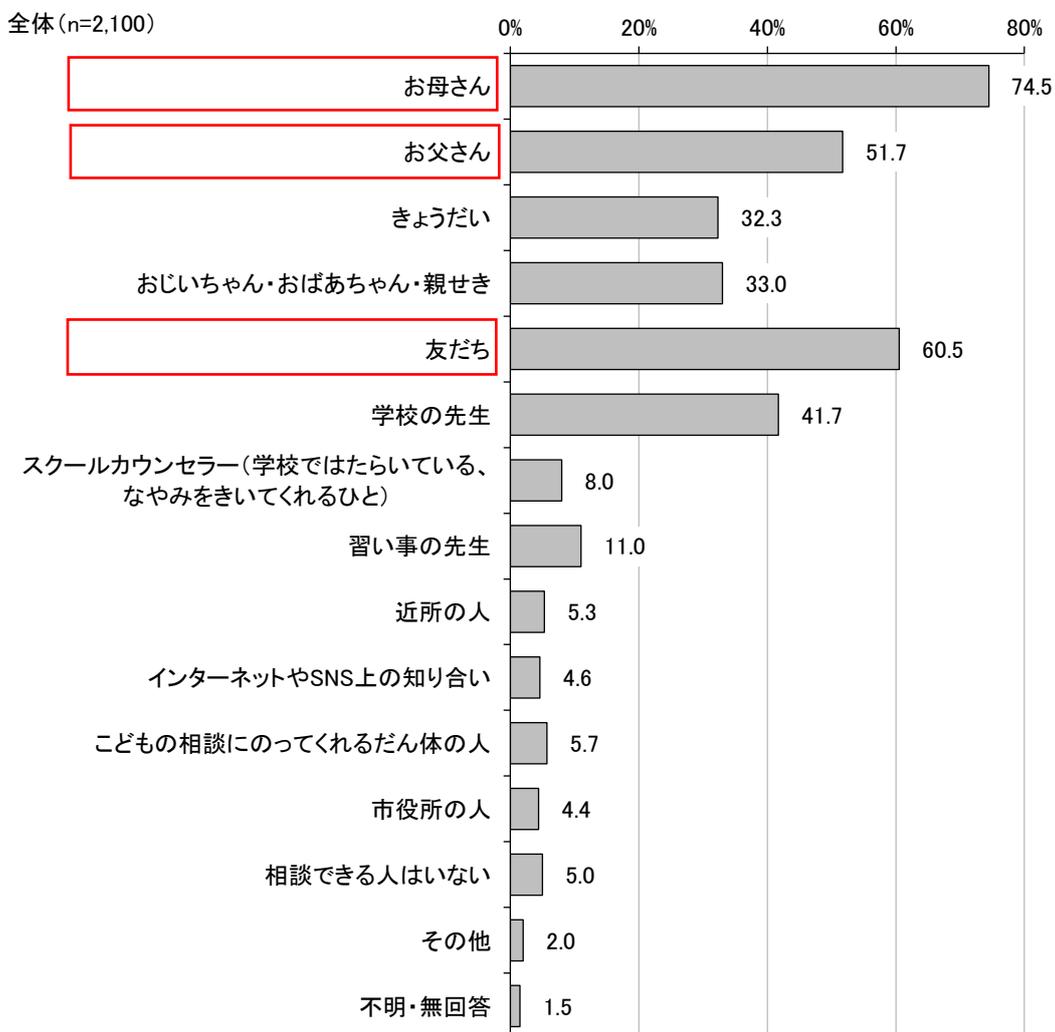
こうした困っていること、つらいと感じている原因に対して、取組を進めていくことで、こどもたち自身の自己肯定感や自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができ、幸福度の向上につながっていくと考えられます。

【問6 自分のことが好き・問7 自分らしく生きていると思う・問8 自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができているか・問9 今、どのくらい幸せですか（幸福度）×問11 こまっていること、つらいと感じていること】

単位：%		学校のこと	学校の先生のこと	友だちのこと	いじめのこと	ぼう力（ぎやくたいなど）のこと	家族の世話や家事をしないといけないこと	お金のこと	SNSのこと	家族のこと	自分のこと（見た目、せいせき、せいかくなど）	その他	こまっていること、つらいと感じていることはない	不明・無回答
全体 (n=2,100)		10.8	5.1	13.8	5.0	3.7	2.2	3.9	1.5	6.3	13.0	2.7	50.0	8.9
自分のことが	そう思う (n=749)	8.9	4.0	9.6	6.3	4.5	1.9	3.5	1.5	4.5	8.1	2.7	55.3	10.7
	まあそう思う (n=749)	8.9	4.5	10.8	3.3	2.8	1.9	2.5	1.2	4.3	10.0	2.7	57.9	7.7
	あまりそう思わない (n=382)	11.0	5.8	20.7	3.4	3.9	2.9	6.3	1.6	10.2	18.6	2.9	40.8	8.1
	そう思わない (n=208)	23.6	10.1	26.4	8.7	3.8	3.4	5.8	2.9	13.5	31.7	2.9	21.6	4.8
自分らしく	そう思う (n=1,106)	8.0	4.0	9.3	5.1	3.2	2.1	3.2	1.3	4.5	7.3	2.3	59.8	9.1
	まあそう思う (n=740)	10.1	5.5	14.9	3.6	3.2	1.2	3.9	0.9	5.3	16.6	2.6	45.7	9.6
	あまりそう思わない (n=172)	19.8	8.1	28.5	6.4	8.1	4.1	7.6	4.1	16.9	24.4	5.2	24.4	4.7
	そう思わない (n=75)	36.0	10.7	34.7	10.7	5.3	8.0	4.0	5.3	18.7	34.7	5.3	10.7	4.0
自分の気持ちなどを相手に伝えられる	できている (n=691)	6.9	3.0	7.1	4.3	2.6	1.2	2.5	0.9	2.7	6.4	1.9	60.6	11.6
	まあできている (n=923)	8.6	4.7	12.4	4.2	3.8	2.1	3.8	1.3	5.6	12.0	2.7	53.2	7.8
	あまりできていない (n=370)	17.6	7.8	24.1	6.2	5.1	3.5	6.2	1.9	10.5	23.2	3.8	33.0	6.5
	できていない (n=104)	29.8	13.5	34.6	10.6	4.8	4.8	4.8	6.7	20.2	29.8	4.8	15.4	3.8
幸福度	とても幸せ (n=991)	6.2	3.7	8.8	3.3	2.2	0.9	2.9	0.8	2.5	8.1	2.2	60.1	10.8
	幸せ (n=683)	10.2	3.8	12.6	5.0	3.2	1.9	3.1	0.9	5.4	12.3	2.0	51.8	7.8
	どちらとも言えない (n=342)	19.3	8.8	25.7	7.6	7.6	5.0	7.0	3.5	14.6	25.7	4.1	26.3	5.8
	ふ幸 (n=51)	27.5	19.6	33.3	7.8	7.8	5.9	5.9	3.9	23.5	21.6	11.8	11.8	2.0
	とてもふ幸 (n=26)	50.0	15.4	34.6	19.2	11.5	11.5	11.5	15.4	30.8	30.8	0.0	15.4	3.8

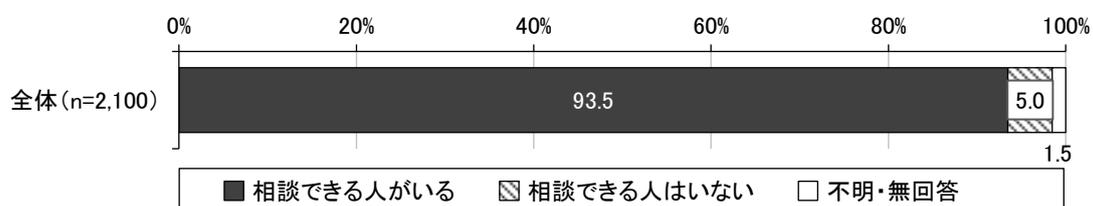
問 12 あなたが、こまっていること、つらいと感じていることがあるときに、相談できる人はだれですか。(あてはまるすべてをえらぶ)

全体では「お母さん」が74.5%と割合が最も高く、次いで「友だち」が60.5%、「お父さん」が51.7%となっています。



参考

全体として「相談できる人がいる」と回答した人は93.5%、「相談できる人はいない」が5.0%となっています。



問1 性別、問2 学年別×問12 相談できる人

困っていることを相談できる人について性別で見ると、男、女、その他のいずれも「お母さん」、「友だち」、「お父さん」が上位3つにあがっています。一方で、その他では「相談できる人はいない」が男、女と比較して割合が高くなっています。

学年別では、小学校4～6年生、高校3年生は「お母さん」、中学生・高校生は「友だち」が最も高い割合となっており（高校3年生は「お母さん」と「友達」が同率1位）、学年があがるにつれて、「相談できる人はいない」の割合がおおむね高くなっています。

単位：%		お母さん	お父さん	きょうだい	おじいちゃん・おばあちゃん・親せき	友だち	先ばいや後はい	学校の先生	スクールカウンセラー（学校ではたらいしている、なやみをきいてくれるひと）	習い事の先生	近所の人	インターネットやSNS上の知り合い	こどもの相談にのってくれるだん体の人	市役所の人	相談できる人はいない	その他	不明・無回答
全体 (n=2,100)		74.5	51.7	32.3	33.0	60.5		41.7	8.0	11.0	5.3	4.6	5.7	4.4	5.0	2.0	1.5
性別	男 (n=1,055)	78.3	60.0	32.7	35.7	60.6		47.9	8.0	12.0	7.1	4.2	6.8	6.7	3.9	1.8	1.5
	女 (n=979)	71.3	43.9	32.5	30.5	61.3		36.3	7.6	10.0	3.2	4.7	4.3	1.9	5.4	2.0	1.4
	その他 (n=64)	60.9	34.4	21.9	26.6	48.4		25.0	14.1	10.9	7.8	10.9	7.8	3.1	17.2	3.1	3.1
学年	小学校4年生 (n=698)	80.5	57.4	33.8	34.4	56.3		44.8	9.6	11.9	5.0	3.0	5.9	4.7	3.2	2.6	1.9
	小学校5年生 (n=628)	73.1	51.3	30.3	33.8	60.7		41.1	7.6	11.9	6.2	5.1	6.8	4.6	5.9	1.1	1.3
	小学校6年生 (n=771)	70.2	46.7	32.6	31.0	64.1		39.3	6.7	9.5	4.7	5.7	4.5	3.9	6.0	1.9	1.4
	中学1年生 (n=743)	61.4	39.0	28.1	23.3	65.5	18.3	29.7	9.2	12.4	3.8	6.1	5.9	3.4	9.3	1.3	1.1
	中学2年生 (n=747)	61.3	39.5	28.2	24.4	70.7	16.7	32.1	6.6	11.1	3.7	8.4	3.3	2.0	9.2	0.7	1.9
	中学3年生 (n=711)	60.3	30.8	25.9	17.3	69.5	11.4	27.8	4.4	11.8	3.0	8.9	3.1	2.0	8.3	1.0	2.7
	高校1年生 (n=297)	53.9	29.3	21.5	11.4	58.2	12.8	16.5	2.4	5.4	1.0	5.7	0.7	0.3	10.8	1.0	2.0
	高校2年生 (n=182)	52.7	28.6	24.7	12.1	63.7	9.3	16.5	1.6	6.6	0.5	4.9	0.0	0.5	11.0	2.2	2.7
	高校3年生 (n=155)	62.6	37.4	20.6	12.3	62.6	11.0	25.2	1.9	7.1	0.6	6.5	0.6	1.3	12.9	0.6	0.6
	その他 (n=7)	42.9	42.9	28.6	28.6	42.9	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0

※小学校高学年調査では、選択肢「先ばいや後はい」はない。

選択肢「習い事の先生」の、中高生調査での選択肢は「習い事の先生など親しい人」。

小学校低学年

問9 あなたは、困っていることを、だれに聞いてもらいますか。(あてはまるすべてを選ぶ)

単位:%		うん だ い お ち の お ち の お ま ま さん 等 き よ	友 達	学 校 の 先 生	こ の 他 の 人	い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=1,606)		81.8	41.0	42.2	6.8	6.4	1.0
学 年	小学校1年生(n=531)	74.4	37.5	40.3	7.5	9.2	1.7
	小学校2年生(n=528)	85.6	41.7	45.5	7.8	5.3	0.6
	小学校3年生(n=536)	85.8	43.8	41.6	5.2	4.9	0.4

ポイント

⑥

困っていることを相談できる相手はある？



ポイント⑤で、困っていることやつらいと感じている人の原因は何かというと、多くの設問で「友だちのこと」、「学校のこと」、「自分のこと（見た目、せいせき、せいかくなど）」が高く上げられていることが分かりました。

子どもたちが困っていること、つらいことを相談できる人について調査した結果、相談する相手は「お母さん」や「友だち」、「お父さん」といった回答が全体的に高くなっており、多くの人は相談できる人がいるようです。

ただ、自己肯定感が低い人、自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができていない人、幸福度が低い人は「相談できる人はいない」の割合が高くなる傾向がみられました。

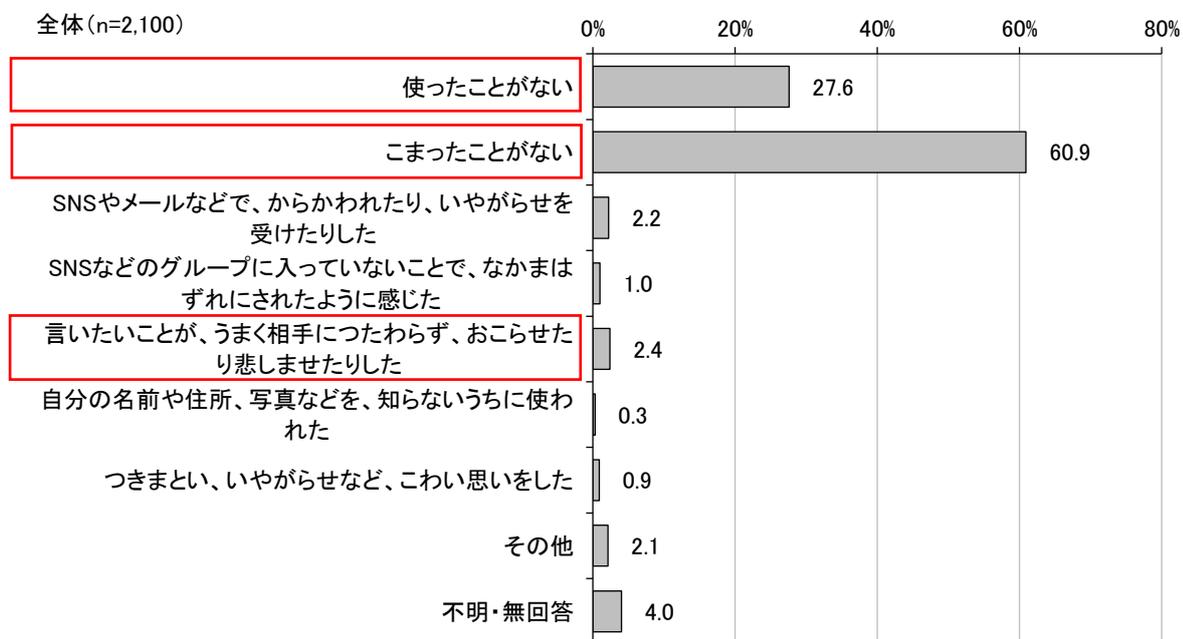
「相談できる人はいない」の数値の改善が求められています。

【問6 自分のことがすき・問7 自分らしく生きていると思う・問8 自分の気持ちや言いたいことを相手に伝えることができているか・問9 今、どのくらい幸せですか(幸福度) × 問12 相談できる人】

単位：%		お母さん	お父さん	きょうだい	おじいちゃん・おばあちゃん・親せき	友だち	学校の先生	スクールカウンセラー（学校ではたらいしている、なやみをきいてくれるひと）	習い事の先生	近所の人	インターネットやSNS上の知り合い	こどもの相談にのってくれるだん体の人	市役所の人	相談できる人はいない	その他	不明・無回答
全体 (n=2,100)		74.5	51.7	32.3	33.0	60.5	41.7	8.0	11.0	5.3	4.6	5.7	4.4	5.0	2.0	1.5
自分のことがすきか	そう思う (n=749)	84.5	62.9	40.2	43.1	63.3	50.9	10.8	14.7	6.8	4.0	8.5	6.3	2.7	1.7	0.8
	まあそう思う (n=749)	77.2	52.6	32.3	32.2	65.2	43.1	6.5	9.2	4.9	3.9	4.8	3.2	2.9	1.6	1.7
	あまりそう思わない (n=382)	64.7	40.1	24.6	22.0	56.3	30.1	6.3	9.2	4.5	6.0	3.4	3.7	7.3	2.1	1.8
	そう思わない (n=208)	46.6	28.4	18.8	20.7	42.8	26.4	5.8	8.2	2.9	7.2	3.4	3.4	16.8	3.8	1.9
自分らしく生きているか	そう思う (n=1,106)	81.7	60.3	38.3	40.0	64.3	48.1	9.6	13.2	6.6	4.2	7.3	5.3	2.4	1.6	1.4
	まあそう思う (n=740)	70.9	46.2	29.3	26.8	60.7	38.4	6.2	8.6	4.3	4.3	4.2	3.2	4.9	2.2	1.5
	あまりそう思わない (n=172)	58.7	30.8	14.0	21.5	48.8	25.0	6.4	10.5	3.5	7.6	3.5	3.5	14.5	3.5	1.2
	そう思わない (n=75)	41.3	26.7	14.7	20.0	33.3	21.3	4.0	5.3	0.0	8.0	2.7	4.0	22.7	1.3	1.3
自分の気持ちなどを相手に伝えられるか	できている (n=691)	85.4	66.0	40.2	43.7	66.1	52.2	9.6	15.8	6.8	3.5	7.8	5.9	1.6	1.9	1.6
	まあできている (n=923)	75.5	49.8	32.1	30.2	61.6	39.0	7.0	9.2	5.1	4.9	5.5	3.9	3.9	1.8	1.2
	あまりできていない (n=370)	60.3	36.8	24.6	23.0	54.1	34.1	7.8	6.8	3.0	5.4	3.5	3.5	8.6	1.9	1.4
	できていない (n=104)	44.2	25.0	9.6	23.1	36.5	24.0	6.7	10.6	3.8	7.7	1.9	1.9	24.0	3.8	1.9
幸福度	とても幸せ (n=991)	83.8	63.8	40.3	42.6	66.7	49.5	8.8	13.5	6.7	3.9	7.0	4.9	2.0	1.6	1.1
	幸せ (n=683)	76.1	47.6	29.6	27.5	59.6	39.4	7.6	9.7	4.7	4.0	4.7	3.7	3.5	1.5	1.5
	どちらとも言えない (n=342)	51.5	31.9	18.1	20.8	49.4	28.9	6.7	7.9	2.3	7.0	3.2	4.4	12.0	3.2	2.6
	ふ幸 (n=51)	51.0	25.5	21.6	13.7	49.0	15.7	3.9	7.8	5.9	9.8	13.7	5.9	19.6	3.9	0.0
	とてもふ幸 (n=26)	34.6	15.4	7.7	15.4	26.9	30.8	11.5	3.8	7.7	7.7	3.8	0.0	30.8	7.7	0.0

問 13 あなたは、インターネットや SNS を使っていて、こまったことがありますか。
 (あてはまるすべてをえらぶ)

全体では「こまったことがない」が 60.9%と割合が最も高く、次いで「使ったことがない」が 27.6%、「言いたいことが、うまく相手につたわず、おこらせたり悲しませたりした」が 2.4% となっています。



問2 学年別×問13 インターネットやSNSを使っていて困ったこと

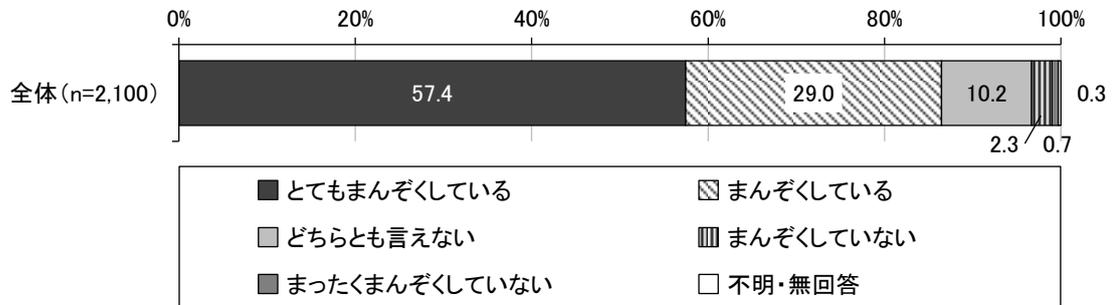
学年別で見ると「こまったことがない」がどの学年も最も割合が高くなっています。小学校4年生～中学2年生では「使ったことがない」、中学3年生～高校3年生では「言いたいことが、うまく相手につたわず、おこらせたり悲しませたりした」が高い割合となっています。

単位：%		使ったことがない	こまったことがない	かわれしたり、いやがらせを受けたりした	SNSやメールなどで、からせられたように感じた	SNSなどのグループには入っていないこと、知らないこと、おこらせたりした	SNSなど、おこらせたりした	言いたいことが、うまく相手につたわず、おこらせたりした	自分の名前や住所、写真などを、知らないうちに使われた	どつき、こわい思い、いやがらせなど	その他	不明・無回答
全体(n=2,100)		27.6	60.9	2.2	1.0	2.4	0.3	0.9	2.1	4.0		
学年	小学校4年生(n=698)	38.7	52.7	1.7	0.1	0.4	0.3	1.1	2.0	3.4		
	小学校5年生(n=628)	26.9	60.0	2.5	1.3	3.0	0.2	1.0	1.9	4.8		
	小学校6年生(n=771)	18.3	69.0	2.3	1.6	3.6	0.5	0.5	2.3	3.5		
	中学1年生(n=743)	6.7	78.1	3.0	1.9	5.0	1.1	0.4	2.2	3.6		
	中学2年生(n=747)	6.3	74.7	4.4	3.5	5.9	1.5	0.4	1.6	5.5		
	中学3年生(n=711)	5.1	76.7	4.8	2.8	8.0	1.4	0.7	0.3	4.2		
	高校1年生(n=297)	5.4	81.5	1.3	1.3	6.4	1.0	0.7	0.3	3.0		
	高校2年生(n=182)	2.2	80.8	1.6	1.1	5.5	2.2	0.5	1.6	6.6		
	高校3年生(n=155)	4.5	83.2	1.9	1.3	7.1	3.9	0.0	0.0	0.6		
	その他(n=7)	0.0	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	28.6	0.0		

10 家庭、学校生活、地域について

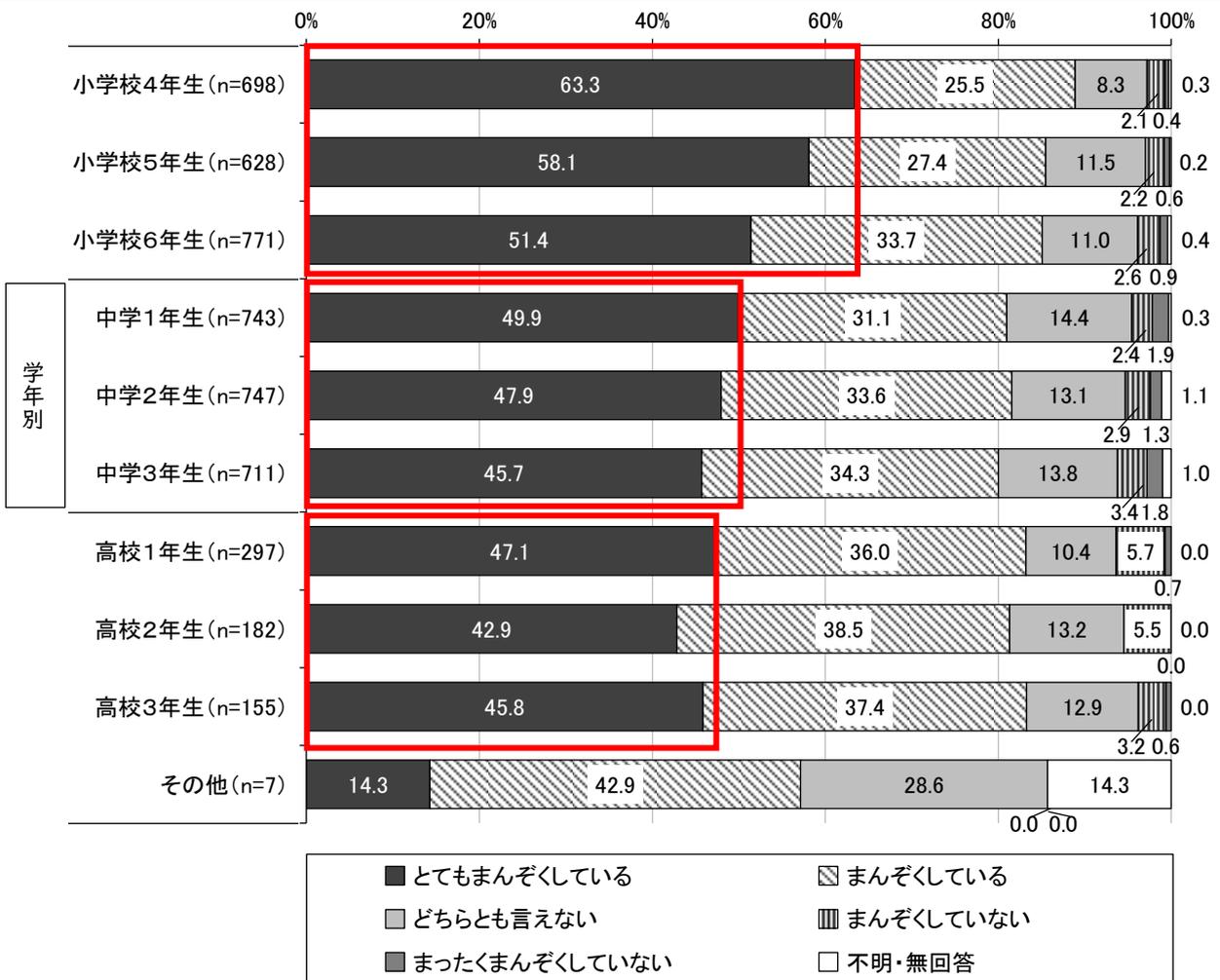
問 14 あなたは、自分の家庭にまんぞくしていますか。(1つをえらぶ)

全体では「とてもまんぞくしている」が57.4%と割合が最も高く、次いで「まんぞくしている」が29.0%、「どちらとも言えない」が10.2%となっています。



問 2 学年別×問 14 家庭への満足度

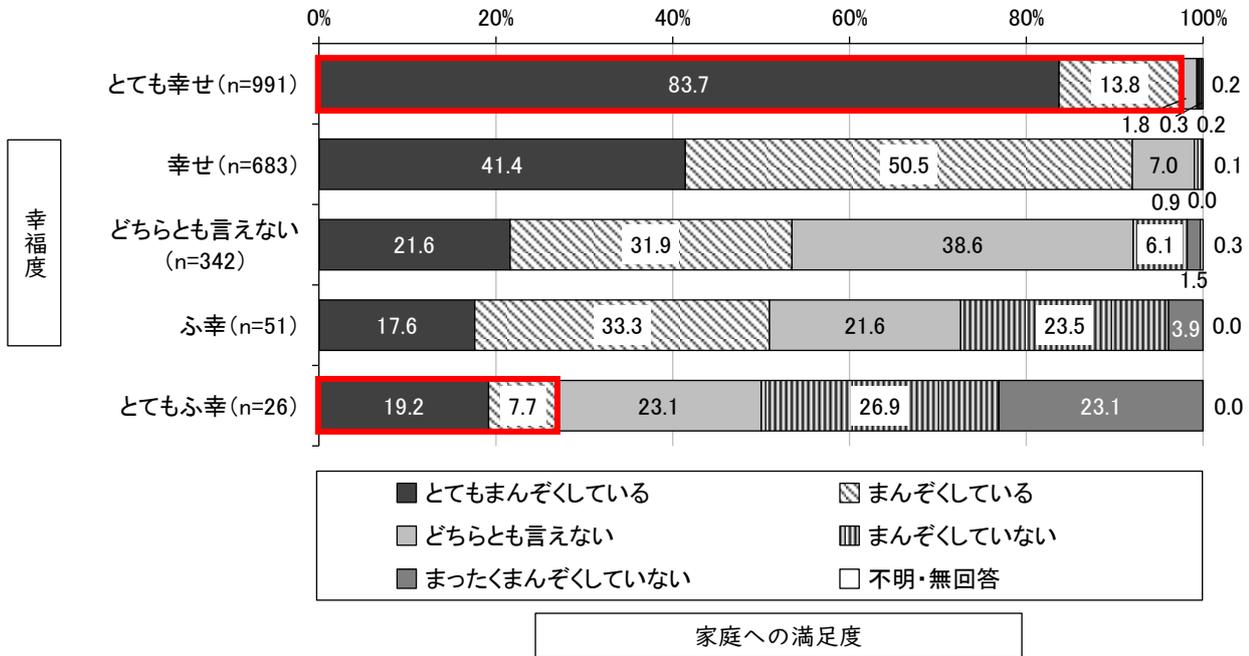
自分の家庭に満足しているかを学年別で見ると、すべての学年で「とてもまんぞくしている」の割合が最も高くなっている一方、学年が上がるにつれて低くなる傾向がみられます。



家庭への満足度

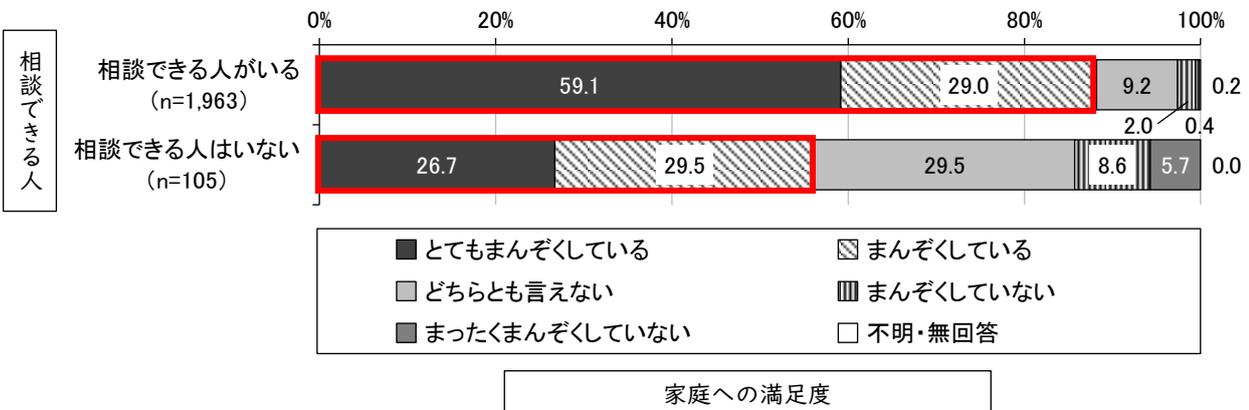
問9 今、どのくらい幸せですか（幸福度）×問14 家庭への満足度

「とても幸せ」と感じている人は、家庭に対して「まんぞくしている」（とてもまんぞくしている+まんぞくしている）が97.5%と割合が最も高くなっており、幸福度の低下に伴い家庭への満足度も低くなる傾向がみられます。



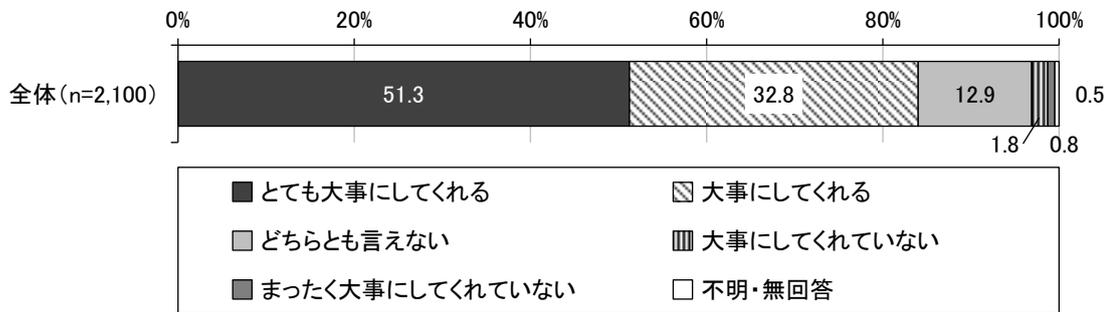
問12 相談できる人×問14 家庭への満足度

「相談できる人がいる」は、家庭に「まんぞくしている」（とてもまんぞくしている+まんぞくしている）が88.1%と「相談できる人はいない」の56.2%よりも31ポイント以上高くなっています。



問 15 あなたの家庭では、あなたのことを決めるとき、あなたの意見を聞いて大事にしてくれていると思いますか。(1つをえらぶ)

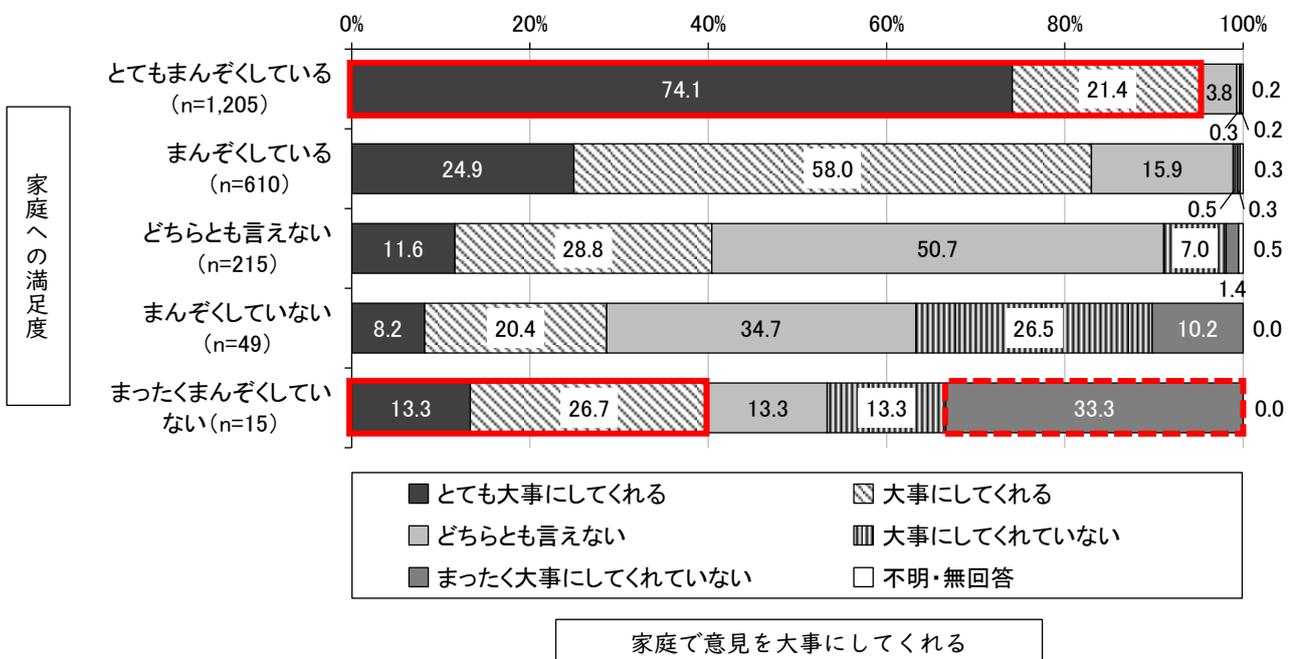
全体では「とても大事にしてくれる」が51.3%と割合が最も高く、次いで「大事にしてくれる」が32.8%、「どちらとも言えない」が12.9%となっています。



問 14 家庭への満足度×問 15 親などから自分の意見を大事にされているか

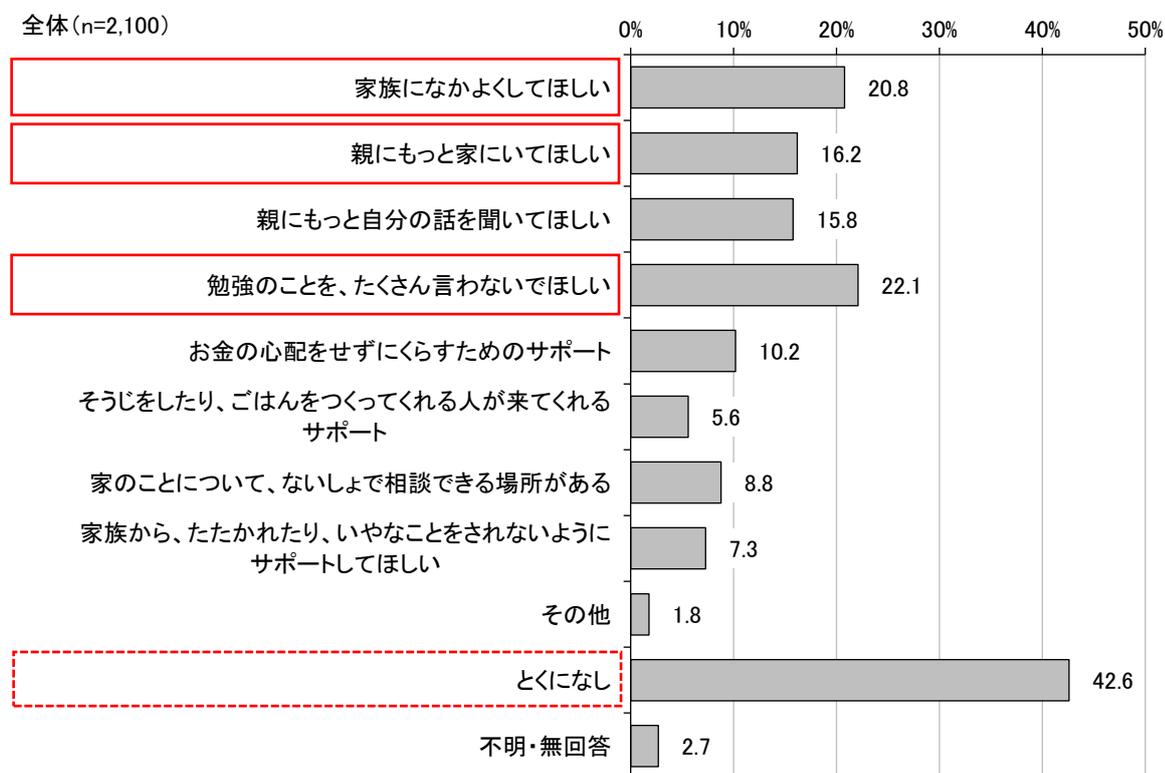
自分の家庭に「とてもまんぞくしている」ではあなたの意見を「大事にしてくれる」(とても大事にしてくれる+大事にしてくれる)が95.5%と割合が最も高く、満足度の低下に伴い「大事にしてくれる」(とても大事にしてくれる+大事にしてくれる)が低くなる傾向が見られます。

「まったくまんぞくしていない」では「まんぞくしていない」よりも「大事にしてくれる」(とても大事にしてくれる+大事にしてくれる)が高くなっている一方で、「まったく大事にしてくれていない」が33.3%と割合が最も高くなっています。



問 16 あなたが家庭で、こうなったらいいなと思うことや、あつたらいいなと思うサポート（助け）はありますか。（あてはまるすべてをえらぶ）

全体では「勉強のことを、たくさん言わないでほしい」が 22.1%、「家族になかよくしてほしい」が 20.8%、「親にもっと家にいてほしい」が 16.2%となっています。一方、「とくになし」が 42.6%となっています。



問2 学年別×問16 家庭への要望

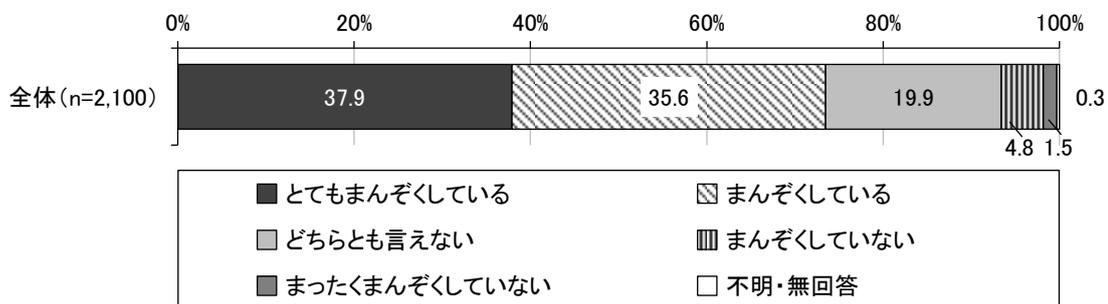
学年別で見ると、小学校4年生は「家族になかよくしてほしい」、小学校5年生～高校3年生は「勉強のことを、たくさん言わないでほしい」が高い割合となっています。

単位：%		家族になかよくしてほしい	親にもっと家においてほしい	い親にもっと自分の話を聞いてほしい	で勉強のことを、たくさん言わないでほしい	お金の心配をせずつくらすためのサポート	そうじをしたり、ごはんをつくってくれる人が来てくれるサポート	談話できる場所がある	家のことについて、ないしよでも相談できる場所がある	家族から、たたかれたり、いやなことをされないようにサポートしてほしい	その他	とくになし	不明・無回答
全体 (n=2,100)		20.8	16.2	15.8	22.1	10.2	5.6	8.8	7.3	1.8	42.6	2.7	
学年	小学校4年生 (n=698)	21.8	20.6	15.3	18.9	9.2	6.6	8.6	8.9	1.4	40.4	2.7	
	小学校5年生 (n=628)	22.6	16.1	16.4	23.2	11.3	7.2	9.9	8.1	2.2	42.5	2.1	
	小学校6年生 (n=771)	18.3	12.2	15.7	24.1	10.4	3.4	8.0	5.1	1.8	44.6	3.1	
	中学1年生 (n=743)	18.6	6.1	11.7	38.4	13.3	2.3	5.7	2.0	1.1	38.8	2.3	
	中学2年生 (n=747)	17.5	7.9	13.4	35.3	15.4	4.4	5.6	2.7	1.3	39.5	3.2	
	中学3年生 (n=711)	17.7	7.0	11.4	35.3	17.4	3.8	5.9	3.1	1.3	36.6	3.4	
	高校1年生 (n=297)	15.2	5.4	7.1	25.3	15.8	3.4	2.7	2.4	1.7	47.5	1.7	
	高校2年生 (n=182)	18.7	3.8	6.6	19.8	16.5	2.2	1.6	0.0	1.6	42.3	3.8	
	高校3年生 (n=155)	16.1	5.8	7.7	20.0	17.4	5.2	5.2	5.2	4.5	45.2	2.6	
	その他 (n=7)	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	14.3	28.6	28.6	0.0	

※選択肢の「勉強のことを、たくさん言わないでほしい」「家族から、たたかれたり、いやなことをされないようにサポートしてほしい」は、中高生調査の選択肢「勉強へのプレッシャーをあまりかけないでほしい」「家族が暴力をふるわないようになるためのカウンセリングやプログラム（暴力をふせぐサポート）」。

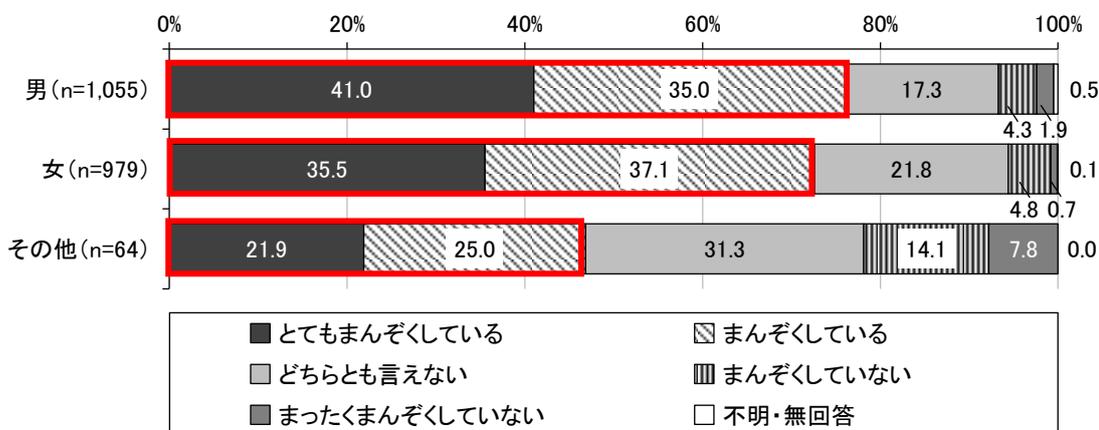
問 17 あなたは、学校生活にまんぞくしていますか。(1つをえらぶ)

全体では「とてもまんぞくしている」が37.9%と割合が最も高く、次いで「まんぞくしている」が35.6%、「どちらとも言えない」が19.9%となっています。



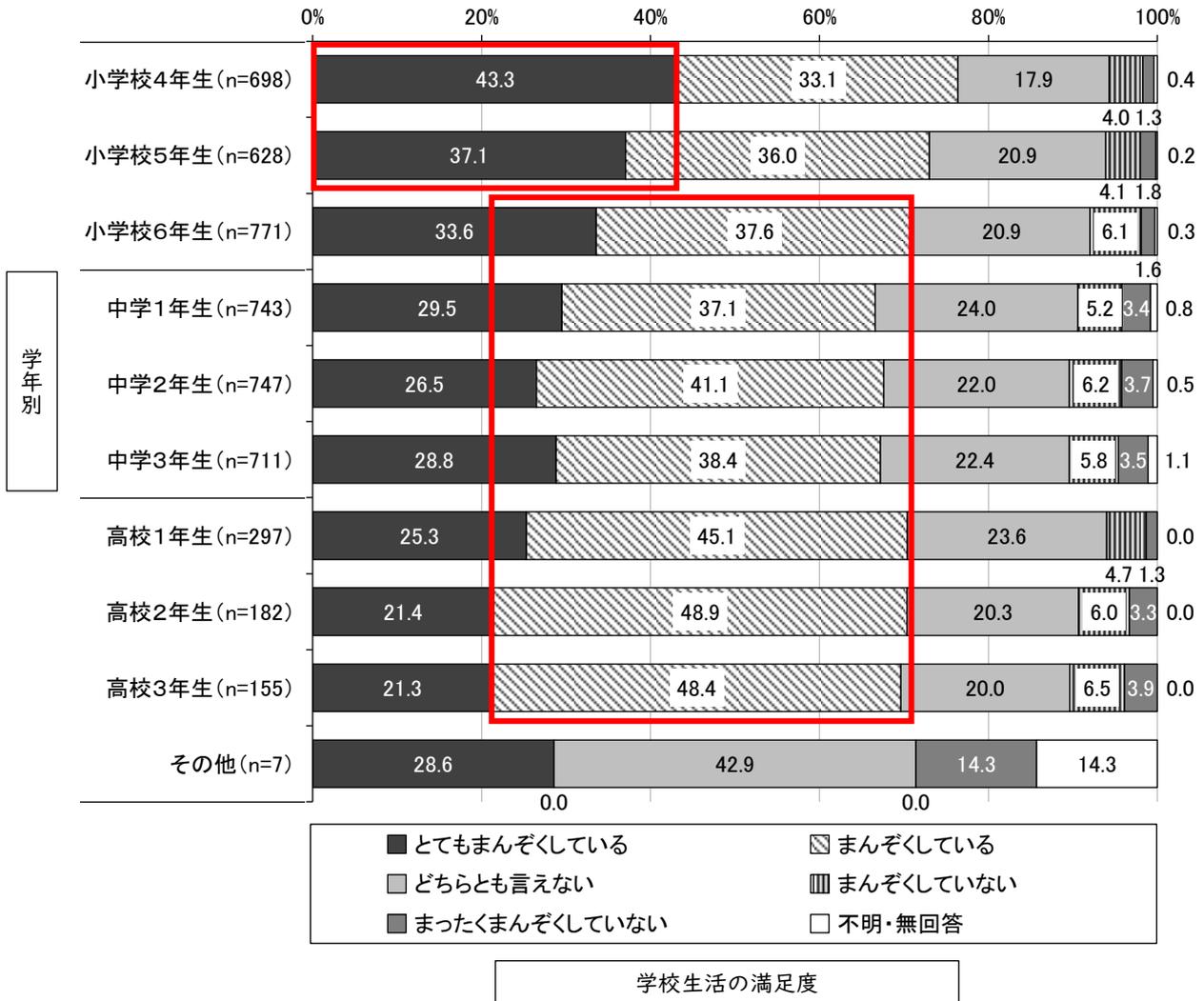
問 1 性別×問 17 学校生活の満足度

性別で見ると、「男」が学校生活に対して「まんぞくしている」(とてもまんぞくしている+まんぞくしている)が76.0%と最も高く、「女」は72.6%と、「男」よりも「女」が3.4ポイント低くなっています。また、「その他」は46.9%と最も低くなっています。



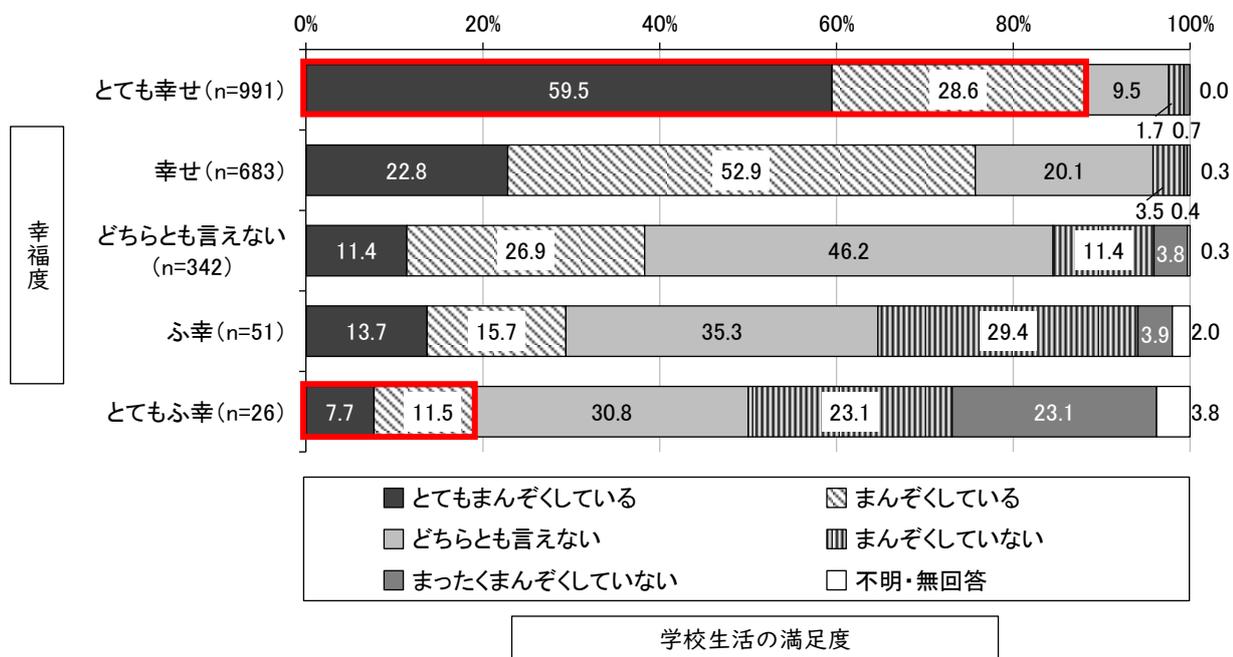
問 2 学年別×問 17 学校生活の満足度

学年別に見ると小学校4～5年生は学校生活に「とてもまんぞくしている」が割合として最も高く、小学校6年生～高校3年生は「まんぞくしている」が最も高くなっています。



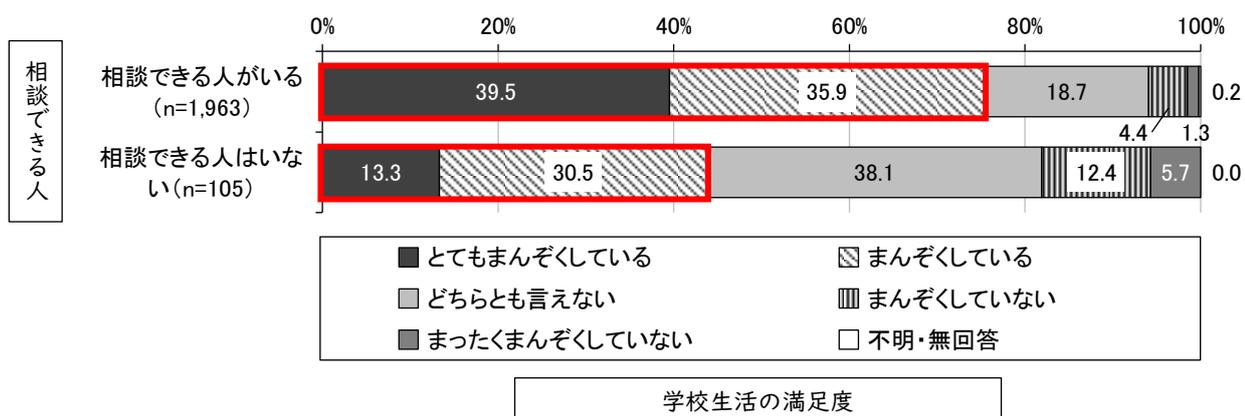
問9 今、どのくらい幸せですか（幸福度）×問17 学校生活の満足度

「とても幸せ」と感じている人は、学校生活に対して「まんぞくしている」（とてもまんぞくしている+まんぞくしている）が88.1%と割合が最も高くなっており、幸福度の低下に伴い学校生活の満足度も低くなっています。



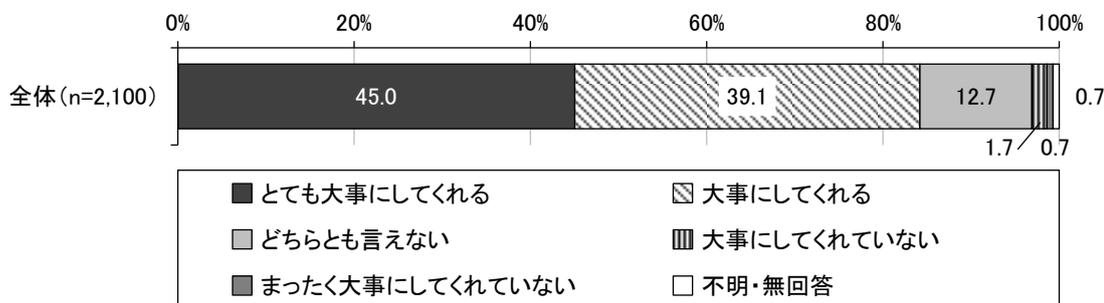
問12 相談できる人×問17 学校生活の満足度

「相談できる人がいる」は学校生活に「まんぞくしている」（とてもまんぞくしている+まんぞくしている）が75.4%と、「相談できる人はいない」の43.8%よりも31ポイント以上高くなっています。



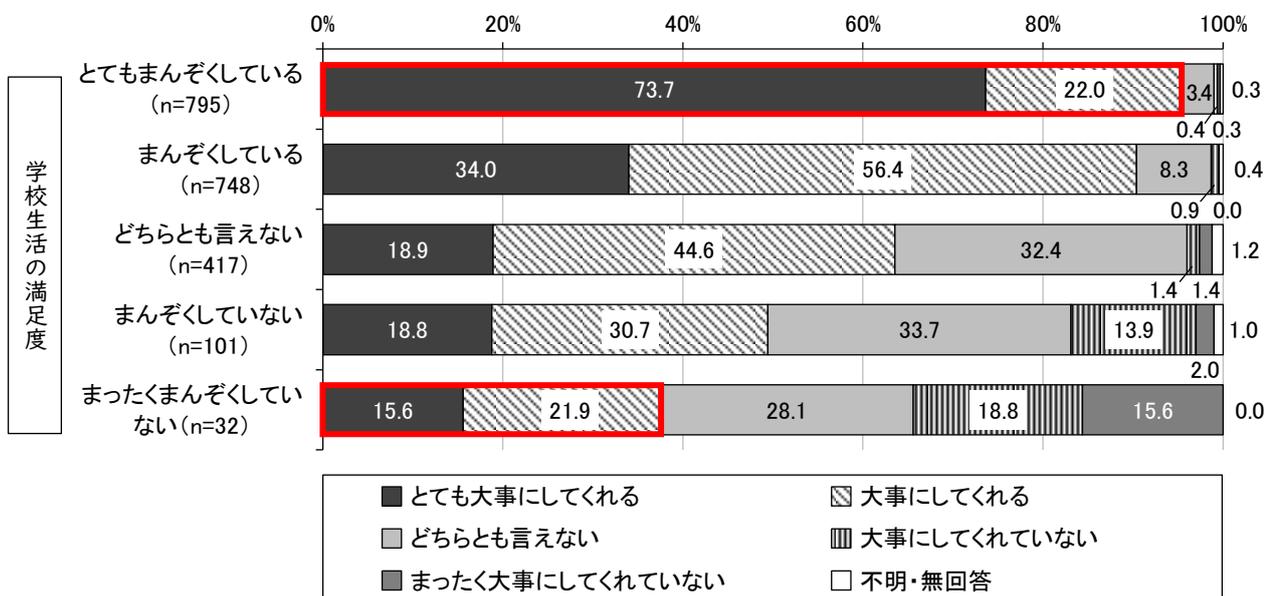
問 18 あなたの学校の先生は、あなたのことを決めるとき、あなたの意見を聞いて大事にしてくれていると思いますか。(1つをえらぶ)

全体では「とても大事にしてくれる」が45.0%と割合が最も高く、次いで「大事にしてくれる」が39.1%、「どちらとも言えない」が12.7%となっています。



問 17 学校生活の満足度×問 18 学校の先生から自分の意見を大事にされているか

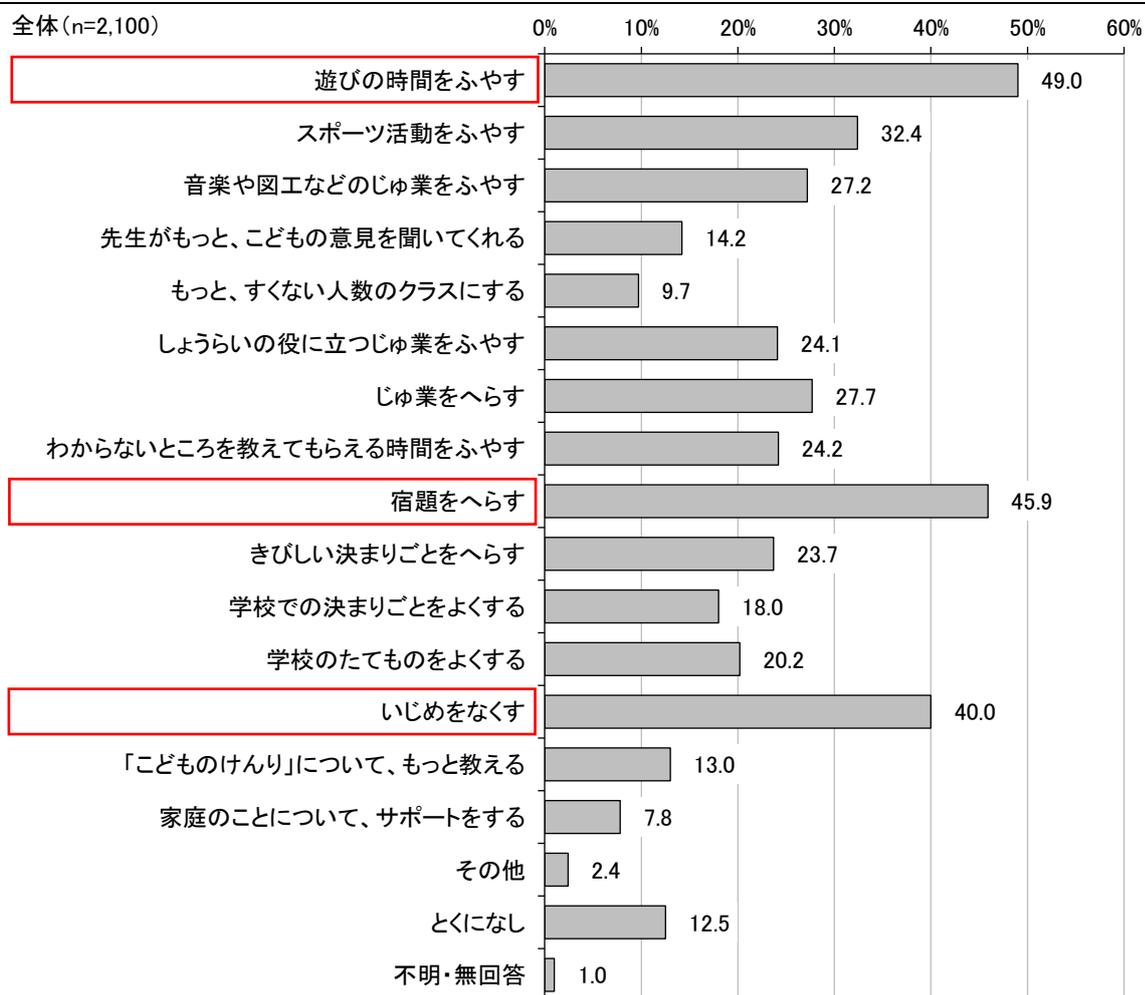
学校に「とてもまんぞくしている」ではあなたの意見を「大事にしてくれる」(とても大事にしてくれる+大事にしてくれる)が95.7%と割合が最も高く、満足度の低下に伴い「大事にしてくれる」(とても大事にしてくれる+大事にしてくれる)の割合が低くなっています。



学校の先生は自分の意見を大事にしてくれる

問 19 あなたの学校で、もっとこうなったらいいなと思うことはありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

全体では「遊びの時間をふやす」が49.0%と割合が最も高く、次いで「宿題をへらす」が45.9%、「いじめをなくす」が40.0%となっています。



問2 学年別×問19 学校への要望

学年別では小学校4～6年生、中学1～2年生、高校2～3年生で順位は異なりますが、同じ選択肢をえらぶ傾向がみられました。

小学校4～6年生と中学1年生は「遊びの時間をふやす」が最も高く、中学2年生～高校3年生までは「学校での決まりごとをよくする」が高い割合となっています。

また、小学校4～6年生は「いじめをなくす」が他の学年に比べて割合が高くなっています。

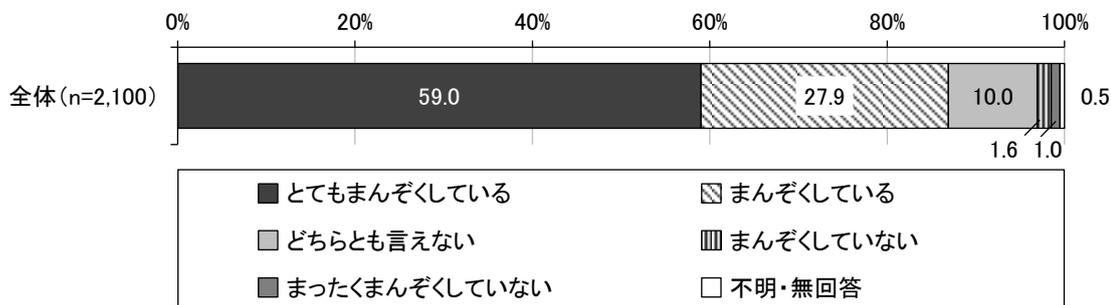
単位: %	遊びの時間をふやす	スポーツ活動をふやす	音楽や図工などのじゆ業をふやす	先生がもっと、こどもの意見を聞いてくれる	もっと、すくない人数のクラスにする	やさしいの役に立つじゆ業をふやす	じゆ業をへらす	わからないところを教えてもらえる時間をふやす	宿題をへらす	きびしい決まりごとをへらす	学校での決まりごとをよくする	学校のたてものをよくする	いじめをなくす	もつと教える 「こどものけんり」について、	家庭のことについて、サポートをする	障がいのある子もない子もいっしょに勉強できるようにする	その他	とくになし	不明・無回答	
全体(n=2,100)	49.0	32.4	27.2	14.2	9.7	24.1	27.7	24.2	45.9	23.7	18.0	20.2	40.0	13.0	7.8	2.4	12.5	1.0		
学年	小学校4年生(n=698)	45.8	28.5	30.2	11.7	8.5	22.9	20.2	38.8	19.6	19.2	13.9	42.8	15.9	7.9	1.1	13.6	0.9		
	小学校5年生(n=628)	51.6	33.6	30.3	15.8	9.6	27.2	31.8	51.0	24.2	16.9	21.2	40.3	12.7	9.6	2.7	11.0	1.3		
	小学校6年生(n=771)	49.9	35.0	22.2	15.3	10.9	22.7	31.3	22.7	48.2	27.1	17.9	25.3	37.4	10.6	6.4	3.2	12.6	0.8	
	中学1年生(n=743)	44.4	32.2	16.6	15.1	18.8	26.0	30.6	9.0	43.3	35.8	42.1	31.1	37.4	10.0	7.0	15.3	2.7	10.9	0.7
	中学2年生(n=747)	48.2	29.0	18.2	24.5	14.6	28.2	31.1	6.4	45.8	42.2	54.8	35.3	32.1	10.8	7.5	11.4	3.1	7.5	1.3
	中学3年生(n=711)	42.3	27.1	13.4	21.1	14.1	33.1	25.2	7.2	39.0	41.4	50.6	36.8	26.2	9.4	7.7	9.1	1.0	11.8	1.3
	高校1年生(n=297)	33.0	15.8	12.1	15.2	7.4	17.2	20.2	5.1	42.8	39.7	40.1	25.3	10.1	5.4	3.4	2.4	1.7	15.2	0.7
	高校2年生(n=182)	33.0	23.1	18.7	15.4	9.9	23.6	17.0	4.4	38.5	45.1	59.9	39.0	6.6	5.5	4.4	3.3	1.6	14.3	0.5
	高校3年生(n=155)	29.0	23.2	16.1	18.1	6.5	35.5	15.5	4.5	38.7	41.9	52.3	41.9	5.8	6.5	3.2	3.9	1.9	11.0	1.9
	その他(n=7)	42.9	28.6	0.0	28.6	28.6	57.1	42.9	0.0	28.6	28.6	42.9	28.6	14.3	14.3	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0

※選択肢「障がいのある子もない子もいっしょに勉強できるようにする」は中高生調査のみ。

選択肢「わからないところを教えてもらえる時間をふやす」「学校での決まりごとをよくする」「学校のたてものをよくする」の中高生調査での選択肢はそれぞれ「補習を増やす」「より良い校則にする」「より良い校舎にする」。

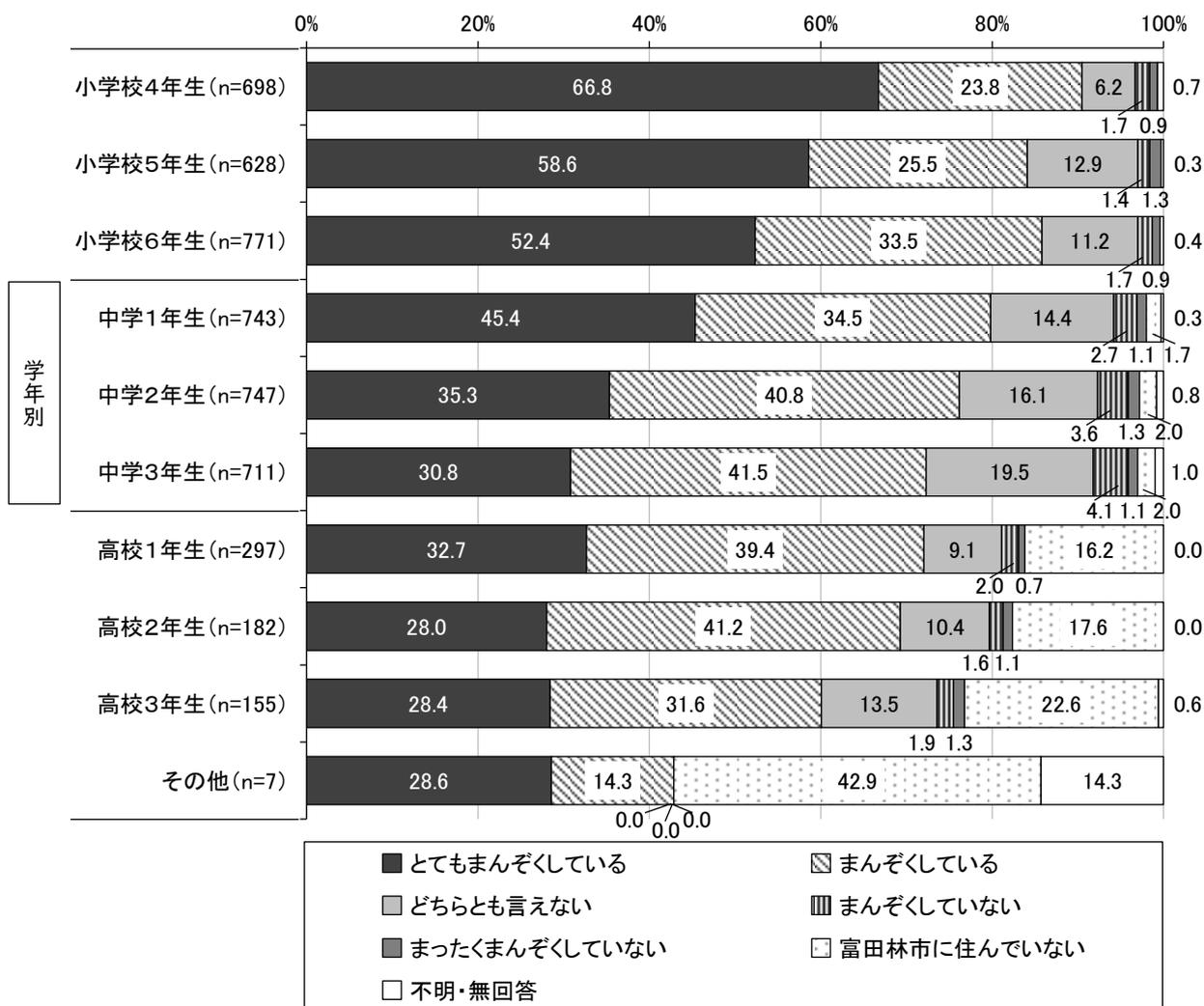
問 20 あなたは、住んでいる地いきにまんぞくしていますか。(1つをえらぶ)

全体では「とてもまんぞくしている」が59.0%と割合が最も高く、次いで「まんぞくしている」が27.9%、「どちらとも言えない」が10.0%となっています。



問 2 学年別×問 20 地域への満足度

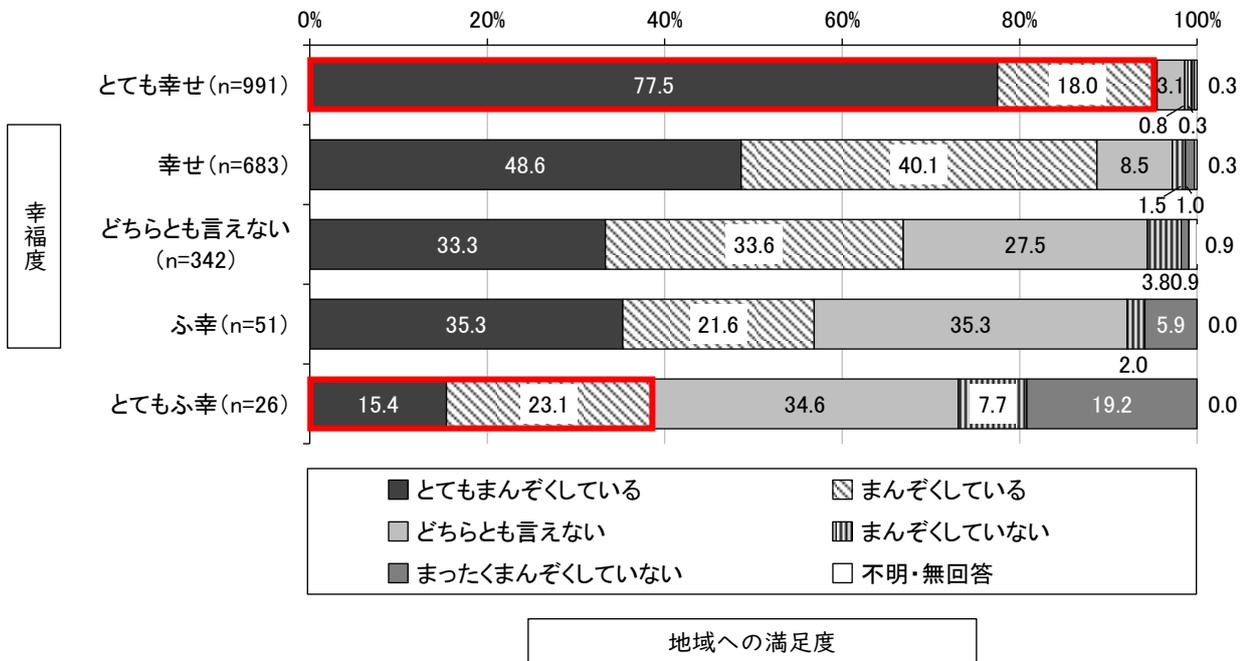
学年別では共通して「まんぞくしている」(とてもまんぞくしている+まんぞくしている)の割合が高くなっています。



※「富田林市に住んでいない」は中高生調査のみの選択肢。

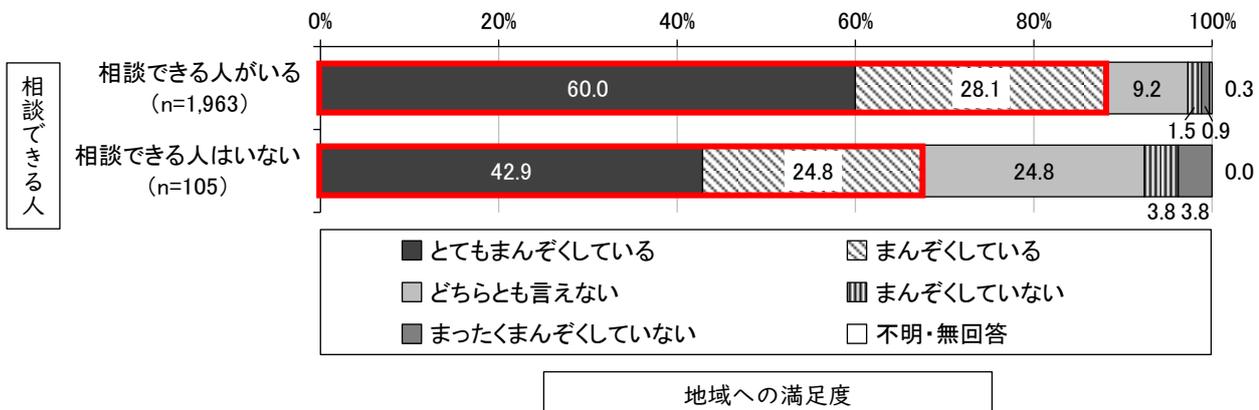
問9 今、どのくらい幸せですか（幸福度）×問20 地域への満足度

「とても幸せ」と感じている人は、地域に対して「まんぞくしている」（とてもまんぞくしている+まんぞくしている）が95.5%と割合が最も高くなっており、幸福度の低下に伴い満足度も低くなっています。



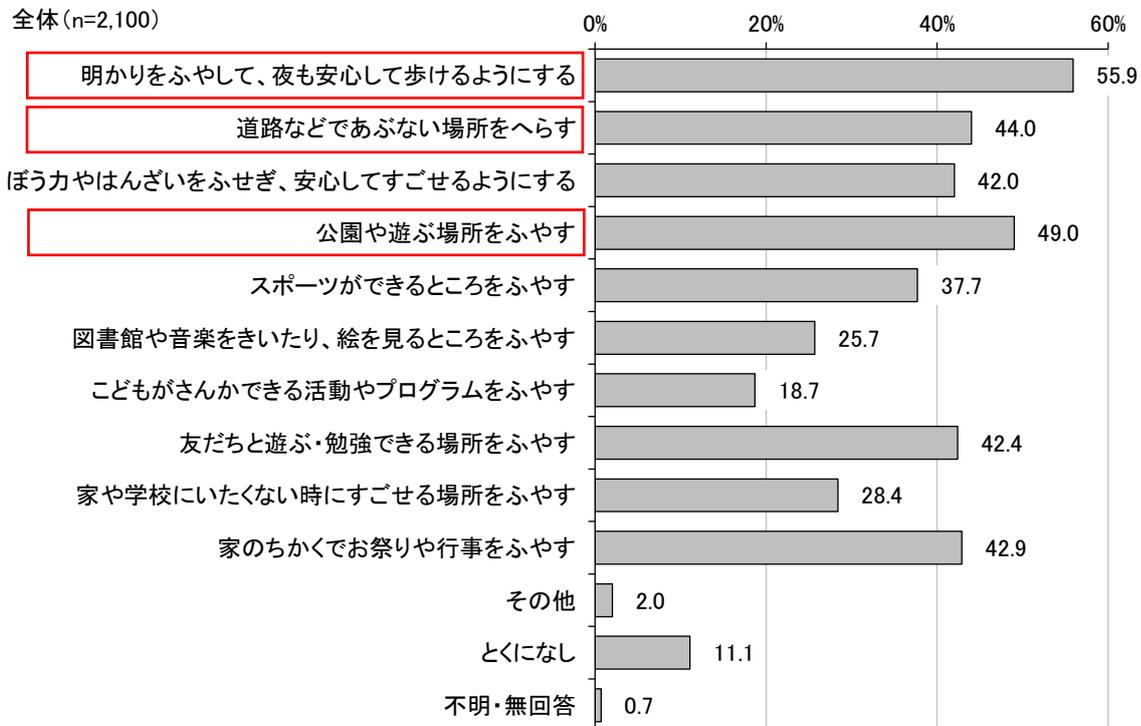
問12 相談できる人×問20 地域への満足度

「相談できる人がいる」は地域に「まんぞくしている」（とてもまんぞくしている+まんぞくしている）が88.1%と「相談できる人はいない」の67.7%よりも20ポイント以上高くなっています。



問 21 富田林市について、もっとこうなったらいいなと思うことはありますか。（あてはまるすべてをえらぶ）

全体では「明かりをふやして、夜も安心して歩けるようにする」が 55.9%と割合が最も高く、次いで「公園や遊ぶ場所をふやす」が 49.0%、「道路などであぶない場所をへらす」が 44.0%となっています。



問2 学年別×問21 富田林市への要望

学年別では小学校4～6年生、中学1年生では「明かりをふやして、夜も安心して歩けるようにする」、中学2～3年生では「友だちと遊ぶ・勉強できる場所をふやす」、高校生では「とくになし」の割合が最も高くなっています。

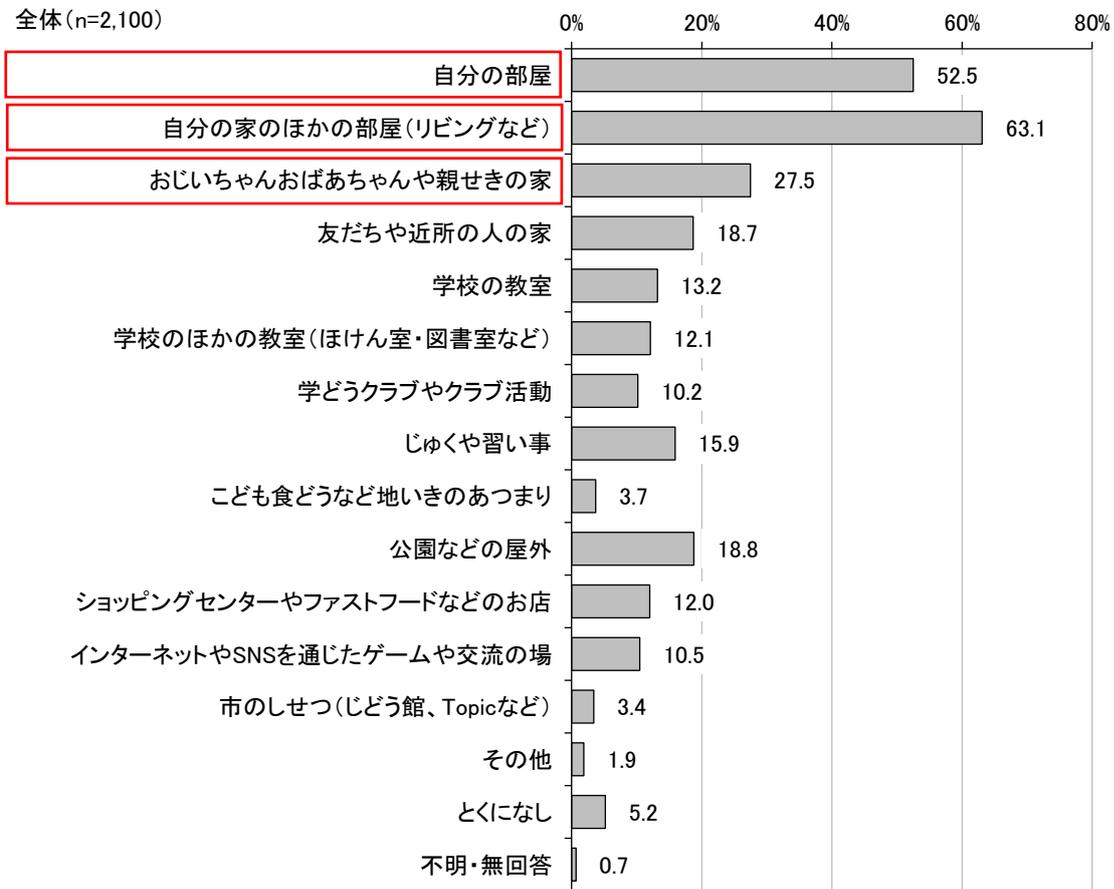
小学校4～6年生では、上位3つの選択肢にばらつきがみられました。一方で、中学生、高校生では上位3つの選択肢は異なるものの、学年に関わらず、同じ選択肢が上位に選ばれています。

単位: %		明かりをふやして歩けるようにする、夜も安心して歩けるようにする	道路などであぶない場所をへらす	ぼう力やはんざいをふせぎ、安心してすごせるようにする	公園や遊ぶ場所をふやす	スポーツができるところをふやす	図書館や音楽をきいたり、絵を見るところをふやす	子どもがさんかできる活動やプログラムをふやす	友だちと遊ぶ・勉強できる場所をふやす	家や学校にいたくない時にさせる場所をふやす	家のちかくでお祭りや行事をふやす	その他	とくになし	不明・無回答
全体(n=2,100)		55.9	44.0	42.0	49.0	37.7	25.7	18.7	42.4	28.4	42.9	2.0	11.1	0.7
学年	小学校4年生(n=698)	55.0	44.4	43.3	42.8	33.7	26.8	22.6	39.0	24.9	40.1	2.0	11.2	0.6
	小学校5年生(n=628)	57.5	44.4	46.7	49.8	38.4	25.3	18.6	40.6	32.6	44.7	2.4	10.7	1.0
	小学校6年生(n=771)	55.4	43.3	37.2	53.6	40.6	25.0	15.2	47.0	28.0	43.8	1.8	11.5	0.5
	中学1年生(n=743)	52.5	42.7	33.9	44.8	46.7	17.1	11.7	49.7	37.4	34.7	3.8	11.6	1.2
	中学2年生(n=747)	48.3	38.4	27.7	42.6	44.4	16.9	8.7	50.6	30.0	30.8	3.7	14.3	1.5
	中学3年生(n=711)	51.5	33.6	26.9	40.9	42.2	17.3	9.0	53.9	33.9	31.6	2.7	12.4	1.7
	高校1年生(n=297)	28.3	21.9	14.1	22.2	22.6	10.4	4.7	32.3	15.2	13.5	2.4	32.7	1.3
	高校2年生(n=182)	24.7	16.5	11.0	23.6	22.5	12.6	7.7	32.4	14.3	22.0	2.2	39.0	1.6
	高校3年生(n=155)	24.5	24.5	12.3	17.4	20.6	12.3	5.2	25.8	16.1	13.5	4.5	33.5	3.9
	その他(n=7)	14.3	28.6	71.4	28.6	42.9	14.3	14.3	28.6	28.6	28.6	28.6	0.0	0.0

※選択肢「道路などであぶない場所をへらす」「図書館や音楽をきいたり、絵を見るところをふやす」「家のちかくでお祭りや行事をふやす」の、中高生調査での選択肢はそれぞれ「道路などで事故にあいそうな場所を減らす」「図書館や芸術にふれられるところを増やす」「参加したり、見たりできる地域のお祭りや行事を増やす」。

問 22 あなたには、ほうかごや休日に、自分にとって落ち着いて気持ちよくすごせる場所がありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

全体では「自分の家のほかの部屋(リビングなど)」が63.1%と割合が最も高く、次いで「自分の部屋」が52.5%、「おじいちゃんおばあちゃんや親せきの家」が27.5%となっています。



ポイント
⑦

居心地のいい場所はどこ？



「家庭」への満足度が低いと、こどもにとっての居場所の上位に自分の家(部屋やリビングなど)以外に「おじいちゃんおばあちゃんや親せきの家」、「公園などの屋外」、「ショッピングセンターやファストフードなどのお店」など、自分の家以外に居場所を求めていることがうかがえます。

また「家庭」への満足度が高いこどもと比較すると、「とくになし」と回答するこどもの割合が高くなっています。

満足度	自分の部屋	自分の家のほかの部屋(リビングなど)	おじいちゃんおばあちゃんや親せきの家	友だちや近所の人の家	学校の教室	学校のほかの教室(ほけん室・図書室など)	学どクラブやクラブ活動	じゆくや習い事	こども食どうなど地いきのあつまり	公園などの屋外	ショッピングセンターやファストフードなどのお店	ゲームや交流の場	市のしせつ(じどう館、Topicなど)	その他	とくになし	不明・無回答
とてもまんぞくしている(n=1,205)	54.4	71.5	32.9	19.5	15.9	12.4	11.5	17.4	2.9	17.8	12.1	8.4	3.0	1.7	3.8	0.7
まんぞくしている(n=610)	52.3	59.7	20.8	16.7	8.9	10.8	8.2	14.8	4.6	19.2	12.5	12.8	4.3	1.3	4.3	0.2
どちらとも言えない(n=215)	48.8	39.5	19.1	20.9	12.6	15.8	10.7	13.5	3.7	25.1	12.1	16.3	2.8	2.3	12.1	0.0
まんぞくしていない(n=49)	34.7	18.4	22.4	18.4	8.2	8.2	6.1	8.2	10.2	16.3	4.1	8.2	4.1	6.1	20.4	2.0
まったくまんぞくしていない(n=15)	33.3	20.0	13.3	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7	20.0	13.3	13.3	13.3	13.3	6.7

問1 性別、問2 学年別×問22 居場所と感じられる場所

性別で見ると男、女は「自分の部屋」、「自分の家のほかの部屋（リビングなど）」の割合が高くなっている一方で、その他は、「公園などの屋外」が高い割合となりました。

学年別で見ると小学校4～6年生は「自分の家のほかの部屋（リビングなど）」が、中学生・高校生は「自分の部屋」が最も高い割合となりました。この他、中学1～2年生、高校2年生は「クラブ活動」もあげられています。

単位：%		自分の部屋	自分の家のほかの部屋（リビングなど）	おじいちゃんおばあちゃんや親せきの家	友だちや近所の人の家	学校の教室	学校のほかの教室（ほけん室・図書室など）	学どうクラブやクラブ活動	じゆくや習い事	りども食どうなど地いきのあつま	公園などの屋外	フイードなどのお店	ゲームや交流の場	インターネットやSNSを通じた	市のしせつ（じどう館、Topicoなど）	その他	とくになし	不明・無回答
全体(n=2,100)		52.5	63.1	27.5	18.7	13.2	12.1	10.2	15.9	3.7	18.8	12.0	10.5	3.4	1.9	5.2	0.7	
性別	男(n=1,055)	49.8	63.7	26.8	18.9	13.0	9.4	10.6	15.4	3.8	22.1	10.7	11.8	3.7	1.7	6.4	0.7	
	女(n=979)	55.7	62.8	28.9	18.8	13.8	14.9	9.8	16.5	3.4	15.0	13.3	8.9	3.2	1.8	4.0	0.6	
	その他(n=64)	50.0	57.8	18.8	12.5	7.8	15.6	9.4	14.1	6.3	20.3	12.5	14.1	1.6	4.7	6.3	1.6	
学年	小学校4年生(n=698)	44.7	62.6	25.6	14.3	15.5	15.0	12.0	16.0	4.3	16.5	10.7	7.6	4.2	2.7	5.2	1.0	
	小学校5年生(n=628)	53.2	64.0	29.9	19.9	12.6	11.0	10.4	15.9	3.7	18.2	10.8	9.9	3.0	1.1	5.3	0.6	
	小学校6年生(n=771)	59.0	62.8	27.4	21.7	11.7	10.5	8.4	15.6	3.1	21.3	14.0	13.7	3.1	1.7	5.3	0.4	
	中学1年生(n=743)	72.1	49.4	25.3	19.8	13.3	9.4	11.8	30.4	3.6	18.8	16.3	13.9	2.7	3.1	4.7	0.4	
	中学2年生(n=747)	74.4	50.3	26.0	17.8	9.8	6.2	12.2	26.1	2.7	13.5	13.5	15.1	1.7	1.1	4.4	0.9	
	中学3年生(n=711)	81.7	42.8	20.7	18.0	10.7	5.8	12.8	19.7	1.1	11.0	11.5	13.9	2.3	1.1	3.2	1.4	
	高校1年生(n=297)	77.4	43.8	18.9	9.4	6.7	4.0	4.7	16.2	0.3	5.1	6.7	8.4	1.3	1.7	8.1	0.0	
	高校2年生(n=182)	84.1	44.5	20.3	6.6	13.7	6.6	5.5	27.5	1.1	10.4	7.7	8.2	2.2	2.2	3.3	0.0	
	高校3年生(n=155)	78.7	45.8	16.8	6.5	11.0	3.2	13.5	12.9	0.6	8.4	11.0	11.0	5.2	1.3	3.9	0.0	
	その他(n=7)	42.9	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	

※選択肢「学どうクラブやクラブ活動」の、中高生調査での選択肢は「クラブ活動」

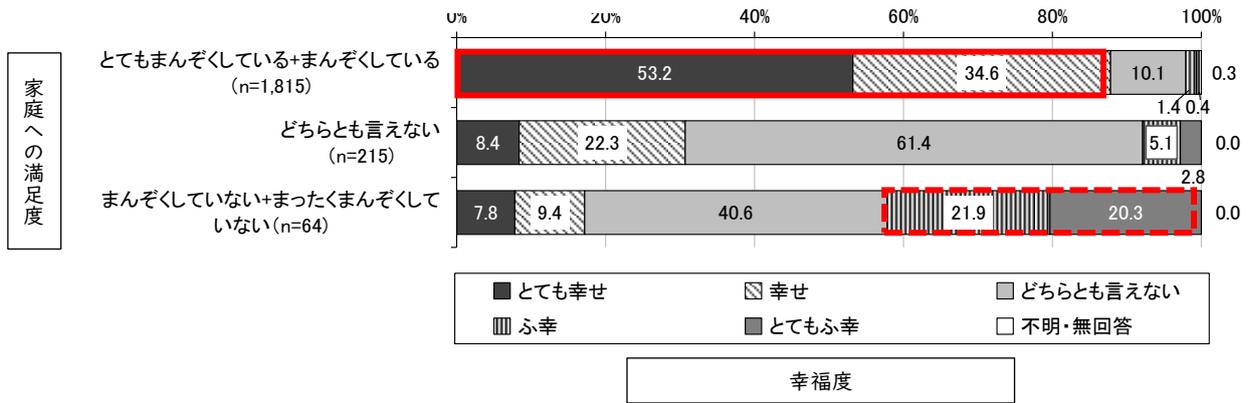
満足度と「家庭」・「学校」・「地域」に対する幸福度



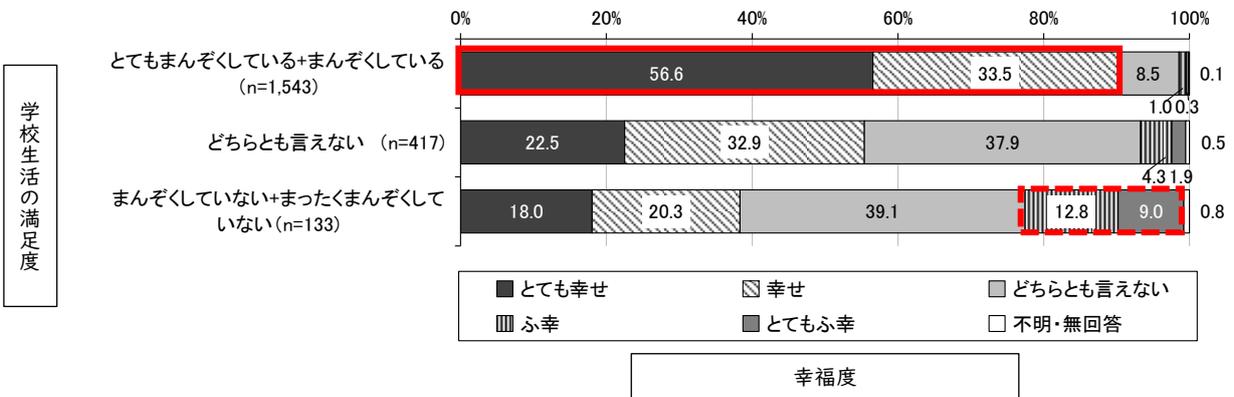
本調査の結果、本市においては「家庭」・「学校」・「地域」にまんぞくしている（とてもまんぞくしている+まんぞくしている）こどもの場合、それぞれ、幸せ（とても幸せ+幸せ）と回答した割合は約80%を上回りました。一方で、これらに対する満足度が低いこどもの幸福度は低くなる傾向がみられます。

特に、「家庭」で「まんぞくしていない」（まんぞくしていない+まったくまんぞくしていない）と感じるこどもは「学校」や「地域」と比較して幸福度が低くなっています。

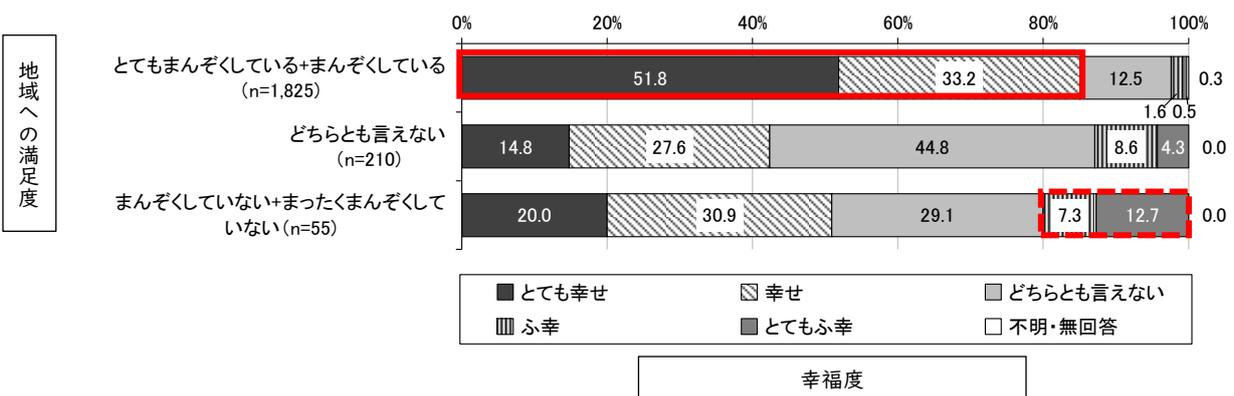
【問14 家庭への満足度×問9 幸福度】



【問17 学校生活の満足度×問9 幸福度】



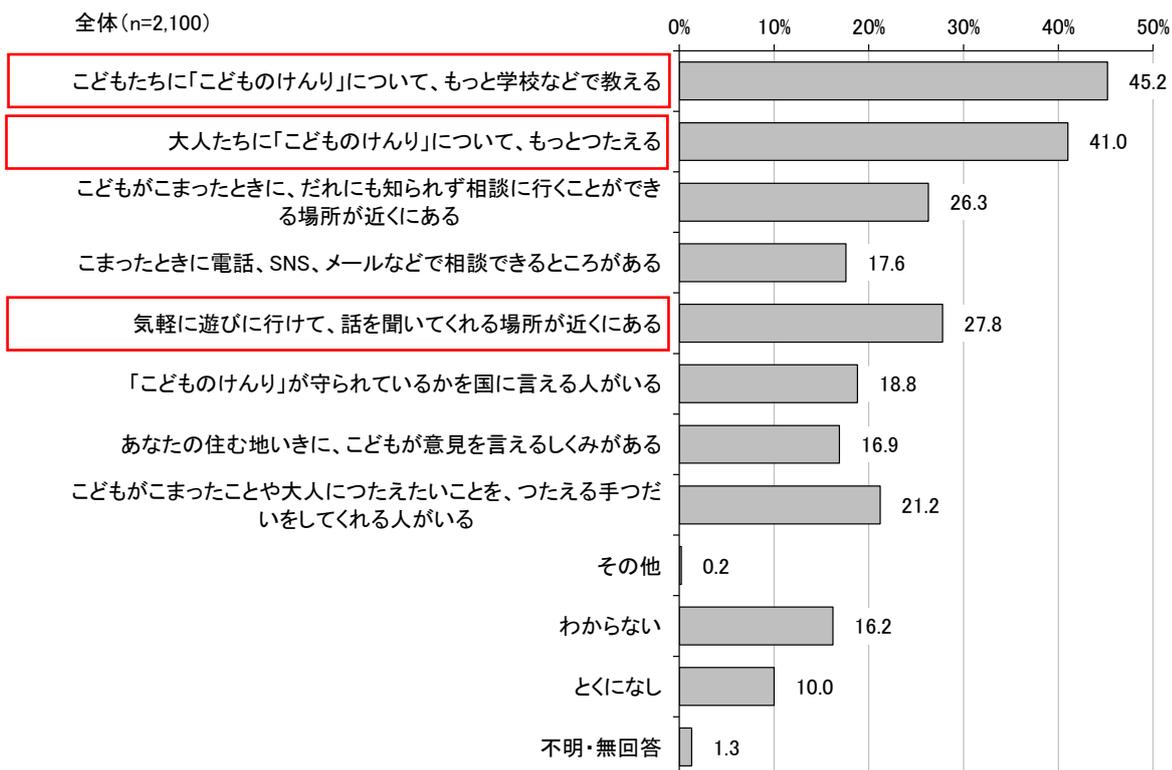
【問20 地域への満足度×問9 幸福度】



11 こどもの権利をまもる仕組み

問 23 あなたは「こどものけんり」をまもるために、どんな仕組みがあるといいと思いますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

全体では「こどもたちに『こどものけんり』について、もっと学校などで教える」が45.2%と割合が最も高く、次いで「大人たちに『こどものけんり』について、もっとつたえる」が41.0%、「気軽に遊びに行けて、話を聞いてくれる場所が近くにある」が27.8%となっています。



問 2 学年別×問 23 こどもの権利を守る仕組み

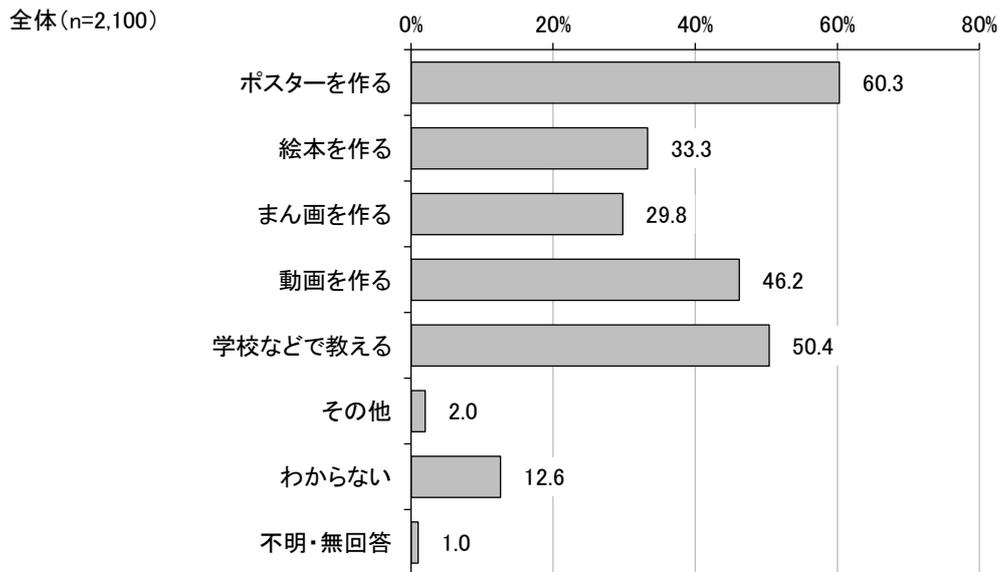
学年別では、ほとんどの学年で同じ選択肢が高くなる傾向がみられた一方で、高校1年生では「わからない」の割合が高くなっています。

単位: %		こどもたちに「こどものけんり」について、もっと学校などで教える	大人たちに「こどものけんり」について、もっとつたえる	談に行くことができる場所が近くにも知られず相	談できることがある	こまったときに電話、SNS、メールなどで相談	気軽に遊びに行けて、話を聞いてくれる場所が近くにある	「こどものけんり」が守られているかを国に言える人がいる	あなたの住む地いきに、こどもが意見を言えるしくみがある	こどもがこまったことや大人につたえたことを、つたえる手つたいをしてくれる人がいる	その他	わからない	とくになし	不明・無回答
全体(n=2,100)		45.2	41.0	26.3	17.6	27.8	18.8	16.9	21.2	0.2	16.2	10.0	1.3	
学年	小学校4年生(n=698)	47.1	38.7	25.8	16.2	26.6	20.5	18.6	23.8	0.1	13.9	11.3	1.4	
	小学校5年生(n=628)	43.8	43.0	28.7	18.8	28.8	19.3	16.1	22.8	0.2	15.4	9.7	1.3	
	小学校6年生(n=771)	44.7	41.6	24.9	17.8	28.0	17.0	16.0	17.8	0.4	18.9	8.9	1.2	
	中学1年生(n=743)	47.4	45.9	26.4	19.4	31.4	18.3	15.5	18.8	0.1	18.2	8.2	0.8	
	中学2年生(n=747)	45.0	43.0	26.6	19.7	29.3	15.8	19.1	17.0	0.5	18.3	9.9	1.5	
	中学3年生(n=711)	44.4	41.9	25.0	23.1	26.9	15.5	15.2	16.2	0.3	16.5	8.0	1.7	
	高校1年生(n=297)	40.1	31.0	20.9	17.2	17.8	11.4	11.8	11.4	0.3	23.2	9.8	0.3	
	高校2年生(n=182)	48.9	40.1	24.2	24.2	33.0	15.9	15.9	18.1	0.5	13.7	9.3	0.5	
	高校3年生(n=155)	45.8	41.9	21.9	20.0	28.4	15.5	16.1	20.0	2.6	14.2	7.7	0.6	
	その他(n=7)	57.1	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	

12 こどもの権利を広めるための方法

問 24 あなたは、「こどものけんり」を広めるために、どのようなことをすればよいと思いますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

全体では「ポスターを作る」が 60.3%と割合が最も高く、次いで「学校などで教える」が 50.4%、「動画を作る」が 46.2%となっています。



小学校低学年

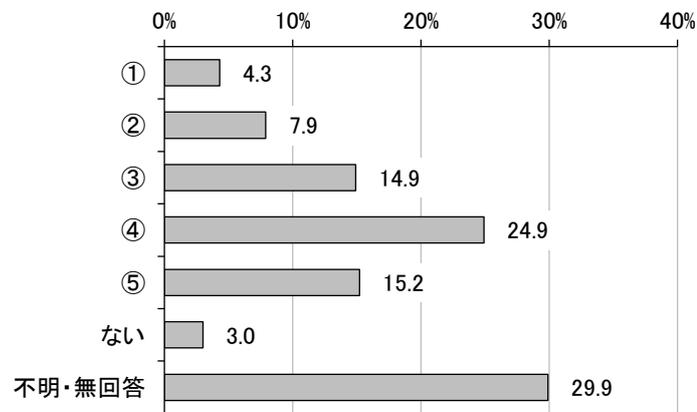
問 10 「こどもの権利」をみんなに知ってもらうために、どのようなことをすれば良いと思いますか。(あてはまるすべてを選ぶ)

単位: %		ポスターを作る	絵本を作る	漫画を作る	動画を作る	学校で教える	この他のこと	わからない	不明・無回答
全体 (n=1,606)		48.8	36.8	22.4	44.2	43.8	7.4	13.6	1.2
学年	小学校1年生 (n=531)	40.1	40.7	29.2	43.5	37.5	9.2	14.7	1.5
	小学校2年生 (n=528)	46.4	31.8	19.1	43.0	45.1	7.0	16.1	0.6
	小学校3年生 (n=536)	60.3	38.4	19.0	46.6	49.8	6.2	10.1	0.9

問 25 富田林市では「こどものけんりじょうれい」のイラストを作せします。「こどものけんりじょうれい」のイメージに一番合うイラストはどれですか。(1つをえらぶ)

全体では「④」が24.9%と割合が最も高く、次いで「⑤」が15.2%、「③」が14.9%となっています。

全体(n=2,100)



①



②



③



④



⑤



Ⅲ その他回答まとめ

ここでは自由記述をまとめました。詳細については資料編をご覧ください。

問4 「こどものけんり」には、次のようなものがあります。あなたが知っている「こどものけんり」をえらんでください。

内容	件数
第38条 戦争からの保護 (戦争に行かない など)	17
第37条 拷問・死刑の禁止 (死刑にならない など)	8
第35条 誘拐・売買からの保護 (誘拐や売り買いされないこと など)	5
第9条 親と引き離されない権利 (親と一緒に住んでもいい権利 など)	4
第6条 生きる権利・育つ権利 (生きる権利・育つ権利 など)	3
第1条 子どもの定義 (子どもの定義 など)	3
第16条 プライバシー・名誉の保護 (プライバシーが守られるけんり など)	3
第40条 子どもに関する司法 (子供に関する司法 など)	2
第2条 差別の禁止 (障がいを持っている人や施設に入っている人のことを差別せずにみんな同じ人間だということ など)	2
第4条 国の義務 (国の義務)	1
第19条 あらゆる暴力からの保護 (あらゆる暴力からの保護)	1
第31条 休む、遊ぶ権利 (31)	1
第39条 被害にあった子どもの回復と社会復帰 (被害にあった子供の回復と社会復帰)	1
第33条 麻薬・覚せい剤などからの保護 (麻薬や覚醒剤を買ったり売ったりする事に巻き込まれないようにする。)	1
第25条 施設に入っている子どもの権利 (施設に入っている子供)	1
第28条 教育を受ける権利 (教育を受ける権利)	1
第22条 難民の子どもの権利 (難民になったら別の国で保護してもらえること)	1
その他	19
いじめられないこと・幸せを奪われない・友達と遊べる、家族と一緒に居れる。 など	

問5 あなたやあなたのまわりで、守られていないことがあると思う「こどものけんり」をえらんでください。

内容	件数
第35条 誘拐・売買からの保護 (誰かにつれていかれたりすること など)	2
第38条 戦争からの保護 (38条の子供が戦争に巻き込まれない権利が守られていない など)	2
第8条 名前・国籍・家族関係が守られる権利 (第8条)	1
第34条 性的搾取からの保護 (34)	1

内容	件数
その他	14
親だけでなく、教師が生徒のことを考えられること・自分で思っていることが言えない・生活水準の確保がされること	など
ない	9

問 10 あなたは、人からいやなことをされたり、言われたりしたことで、いやな気持ちやしんどくなったことはありますか。

内容	件数
嫌なことを言われる・いやな気持ちになる	16
悪口を言われた・自分が頑張っていることを「気持ち悪い」や、「自己満野郎」と言われたこと	など
名前で遊ばれた	9
名前で遊ばれた・名前をいじられる	など
いやなことをされた	7
話を聞いてくれない・勝手に自分の嘘情報をみんなに言われていたこと	など
自分のこと（趣味や性格、身長など）	7
自分の趣味の事・顔、頭の悪さ、性格が悪いとか	など
仲間はずれにされた	2
友達に急にさけられたこと・仲間はずれにされたこと	など
いやな気持ちや心が傷ついたことがある	4
心が傷ついた事は、ある・自分ってそんなにきらわれているのかな	など
友達と喧嘩した・さけられたりした	4
友達と喧嘩したこと・友達から嫌いと言われたこと	など
いじめられた	4
いじめでしんどくなったことがある・物を奪われたりゴミを机に置かれること	など
分からない	2
わからない	
たたかれた	2
ともだちにたたかれた	など
学校のこと	2
学校	など
その他	5
離婚・みんなとの接し方	など
ない	16

問 11 あなたは今、こまっていること、つらいと感じていることはありますか。

内容	件数
習い事	8
習い事・ならいごとの先生	など
家族のこと	5
妹のこと・父と母同士の喧嘩が多々ある。それへのストレス	など
成績・勉強・受験	4
受験の事・成績とか勉強とか	など
学校のこと	4
算数と体育教師・シャーペン禁止	など
塾のこと	4
塾のこと	など
その他	13
人と合わせること・じぶんの気持ちが言えないこと・女だから、男だからといわれる	など

問 12 あなたが、こまっていること、つらいと感じていることがあるときに、相談できる人はだれですか。

内容	件数
いとこ	6
いとこ	
友だち	6
とても信頼している友達	など
自分	3
自分	
わからない	2
わからない	
家族	2
お兄ちゃん	など
大人の人	2
嫌いじゃない先生	など
チャイルドライン	1
チャイルドライン	
祖父母	1
祖母、祖父	
その他	9
デイサービスの人・ペット	など

問 13 あなたは、インターネットや SNS を使っていて、こまったことがありますか。

内容	件数
悪口を言われたり、仲間はずれにされた	9
グループラインで友達が知らないところで悪口言われていて悲しかった・LINE で友達が友達に、仲間はずれされていて嫌な気持ちになって、グループから抜けた	など
トラブルにあった	3
名前のわからない喋ったことのない人から電話がかかってきたこと	など
嫌なことをされた	3
ゲームでいじめられた	など
喧嘩	2
LINE とかで喧嘩	など
詐欺にあった	2
友達の携帯が乗っ取られて Google play Card 買ってって言われた	など
ウイルスにかかった	2
ゲームの入れすぎでウイルスにかかった（正直自分のせいやから今は、一つもいれてない）	など
その他	7
LINE をやってなくて少し寂しく感じた・どうがを見て嫌な思い出になった事はある。	など
ない	2

問 16 あなたが家庭で、こうなったらいいなと思うことや、あつたらいいなと思うサポート（助け）はありますか。

内容	件数
嫌なことを言わないでほしい	6
嫌なことを言わないでほしい・勉強のことを「全てあんたのため」「あんた次第」と押し付けること	など
1人でいられる場所・居場所がほしい	4
自分が一人でいられる場所があつたらいい・1人で自由に過ごせれるよう	など
家族に仲良くしてほしい	3
姉、兄仲良くしてほしい。・おばあちゃんと仲良くなって欲しい	など
もっと自分のことを見てほしい・褒めてほしい	3
もっと自分たちのことを見てほしい。・たまには褒めて欲しい	など
相談できる場所がほしい	2
誰にも内緒で、どんなことでも相談できること。	など
遊びたい	2
もっといっしょに遊びたい	など
その他	13
周りの人と比べないでほしい・近所の人と交流できるサポート	など

内容	件数
ない	1

問19 あなたの学校で、もっとこうなったらいいなと思うことはありますか。

内容	件数
授業・宿題をもっとこうしてほしい	11
宿題を増やす・その子の長所を伸ばすための授業。・授業が終わったチャイムでちゃんと終わってほしい	など
学校の設備をもっとよくしてほしい	9
家庭科室と理科室にクーラーをつけてほしい・もっとスクールカウンセラーに来てほしい・トイレの所がもっと綺麗で洋式が良いです。	など
校則を変えてほしい	3
冬体育の時どんな上着でもきていい・シャーペンOK	など
クラス分けをもっとこうしてほしい	3
苦手な子と離れたクラスなどにしてほしい。・嫌な友達とクラスを離して欲しい	など
休み時間をもっとこうしてほしい	2
休み時間をふやす	など
わからない	1
わからない	
その他	11
もっと心のアンケートをしてから取り組むのを早くしてほしい・放課後校庭が公園になる	など

問21 富田林市について、もっとこうなったらいいなと思うことはありますか。

内容	件数
自然を増やしてほしい	9
緑を増やす・虫が獲れる公園や森が欲しい、富田林に木や虫、サカナがいる場所を増やしてほしい。	など
スーパーやコンビニ、ショッピングセンターなどのお店を増やしてほしい	6
スーパーやお店を増やす・コンビニみたいなちょこっと寄れる場所が欲しい	など
野球やバスケットボールができるところがほしい	4
野球の球場を綺麗にしてほしい・バスケットゴール	など
治安を良くしてほしい	4
治安が良くなったらいい・寝る時、バイクがうるさすぎるので静かにしてほしい	など
地域行事をこうしてほしい	2
お祭りは楽しいから今まで通りにやってほしいけど、夜遅くまでとかにやらないでほしい。	

内容	件数
	など
安心したり、静かに過ごせるところがほしい	2
みんなが安心したりできることが欲しい	など
その他	10
市民を増やす・図書館の本の冊数を増やす	など

問 22 あなたには、ほうかごや休日に、自分にとって落ち着いて気持ちよくすごせる場所がありますか。

内容	件数
自宅	7
屋外	6
トイレ	3
市の施設・図書館	3
友だち	2
家族の部屋	2
家族	1
ない	1
その他	12

問 23 あなたは、「こどものけんり」をまもるために、どんな仕組みがあるといいと思いますか。

内容	件数
子供の権利が守られていない人達をなくすべきだから、自分も子供や周りの人たちに優しく接して、自分の子供もそのまた子に、、、みたいな感じで優しくされる、する。わみたいな物が生まれるといいなと思う。	1
もしそのような、事があった時に、大人などが、助けられるようにするくふうが、もっとあったらいいと思う	1

問 24 あなたは、「こどものけんり」を広めるために、どのようなことをすればよいと思いますか。

内容	件数
CM・新聞・チラシやパンフレットなどを作る	13
CMを作って広める・新聞を作る・パンフレット	など
ゲームを作る	5
ゲームを作って宣伝する・「子供の権利」を知るゲームではなく、ストーリーを通して気づいたら「子供の権利」を知れるゲームもを作る	など
SNS・ネットに載せる	4
インターネット（みんなが見れるようなところ）に載せる・SNSの広告とかで流す	など
イベントを開催する	2
（「こどものけんり」について）みたいな題名のお祭りみたいな、イベントみたいなのを開催したら、みんなに伝わると思う。	など
その他	9
動画を見たらお菓子がもらえるようにするなど子供が嬉しいものをあげる・ポスターなどは伝わらないから手紙を渡す	など

IV 調査票（小学校高学年）

富田林市「こどものけんりじょうれい」をつくるために / こども WEB アンケートちょうさ ごきょう力のおねがい

とんだばやし
富田林市では、「こどものけんり」を大切にすまにしていくなために、「こどものけんりじょうれい」をつくらうとしています。

みなさんの声を聞いて、「こどものけんり」が大切にされ、みなさんがそのことを感じ、声をあげることができ、その声大切にされるまにしていきたいと考えています。

そのため、みなさんのじょうきょうや考えていることを教えてください。

アンケートへのごきょう力をおねがいします。

れい和6年9月

とんだばやし
富田林市

 名前は書かないよ

 答えたくないしつ問には答えなくていいよ

 おうちのひとや先生に答えが見られることはないよ

 だれが答えたかはわからないようにまとめるよ



答えるときに

- パソコンまたはスマートフォン、タブレットなどからアンケート入力先にアクセスし、アンケートに答えてください。
- 答えるときは、しつ問ごとのせつ明をよんで、あてはまる番号をえらんでください。
- 「その他」をえらんだときは、()にくわしい内ようを書いてください。
- 分からないところは、「お問合せ」にれんらくしてください。

アンケート入力先

右にある二次元コードまたはURLからアクセスしてください。

<https://questant.jp/q/tondabayashi-kodomonokenri1>

※紙に答えを書きたい場合は、お問合せまでれんらくしてください。

入力は、れい和6年10月31日(木)まで



お問合せ

富田林市こどもみらい部こどもせいさくか 富田林市ときわ町1番1号 市役所4階
でんわ：0721-25-1000（内線291）
ファックス：0721-24-8976
メール：k-seisaku@city.tondabayashi.lg.jp

問5 あなたやあなたのまわりで、守られていないことがあると思う「こどものけんり」をえらんでください。(あてはまるすべてをえらぶ)

1. さべつされないこと
2. わる口を言われたり、なかまはずれにされたりしないこと
3. 命が守られ、せい長できること
4. こどもにとって、一番よいことは何かを大人が考えてくれること
5. 自分の意見を自由に言えること、大人に意見をきいてもらえること
6. たたかれたり、いやなことをされたりしないこと
7. 学校などで勉強ができること
8. 休んだり、遊んだりすること
9. 自由に考えたり、思いついたり、えらんだりすること
10. おおくの家事をさせられたり、体についていやなことをされたりしないこと
11. こどものけんりを学べること
12. 守られていないけんりはない
13. その他()

問6 あなたは、自分のことがすきだと思えますか。(1つをえらぶ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 3. あまりそう思わない |
| 2. まあそう思う | 4. そう思わない |

問7 あなたは、自分らしく生きていますか。(1つをえらぶ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 3. あまりそう思わない |
| 2. まあそう思う | 4. そう思わない |

問8 あなたは、自分の気持ちや言いたいことをつたえることができていますか。(1つをえらぶ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. できている | 3. あまりできていない |
| 2. まあできている | 4. できていない |

問9 あなたは今、どのくらい幸せですか。(1つをえらぶ)

- | | | |
|----------|--------------|----------|
| 1. とても幸せ | 3. どちらとも言えない | 5. とてもふ幸 |
| 2. 幸せ | 4. ふ幸 | |

問10 あなたは、人からいやなことをされたり、言われたりしたことで、いやな気持ちやしんどくなったことはありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

1. いやな気持ちやしんどくなったことはない
2. 自分の見た目のこと
3. 自分の話し方のこと
4. せいべつのこと
5. 自分の心や体のこと
6. 自分のせいせきのこと
7. しょうがいや病気について
8. 自分の家族のこと(外国にかかわりがあること、お金のこと)
9. 住んでいる場所・地いきのこと
10. その他()
11. 答えたくない

問11 あなたは今、こまっていること、つらいと感じていることはありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 学校のこと | 7. お金のこと |
| 2. 学校の先生のこと | 8. インターネット、メール、SNS のこと |
| 3. 友だちのこと | 9. 家族のこと |
| 4. いじめのこと | 10. 自分のこと(見た目、せいせき、せいかくな
ど) |
| 5. ぼう力(ぎゃくたいなど)のこと | 11. その他() |
| 6. 家族の世話や家事をしないといけないこと | 12. こまっていること、つらいと感じていること
はない |

問12 あなたが、こまっていること、つらいと感じていることがあるときに、相談できる人はだれですか。(あてはまるすべてをえらぶ)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1. お母さん | 8. 習い事の先生 |
| 2. お父さん | 9. 近所の人 |
| 3. きょうだい | 10. インターネットや SNS 上の知り合い |
| 4. おじいちゃん・おばあちゃん・親せき | 11. こどもの相談にのってくれるだん体の人 |
| 5. 友だち | 12. 市役所の人 |
| 6. 学校の先生 | 13. 相談できる人はいない |
| 7. スクールカウンセラー(学校ではたらいいてい
る、なやみをきいてくれるひと) | 14. その他() |

問13 あなたは、インターネットや SNS※を使っていて、こまったことがありますか。

(あてはまるすべてをえらぶ)

※SNSとは、インターネットを使って、思いをつたえ、だれとでもつながることができるサービス。LINE(ライン)やTikTok(ティックトック)、Instagram(インスタグラム)などが有名です。

1. 使ったことがない
2. こまったことがない
3. SNS やメールなどで、からかわれたり、いやがらせを受けたりした
4. SNS などのグループに入っていないことで、なかまはずれにされたように感じた
5. 言いたいことが、うまく相手につたわず、おこらせたり悲しませたりした
6. 自分の名前や住所、写真などを、知らないうちに使われた
7. つきまとい、いやがらせなど、こわい思いをした
8. その他(どんなこと:)

問14 あなたは、自分の家庭にまんぞくしていますか。(1つをえらぶ)

- | | | |
|----------------|--------------|------------------|
| 1. とてもまんぞくしている | 3. どちらとも言えない | 5. まったくまんぞくしていない |
| 2. まんぞくしている | 4. まんぞくしていない | |

問15 あなたの家庭では、あなたのことを決めるとき、あなたの意見を聞いて大事にしてくれていると思いますか。(1つをえらぶ)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. とても大事にしてくれる | 4. 大事にしてくれていない |
| 2. 大事にしてくれる | 5. まったく大事にしてくれていない |
| 3. どちらとも言えない | |

問16 あなたが家庭で、こうなったらいいなと思うことや、あつたらいいなと思うサポート(助け)はありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

1. 家族になかよくしてほしい
2. 親にもっと家にいてほしい
3. 親にもっと自分の話を聞いてほしい
4. 勉強のことを、たくさん言わないでほしい
5. お金の心配をせずつくらすためのサポート
6. そうじをしたり、ごはんをつくってくれる人が来てくれるサポート
7. 家のことについて、ないしょで相談できる場所がある
8. 家族から、たたかれたり、いやなことをされないようにサポートしてほしい
9. その他()
10. とくになし

問17 あなたは、学校生活にまんぞくしていますか。(1つをえらぶ)

- | | | |
|----------------|--------------|------------------|
| 1. とてもまんぞくしている | 3. どちらとも言えない | 5. まったくまんぞくしていない |
| 2. まんぞくしている | 4. まんぞくしていない | |

問18 あなたの学校の先生は、あなたのことを決めるとき、あなたの意見を聞いて大事にしてくれていると思いますか。(1つをえらぶ)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. とても大事にしてくれる | 4. 大事にしてくれていない |
| 2. 大事にしてくれる | 5. まったく大事にしてくれていない |
| 3. どちらとも言えない | |

問19 あなたの学校で、もっとこうなったらいいなと思うことはありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

1. 遊びの時間をふやす
2. スポーツ活動をふやす
3. 音楽や図工などのじゅ業をふやす
4. 先生がもっと、こどもの意見を聞いてくれる
5. もっと、すくない人数のクラスにする
6. しょうらいの役に立つじゅ業をふやす
7. じゅ業をへらす
8. わからないところを教えてもらえる時間をふやす
9. 宿題をへらす
10. きびしい決まりごとをへらす
11. 学校での決まりごとをよくする
12. 学校のたてものをよくする
13. いじめをなくす
14. 「こどものけんり」について、もっと教える
15. 家庭のことについて、サポートをする
16. その他()
17. とくになし

問20 あなたは、住んでいる地いきにまんぞくしていますか。(1つをえらぶ)

- | | | |
|----------------|--------------|------------------|
| 1. とてもまんぞくしている | 3. どちらとも言えない | 5. まったくまんぞくしていない |
| 2. まんぞくしている | 4. まんぞくしていない | |

問21 富田林市について、もっとこうなったらいいなと思うことはありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

1. 明かりをふやして、夜も安心して歩けるようにする
2. 道路などであぶない場所をへらす
3. ぼう力やはんざいをふせぎ、安心してすごせるようにする
4. 公園や遊ぶ場所をふやす
5. スポーツができるところをふやす
6. 図書館や音楽をきいたり、絵を見るところをふやす
7. こどもがさんかできる活動やプログラムをふやす
8. 友だちと遊ぶ・勉強できる場所をふやす
9. 家や学校にいたくない時にすごせる場所をふやす
10. 家のちかくでお祭りや行事をふやす
11. その他 ()
12. とくになし

問22 あなたには、ほうかごや休日に、自分にとって落ち着いて気持ちよくすごせる場所がありますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1. 自分の部屋 | 9. こども食どうなど地いきのあつまり |
| 2. 自分の家のほかの部屋(リビングなど) | 10. 公園などの屋外 |
| 3. おじいちゃんおばあちゃんや親せきの家 | 11. ショッピングセンターやファストフードなどのお店 |
| 4. 友だちや近所の人の家 | 12. インターネットやSNSを通じたゲームや交流の場 |
| 5. 学校の教室 | 13. 市のしせつ(じどう館、Topicなど) |
| 6. 学校のほかの教室(ほけん室・図書室など) | 14. その他 () |
| 7. 学どうクラブやクラブ活動 | 15. とくになし |
| 8. じゅくや習い事 | |

問23 あなたは、「こどものけんり」をまもるために、どんな仕組みがあるといいと思いますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

1. こどもたちに「こどものけんり」について、もっと学校などで教える
2. 大人たちに「こどものけんり」について、もっとつたえる
3. こどもがこまったときに、だれにも知られず相談に行くことができる場所が近くにある
4. こまったときに電話、SNS、メールなどで相談できるところがある
5. 気軽に遊びに行けて、話を聞いてくれる場所が近くにある
6. 「こどものけんり」が守られているかを国に言える人がいる
7. あなたの住む地いきに、こどもが意見を言えるしくみがある
8. こどもがこまったことや大人につたえたいことを、つたえる手つだいをしてくれる人がいる
9. その他 ()
10. わからない
11. とくになし

問24 あなたは、「こどものけんり」を広めるために、どのようなことをすればよいと思いますか。(あてはまるすべてをえらぶ)

1. ポスターを作る
2. 絵本を作る
3. まん画を作る
4. 動画を作る
5. 学校などで教える
6. その他 ()
7. わからない

問25 富田林市では「こどものけんりじょうれい」のイラストを作せします。「こどものけんりじょうれい」のイメージに一番合うイラストはどれですか。(1つをえらぶ)

1.



2.



3.



4.



5.



6.

ない

【最後の画面】

さいごまで、アンケートにこたえていただき、ありがとうございます。
みなさんの意見を、じょうれいをつくるときに、さんこうにします。
アンケートのけっかは、みなさんにとどけます。
みなさんが、「こどものけんり」を知る、きっかけになればうれしいです。

～おわりに～

アンケートに答えたことで、なんだかつらい気持ちになったり、思い出したくなかったことを思い出したりしてしまった人もいるかもしれません。そんなときには、ぜひ一人でなやまずに、知っている人に、声をかけてください。知っている人に相談しにくいときは、下の相談先があります。電話で相談ができます。お金はかかりません。

●『こどものじんけん110番』

電話番号：0120-007-110

時間：平日8:30～17:15

メールやLINEでも相談ができます。

URL：<https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken112.html>

●『チャイルドライン』

電話番号：0120-99-7777

時間：毎日16:00～21:00 ※12月29日～1月3日はのぞく

チャットでも相談ができます。

URL：<https://childline.or.jp/>

●『24時間子供（こども）SOSダイヤル』

電話番号：0120-0-78310

時間：24時間

富田林市
こどもの権利に関する
アンケート調査
結果報告書
(小学校高学年【小学校４年生～６年生】)

発行：富田林市こども未来部こども政策課
富田林市常盤町１番１号 市役所４階
TEL：０７２１-２５-１０００（内線２９１）
FAX：０７２１-２４-８９７６

発行年月：令和７年３月